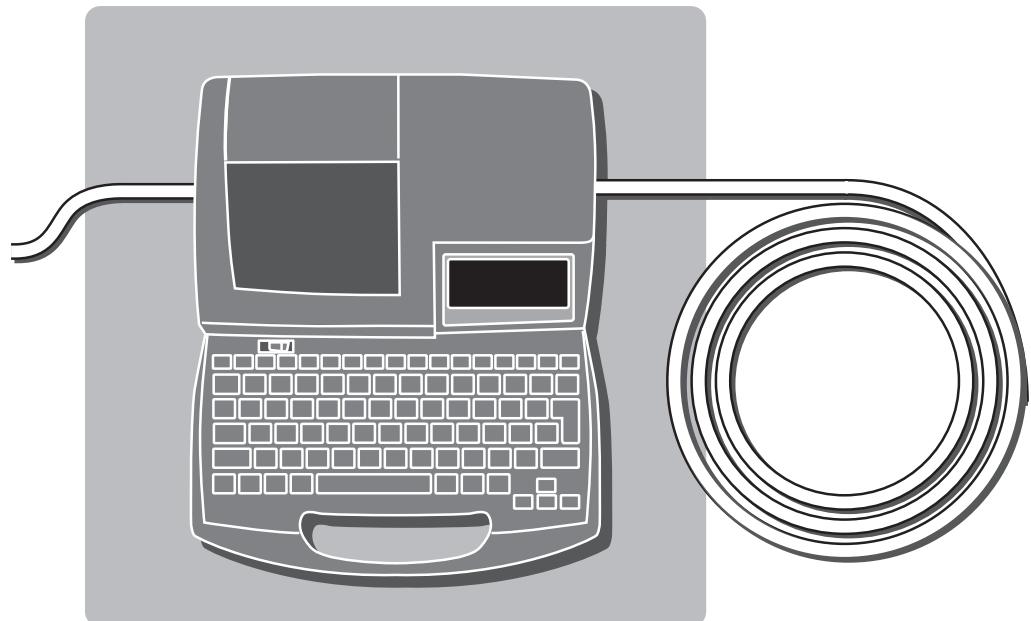


**Canon**

# Mk2500

## CABLE ID PRINTER

### 取扱説明書



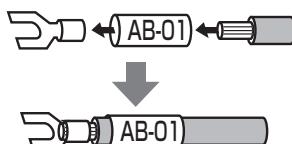
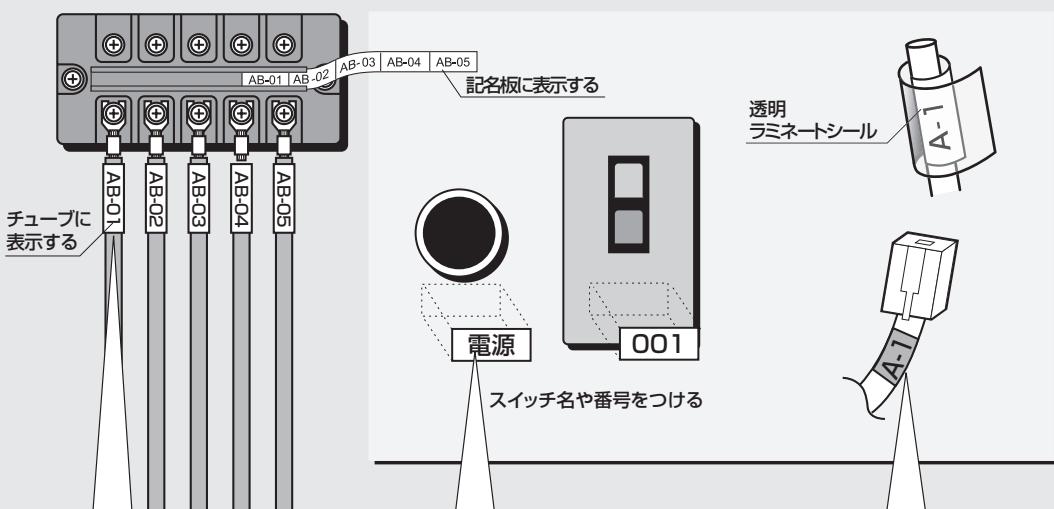
ご使用前には必ずこの取扱説明書をお読みください。  
将来いつでもご使用できるように大切に保管してください。

# 電設現場で大活躍 !! Mk2500は、こんな機械です。

配電盤のフタを開けると、端子台やブレーカをはじめとしてさまざまなスイッチがぎっしり。さらに、こうした装置と装置の間を縫うように多くのケーブルも配線されています。それぞれのケーブルや装置に記号や番号を表示しておかないと、メンテナンス作業も一苦労。そこでチューブに文字を印字してケーブルに取り付けたり、ラベルに記号を印刷してスイッチに貼りつけたりする方法が電設現場では一般的に行われています。

Mk2500はこうした印字作業をするためのプリンタです。

## おもな 特長



高品質印字がラクラク  
チューブに文字を印字する

「AB-01」「20V」のようにそのケーブルが持つ意味をチューブに直接印字できます。チューブは市販品が使えるのでとても経済的。

スッキリ見やすいスイッチに  
ラベルに文字を印字する

Mk2500はチューブのほかにラベルテープと呼ばれるシールに文字を印字することもできます。これによって、ケーブルチューブに印字した記号に対応したものを装置にも貼り付けることができ、作業の能率がアップします。

印字部とラミネート部が一体に  
ラップアラウンドテープ

印字面を透明フィルムでラミネートするので、文字がかすれて見づらくなることがあります。すでに配線されたケーブルにも後から貼り付けることができます。

1

## 小型で持ち運びが自由自在

幅250mm×奥行300mm×高さ85mmのコンパクトサイズに加え、重さも2kgと携帯性を第一に考えた軽量設計です。電設現場への持ち運びもラクラク。作業効率が大幅にアップします。

2

## 高速印字

高速印字にすれば42本／分\*というハイスピードでストレスを感じさせません。

\*カット長が20mm、3mm全角文字を5文字入力し、半切りする場合。チューブ印字のみ

3

## さまざまな印字媒体に対応

市販のチューブ、ラベルテープ、ラップアラウンドテープ、記名板、4mm I.D.Stripの印字媒体に文字を印字することができます（市販のチューブと記名板以外は本機専用のカセットです）。

4

## 多彩なオプションで拡張性も抜群！

5℃という低温環境でも印字を可能にする「チューブウォーマー」、リールからチューブを引き出して安定した印字精度を実現する「チューブフィーダー」など、さまざまなオプションを装着して機能を拡張することができます。

5

## ハンディタイプとは思えない多彩な機能

キーボードはJIS配列準拠キーボードを採用。高速入力を可能にしました。また、文字サイズをはじめ、文字間隔や余白の設定、辞書容量約80,000語、パソコンとの通信など、軽量機とは思えない多くの機能を搭載しています。



## 目次

マークについて	4
お客様へのお願い	4
△安全にお使いいただくために	5
まず使ってみよう	10

## Part 1

### お使いになるまえに (準備編)

<b>1-1 各部の名称とはたらき</b>	16
■本体	16
■液晶ディスプレイ	18
■キーボード	20

<b>1-2 ACアダプターをセットする</b>	22
--------------------------	----

<b>1-3 PC接続キットを使用する</b>	24
-------------------------	----

## Part 2

### 基本的な操作

<b>2-1 チューブ、透明チューブに印字する</b>	26
<b>準備1</b> カセットをセットする	26
<b>準備2</b> チューブをセットする	28
<b>準備3</b> 電源スイッチをONにする	29
<b>操作1</b> 文字を入力する	30
<b>操作2</b> 印刷する	35

<b>2-2 ラベルテープ、4mm I.D. Stripに 印字する</b>	36
<b>準備1</b> カセットをセットする	36
<b>準備2</b> 電源スイッチをONにする	39
<b>操作1</b> 文字を入力する	40
<b>操作2</b> 印刷する	43

<b>2-3 ラップアラウンドテープに印字する</b>	44
<b>準備1</b> カセットをセットする	44
<b>準備2</b> ラップアラウンドテープ用 搬送補助ガイドをセットする	45
<b>準備3</b> 電源スイッチをONにする	46
<b>操作1</b> 文字を入力する	47
<b>操作2</b> 印刷する	48

<b>2-4 記名板に印字する</b>	50
<b>準備1</b> カセットをセットする	50
<b>準備2</b> 記名板をセットする	52
<b>準備3</b> 電源スイッチをONにする	53
<b>操作1</b> 文字を入力する	54
<b>操作2</b> 印刷する	57

---

# Part 3

## 文字の入力

<b>3-1 文字入力のまえに</b>	60
■入力モードを理解しよう	60
■入力モードを切り換える	60
■[Shift]のはたらき	61
<b>3-2 ひらがなを入力する</b>	62
■ローマ字入力のとき	62
■かな入力のとき	63
<b>3-3 カタカナを入力する</b>	64
■ローマ字入力のとき	64
■かな入力のとき	65
<b>3-4 英数字を入力する</b>	66
■英数字を入力する	66
<b>3-5 漢字を入力する</b>	67
■ローマ字入力のとき	67
■かな入力のとき	69
■区点コード入力のとき	71
<b>3-6 記号を入力する</b>	73
■記号を入力する	73
<b>3-7 文字の削除、新規ページ作成、カーソルの移動</b>	75
■文字を削除、変更する	75
■入力した文字データをすべて消去する	76
■挿入モードと上書きモード	77
■新規ページ作成	78
■カーソルの移動	79

---

# Part 4

## 一歩進んだ操作

<b>4-1 文字や行数を変える</b>	82
■文字の大きさを変える	82
■文字と文字の間隔を変える	83
■6と9に下線をつける	84
■文字に枠をつける	85
■2行または3行で印字する	86
<b>4-2 ページを編集する</b>	89
■ページについて	89
■ページをコピーして貼り付ける	90
■ページをカットして貼り付ける	92
■ページを挿入する	94
■ページを削除する	95
■ページを分割する	96
■ページを結合する	98
<b>4-3 文字データの保存、呼び出し、削除</b>	100
■ファイルとフォルダー	100
■文字データを保存する	101
■文字データを呼び出す	103
■文字データを削除する	105
■フォルダーネームを変更する	107
<b>4-4 いろいろな印刷</b>	109
■印刷本数(枚数)と印刷範囲	109
■印刷の向きを変える	112
■カット長や文字配置を変える	114
■特定のページを複数印刷する (連続印刷)	117
■連番を持つ文字データを印刷する (連番印刷)	119
■印字開始位置と縦位置を微調整する	122
■センターラインを印刷する	124
■短いピッチ幅で印刷する	125
■文字配置と複数行センタリングを 設定しての印字結果	126
■印字濃度を調整する	127
■印字速度を変更する	128

---

## **4-5 カットのしかたを変える** ..... 129

- 半切りと全切り ..... 129
- 半切りをしない ..... 129
- 印刷新数(枚数)ごとに全切りする ..... 131

## **4-6 その他の操作** ..... 132

- 印字媒体を取り出す ..... 132
- ディスプレイの表示濃度を変える ..... 134
- 操作音を消す ..... 135
- 透明チューブの頭出しをおこなわない ..... 135
- すべての設定を初期値に戻す ..... 135

---

## **Part 5** メンテナンス

### **5-1 チューブやラベルテープが詰まつたら** ..... 138

- 搬送エラーの対処  
(搬送エラーメッセージ表示あり) ..... 138
- その他の詰まり対処  
(搬送エラーメッセージ表示なし) ..... 140
- チューブやラベルテープが排出/  
搬送されないとき ..... 142

### **5-2 カッターが切れにくくなつたら** ..... 143

- カットの深さを変える ..... 143
- カットの強さを強くする ..... 145

### **5-3 カッターを交換する** ..... 146

### **5-4 カセットを交換する** ..... 149

- リボンカセットを交換する ..... 149
- チューブやラベルテープカセットを交換する ..... 150

### **5-5 お手入れ** ..... 151

- 本体の清掃 ..... 151
- 搬送ローラーの清掃 ..... 151
- 印字ヘッドの清掃 ..... 152
- クリーナーの清掃/交換 ..... 152

---

## **Part 6**

### **付録**

#### **6-1 消耗品とオプション** ..... 154

- 消耗品 ..... 154
- オプション ..... 155

#### **6-2 エラーメッセージ一覧表** ..... 156

#### **6-3 こんなときには** ..... 159

#### **6-4 ローマ字/かな入力表** ..... 161

#### **6-5 記号一覧表** ..... 162

#### **6-6 区点コード表** ..... 163

#### **6-7 機能一覧** ..... 175

#### **6-8 おもな仕様** ..... 176

# マークについて

本書で使われているマークはつぎのような意味です。

**⚠ 警告** 取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

**⚠ 注意** 取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

**注意** 取り扱いを誤った場合に、本機が壊れたり他の製品に損害が出たりする可能性がある注意事項が書かれています。必ずこの注意事項をお守りください。

**● 重要** 操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルを防ぐために、必ずお読みください。

 操作の参考になることや補足説明が書かれています。

**Memo** 操作の手順に対する補足説明が書かれています。

 操作の参考となるページが書かれています。表示されているページをごらんください。

[ ] キーボードの  を押すことを意味します。

## お客様へのお願い

- ・本書に記載されている一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- ・本書に記載されている内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ・運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本プリンターでお客様の不適当な使用により生じた損害、または改造・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本プリンターで作成・保存したデータは、パソコンなど他の記憶装置等にバックアップすることをお奨めします。故障・修理・検査・電池消耗等に起因したデータ消失、および逸失利益など生じた損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本書の内容について万一不備な点や記載もれ、また、お気づきの点がありましたらお求めの販売店までご連絡ください。

● Canon, Canonロゴは、キヤノン株式会社の商標です。

● この装置は、一般財団法人VCCI協会の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

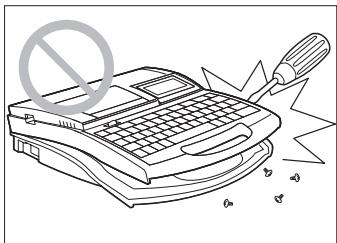
# ⚠ 安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。



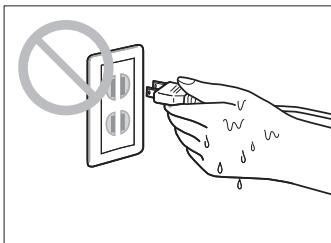
## 警告

### 分解や改造をしないで



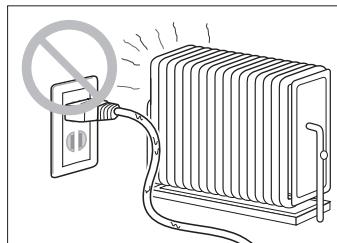
本機を分解や改造したりしないでください。火災や感電、故障の原因になります。

### 濡れた手で触らないで



手が濡れた状態で電源プラグなどを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

### 熱器具のそばに置かないで



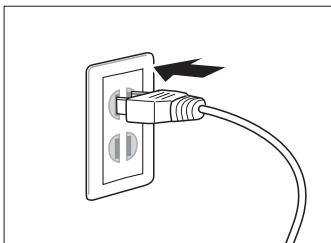
本体やACアダプター、電源コードのそばに熱器具を置かないでください。本体やコードが溶けて火災や感電の原因になります。

### シンナーのそばに置かないで



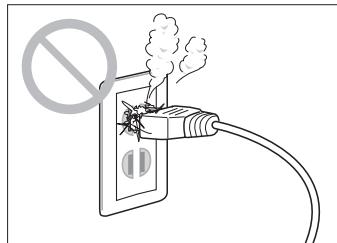
アルコールやシンナーなど引火性溶剤の近くに置かないでください。溶剤が内部の電気部品に触ると火災の原因になります。

### 電源プラグは確実に差し込んで



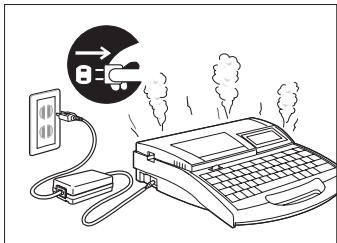
電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。電源プラグの歯に金属などが触ると、火災や感電の原因になります。

### 電源プラグは常にキレイに



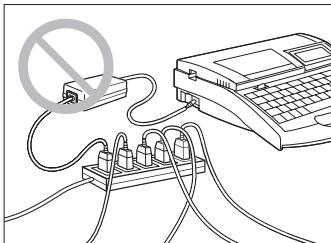
電源プラグは定期的に清掃してください。ホコリや汚れ、油煙などが付着した状態で長時間使用すると、ホコリが湿気を吸って絶縁不良による火災の原因になります。

### 異常状態のまま使わないで



万一、煙が出たり、異臭がするときは異常です。すぐに電源スイッチをOFFにし、電源コンセントから電源プラグを抜いて、お近くの販売店までご連絡ください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因になります。

### タコ足配線などをしないで



二股ソケットなどを使ってタコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。また電源コードを束ねたり、結んだりしたまま通電しないでください。火災や感電の原因になります。

### スプレーなどは使わないで



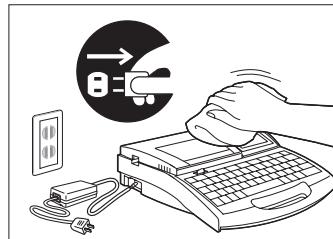
本機のそばで可燃性のスプレーなどを使用しないでください。スプレーのガスが内部の電気部品に触れて、火災や感電の原因になります。

### シンナーなどで拭かないで



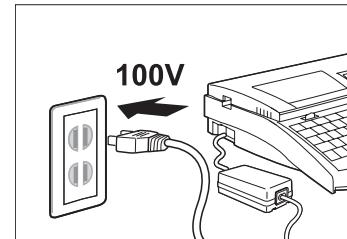
本体を拭くときは、水にしめさせて固くしぼったガーゼを使用し、アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。溶剤が内部の電気部品に触れて火災や感電の原因になります。

### お手入れのときは電源をOFFにして



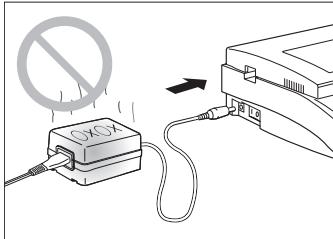
清掃するときは電源スイッチをOFFにし、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。万が一電源スイッチが入って本体が動作すると、ケガの原因になることがあります。

### AC100Vの電源を使って



表示された以外の電源電圧で使用しないでください。AC100Vの電源電圧でご使用ください。火災や感電、故障の原因になることがあります。また、本機は国内仕様です。日本国内でのみお使いください。

### 付属のACアダプター、コード以外は使わないで



付属のACアダプター(K30120)・電源コード以外は使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。

また、付属のACアダプター・電源コードは本製品以外の製品に使用しないでください。火災や感電の原因になります。

### 近くに雷が発生したときは電源プラグを抜いて

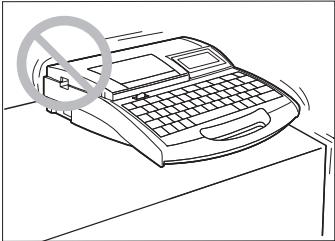
近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてご利用をお控えください。雷によっては火災や感電、故障の原因となります。

### ACアダプター、コードは傷つけないで

ACアダプターや電源コードを傷つける、引っ張る、加工するなどのことはしないでください。また、ACアダプターや電源コードに重いものをのせないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因となります。

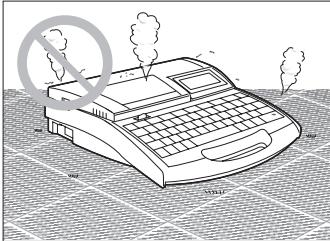
## ⚠ 注意

### 不安定な場所に置かないで



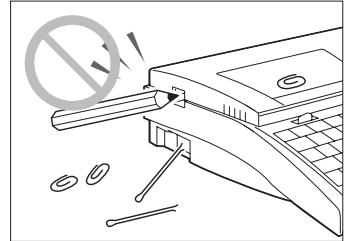
不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、ケガの原因になることがあります。

### じゅうたんの上に置かないで



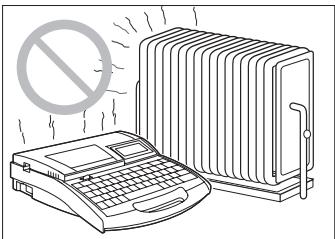
じゅうたんやカーペットなどの上に置かないでください。繊維やホコリが内部に入り込み、火災の原因になることがあります。

### 異物を入れないで



ACアダプターの差込口やカッタ一部、製品内部にはクリップやホチキスの針などの金属片を落としたり異物を入れたりしないようにしてください。火災、感電、故障やケガの原因になることがあります。

### 湿度やホコリに注意して



高温高湿の場所、ホコリの多いところ、直射日光の当たる場所、火気の近くでは使用（または保管）しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

必ず保管環境・動作環境をお守りください。

#### 動作環境：

温度：15～32.5°C

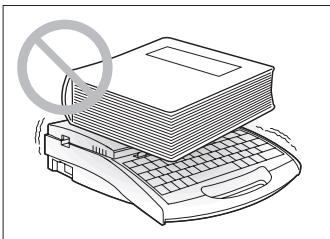
湿度：10～85%

#### 保管環境：

温度：5～35°C

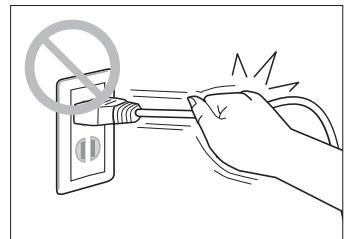
湿度：10～90%

### 重いものや金属物などを置かないで



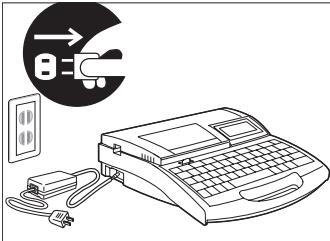
本機の上に乗ったり、重いものを置かないでください。故障の原因になります。また、アクセサリーなどの金属物や、コップなど水や液体が入った容器を置かないでください。製品内部の電気部品などに接触すると、ショートして火災や感電の原因になることがあります。

### 電源プラグの扱いはていねいに



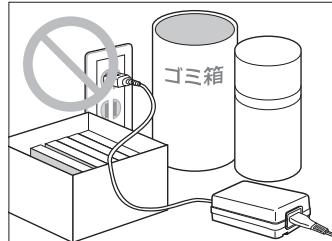
電源プラグを電源コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持ってまっすぐに抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因になります。また、電源プラグを抜き差しするときは、必ず本体の電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。

#### 使わないときは電源プラグを外して



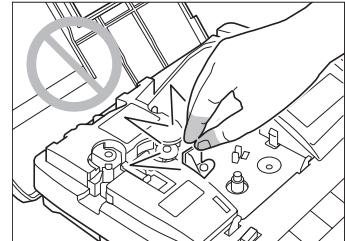
長時間または長期間ご使用にならない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。漏電の原因や、ホコリなどがたまつて、火災の原因になることもあります。

#### 電源プラグのそばにものを置かないで



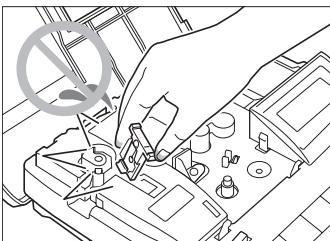
いつでもすぐにACアダプターのプラグが抜けるように、プラグのそばにはものを置かないでください。異常にプラグが抜けないと、火災や感電の原因になることがあります。

#### 印字ヘッドは触らないで



印字中、印字終了直後は印字ヘッドに手を触れないでください。やけどをするおそれがあります。

#### カッターに気をつけて



本機にはカッターが内蔵されています。ケガの原因になりますので、本書をよくお読みになり、取り扱いには十分ご注意ください。

#### 子供の手が届く場所に置かないで

インクリボンやクリーナー、ラップアラウンドテープ用搬送補助ガイドなどの消耗品や部品は、子供の手の届かないところに保管してください。誤ってなめたり飲み込んだりすると、大変危険です。

#### 運ぶときは取っ手を持って

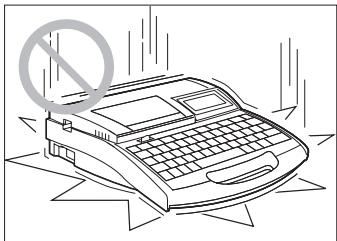
本製品を持ち運ぶときは、本書の指示にしたがって正しく持ってください。製品を落としたりして、ケガの原因になることがあります。(取っ手▶16ページ)

#### 延長コードは使用しないで

延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

# 注意

## 取り扱いはやさしく



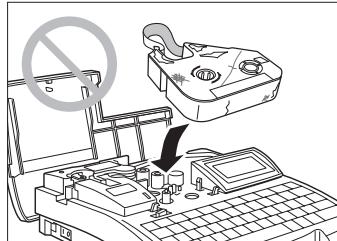
本機に強い力や衝撃などを与えないでください。故障の原因になることがあります。

## キーボード操作はていねいに



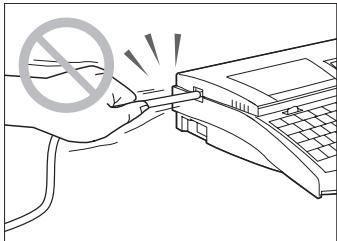
キーボードの操作はていねいに行ってください。乱雑な操作は故障の原因になることがあります。

## リボンやラベルテープは再使用しないで



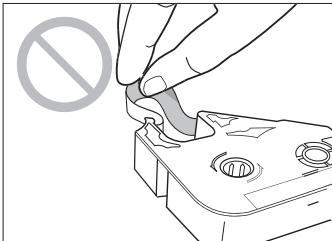
使い終わったリボンやラベルテープを再使用しないでください。故障の原因になります。

## チューブを無理に引っ張らないで



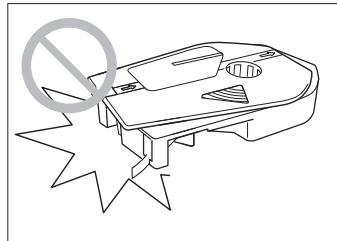
印字中にチューブやラベルテープを無理に引っ張らないでください。印字不良や故障の原因になることがあります。

## インクリボンには触らないで



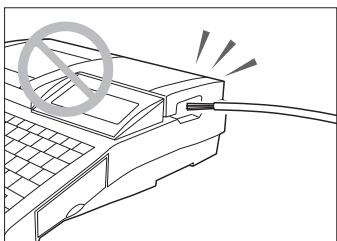
インクリボンを直接手で触らないでください。手脂などがついて印字不良の原因になったり、手が汚れることがあります。

## カセット類は専用のものを使って



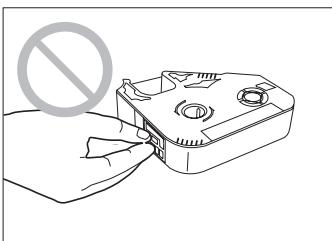
カセットやアタッチメントなどは専用のものをご使用ください。また、カセットを分解して、他のリボンや媒体を入れて使用することはおやめください。印字不良や故障の原因になります。

## 電線を挿入口に入れないで



本機はチューブまたはラベルに印字するためのプリンターです。電線やケーブルなどに直接印字することはできませんのでセットしないでください。故障の原因になることがあります。

## 通信コネクタ、ICチップには触らないで



通信コネクタやリボンカセットのICチップには触らないでください。破損すると、リボンカセットの情報が読み取れなくなることがあります。

## 長期間放置しないで

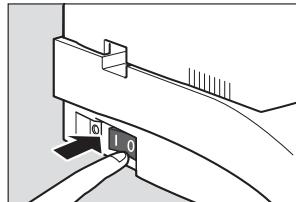
炎天下の車中などに長時間または長期間放置しないでください。

# まず使ってみよう

「とにかくすぐに使いたい」という方のためのページです。本製品にはさまざまな機能がついていますが、ここでは「付属品の取り付け→電源ON→文字の入力→印字」という最短操作ができるだけ簡単に説明します。詳しい機能については本編をごらんください。

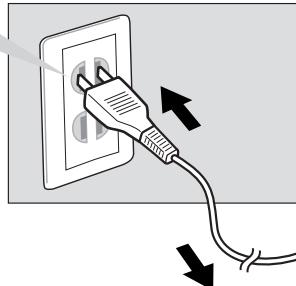
## 付属品を取り付ける

### 1 電源スイッチがOFFになっていることを確認する

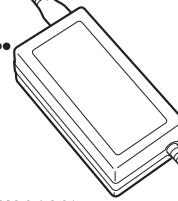


カバー .....

家庭用電源コンセント (AC100V)



### 2 ACアダプターを取り付ける .....



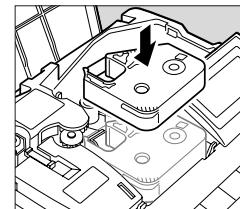
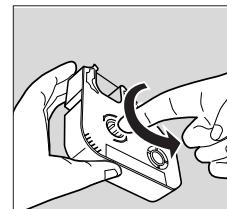
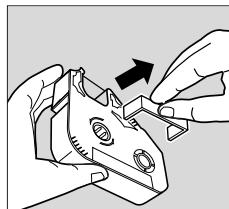
ACアダプター (K30120)

### 3 カバーを開ける .....

●このレバーを左に動かしてからカバーを上げます。

### 4 リボンカセットを取り付ける .....

●ストッパーを外し、リボンのたるみをとってからセットします。

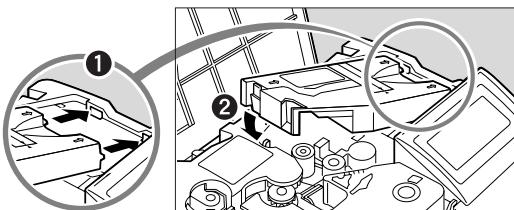


#### 注意 ICチップには触らないで！

リボンカセットのICチップには触らないでください。リボンカセットの情報が読み取れなくなることがあります。

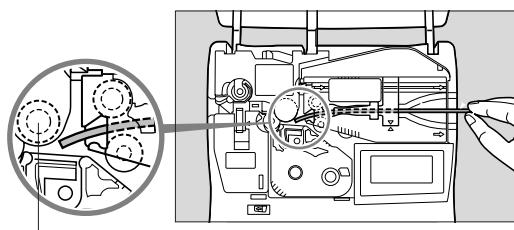
## 5 チューブアタッチメントをセットする

- チューブアタッチメントのツメを本体の穴に合わせます。
- カチッと音がするまでチューブアタッチメントを押します。

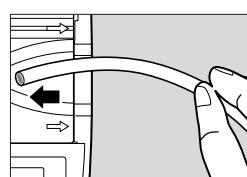


## 6 チューブをセットする

- チューブの先端が搬送ローラー2に突き当たるまで押し込みます。



- 反ったチューブは、図のような向きで挿入してください。  
向きが違うとチューブが詰まり搬送エラーをおこす場合があります。



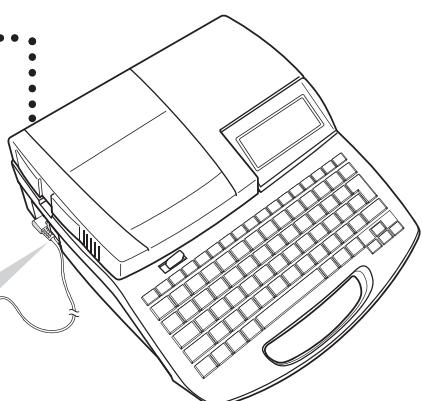
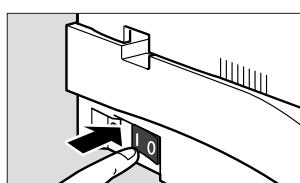
## 電源をONにする

### 7 カバーをしめる

- カチッと音がするまでしっかりと押します。

### 8 電源スイッチをONにする

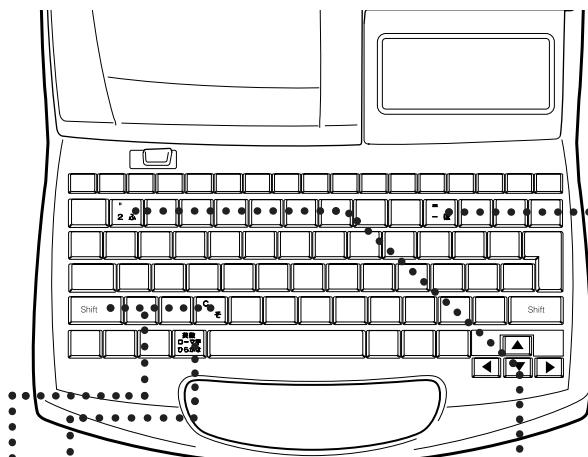
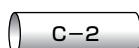
- リボンカセット情報画面が表示された後、  
文字入力画面になります。



## 文字を入力する

【例】Φ3.0mmのチューブに「C-2」という文字を印字する。

印字結果



11 [-]を押す



12 [2]を押す



9 「a」と表示されるまで  
[英数／ローマ字／ひらがな]を押す



●aが表示されているときは英数  
字を入力できます。

10 [Shift]を押しながら  
[C]を押す



間違えた文字を消したい

【例】「C-2」と入力するところを「C=2」と入力してしまった。

1.[◀]と[▶]を押して、  
カーソル■を「2」の  
位置に合わせる



2.[Back Space]を押す

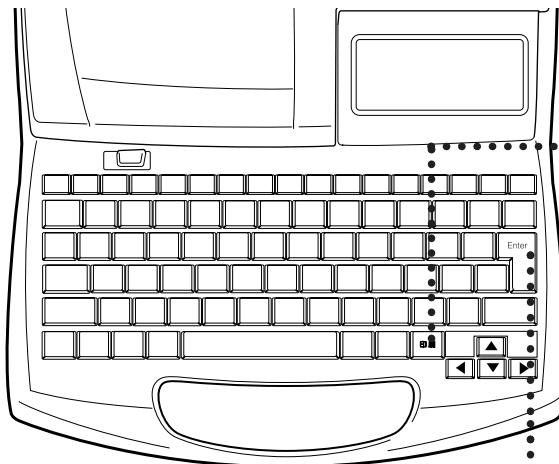
●「=」が消えます。



3.[ー]を押す



## 印刷する



13 [印刷]を押す



- 「チューブ」が選択されていることを確認します。

**Memo**

リボンカセットの故障等により情報が読み取れなかった場合は、エラーメッセージが表示されます。何かキーを押して、あとに表示される画面の指示に従い操作してください。

14 [Enter]を押す



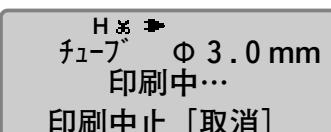
- 「Φ3.0mm」が選択されていることを確認します。

15 [Enter]を押す

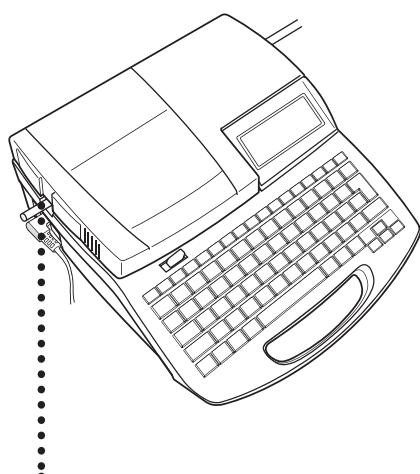


- 「印刷本数」が「1」であることを確認します。

16 [Enter]を押す



- 自動的に本体にチューブが搬送されて印字が始まります。
- 印字が終わるとチューブが自動的にカットされます。



17 カットされた  
チューブを取り出す



# Part 1

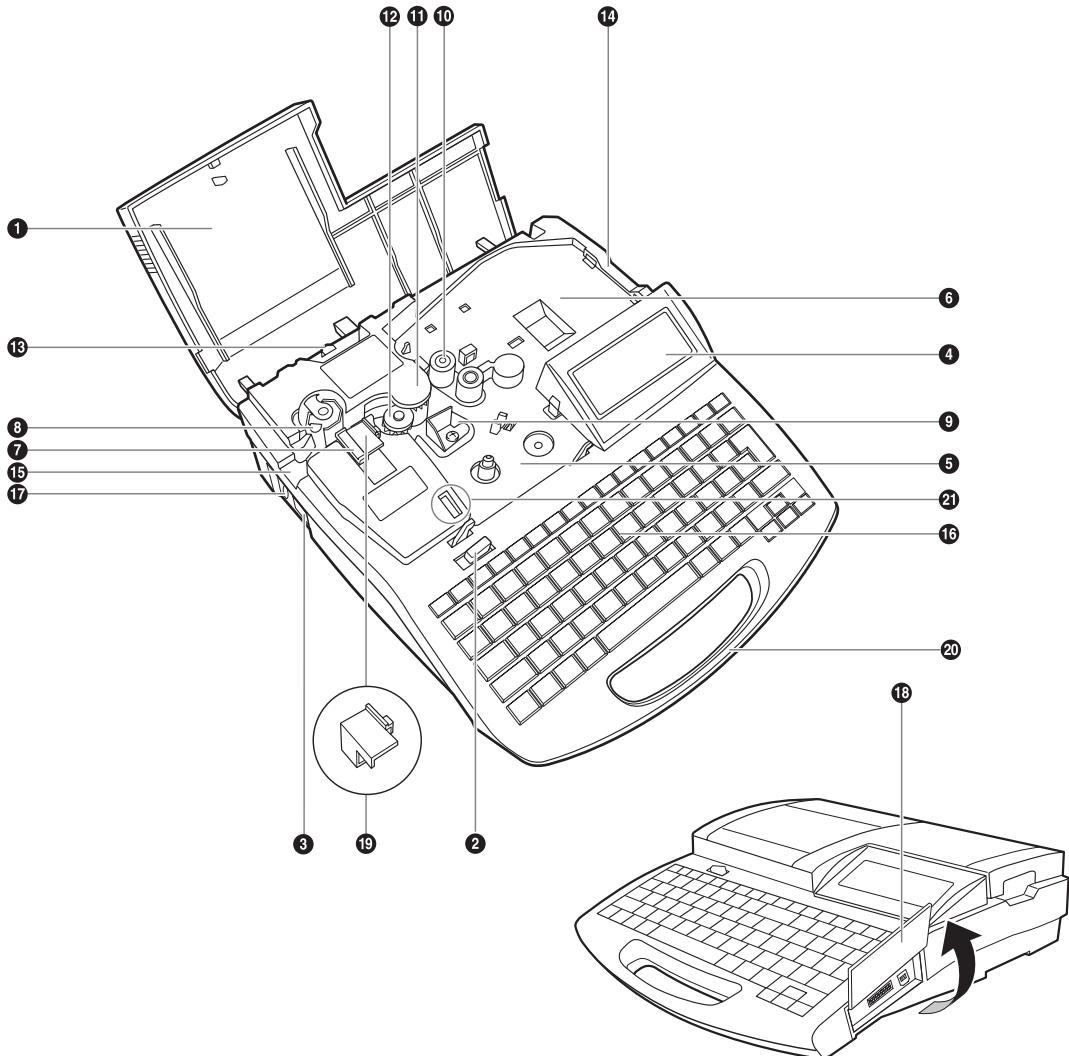
## お使いになるまえに (準備編)

ここでは、文字を入力するまえに知っておいていただきたいことと、準備作業について説明します。

<b>1-1</b>	各部の名称とはたらき	.....	16
■	本体	.....	16
■	液晶ディスプレイ	.....	18
■	キーボード	.....	20
<b>1-2</b>	ACアダプターをセットする	.....	22
<b>1-3</b>	PC接続キットを使用する	.....	24

# 1-1 各部の名称とはたらき

## ■ 本体



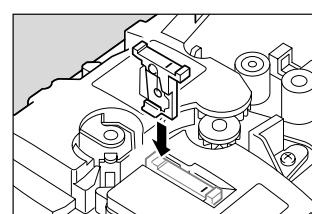
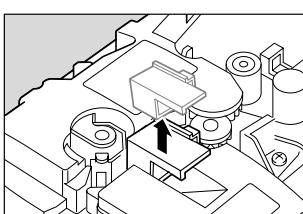
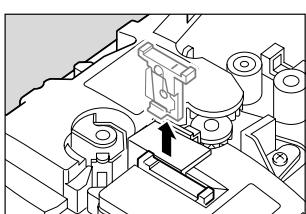
### ラップアラウンドテープを使わないときは

チューブやラベルテープなど、ラップアラウンドテープ以外のものに印字するときは「**⑯ ラップアラウンドテープ用搬送補助ガイド**」は取り外してください。

1.カッターを取り出す

2.ラップアラウンドテープ用  
搬送補助ガイドを取り出す

3.カッターをセットする



**①カバー**

カセット類やチューブをセットするときにこのカバーを開けます。

**②カバーオープンレバー**

このレバーを左に引くとカバーを開けることができます。

**③電源スイッチ**

電源をON/OFFするときに使います。スイッチをIの方向に倒すと電源がONになり、Oの方向に倒すと電源がOFFになります。

**④液晶ディスプレイ**

入力した文字や設定データなどが表示されます。

**⑤リボンカセットセット部**

この位置にリボンカセットをセットします。

**⑥アタッチメントセット部、印字媒体カセットセット部**

この位置にアタッチメント、またはラベルテープカセットなどをセットします。オプションのチューブウォーマーもここにセットします。

**⑦カッター**

印字媒体をカットします。カットは自動的に行われます。カッターは交換することができます。

**⑧カッター受け台**

印字媒体を切断する際にカッターの刃を受ける台です。カッターを交換するときにカッター受け台も同時に交換します。

**⑨印字ヘッド**

リボンに熱を加えて印字するための装置です。印字中や印字終了直後は高温になっていますので手を触れないでください。

**⑩搬送ローラー1**

印字媒体を印字ヘッドの方向に送り出すローラーです。

**⑪搬送ローラー2**

印字媒体を搬送し、印字をするためのローラーです。

**⑫搬送ローラー3**

印字された媒体をカッター部に送り出すローラーです。

**⑬搬送ローラー3リリースレバー**

このレバーを右に引くと搬送ローラー3が解放されます。印字媒体が詰まったときに使います。

**⑭挿入口**

ここからチューブまたは記名板を本体内に入れます(アタッチメント装着時)。

**⑮排出口**

ここから印字された媒体が出てきます。

**⑯キーボード**

印字する文字や設定データを入力します。

**⑰ACアダプター接続コネクタ**

ACアダプターのジャックをここに接続します。

**⑱インターフェースカバー**

カバーを開けてPC接続キットやチューブフィーダー(オプション)の接続コードを接続します。

**⑲ラップアラウンドテープ用搬送補助ガイド**

ラップアラウンドテープに印字するときにセットするガイドです。他の印字媒体を使用するときは取り外してください(左ページ参照)。

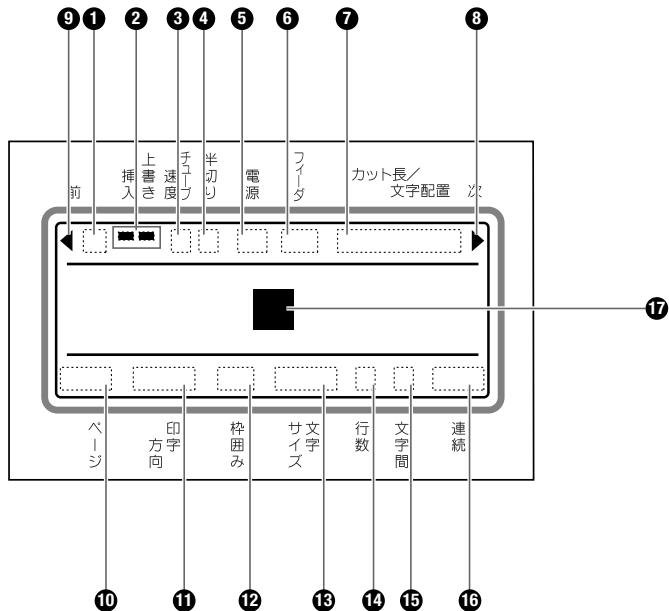
**⑳取っ手**

持ち運ぶときは、この部分を持ちます。

**㉑通信コネクタ**

リボンカセットの情報を読み取るための端子です。通信コネクタを触ったり、変形させないでください。

## ■ 液晶ディスプレイ



### ① 入力モード表示

[英数/ローマ字/ひらがな]を押して文字の入力モードを選ぶことができます。選択した入力モードが表示されます。

#### a …英数字入力モード（小文字）

英数字（小文字）を入力するときにこのモードにします。

#### A …英数字入力モード（大文字）

英数字（大文字）を入力するときにこのモードにします。

#### R …ローマ字入力モード

ひらがな、カタカナ、漢字をローマ字入力するときにはこのモードにします。

#### ひ…かな入力モード

ひらがな、カタカナ、漢字をかな入力するときにこのモードにします。

#### カ…かな入力モード（カタカナ入力）

カタカナをかな入力するときにこのモードにします。

**②挿入/上書きモード表示**

挿入モードまたは上書きモードのいずれかを選ぶことができ、選択したモードにーが表示されます。

**③印字速度表示**

印字速度を「低速」、「中速」、「高速」の中から選ぶことができ、選択した速度が表示されます。

H…高速

M…中速

L…低速

**④半切りモード表示**

複数ページの印字を一回の印刷操作で行うとき、ページ間のカットをどのように行うかについて選ぶことができます。選択した半切りモードがここに表示されます。なお、半切りモードは[カット設定]を押して選びます。

❖…半切りされます。

I…半切りされませんが、カットラインが実線で印刷されますので、カットラインに沿ってハサミなどで切り取ります。

!…半切りされませんが、カットラインが点線で印刷されますので、カットラインに沿ってハサミなどで切り取ります。

(無表示)…半切りされず、カットラインも印刷されません。

**⑤電源表示**

電源は、ACアダプターが正しく接続されているとACアダプターマークが表示されます。

…ACアダプターマーク

**⑥チューブフィーダー表示**

オプションのチューブフィーダーを接続したときに表示されます。

**⑦カット長/文字配置/余白表示**

チューブ1本分（ラベル1枚分）の長さを示す「カット長」、文字の位置がセンタリングなのか左寄せなのかを示す「文字配置」、チューブの左端から先頭の文字までを示す「余白」が表示されます。

**⑧次ページ表示**

現在表示されているページの後に別のページがある場合に表示されます。

**⑨前ページ表示**

現在表示されているページの前に別のページがある場合に表示されます。

**⑩ページ表示**

現在何ページ目が表示されているのか数字で表示されます。

**⑪印刷の向き表示**

印刷の向きを「横向き/横書き」、「縦向き/縦書き」、「縦向き/横書き」の中から選ぶことができ、選択した印刷の向きが表示されます。

ヨコ/ヨコ…横向き/横書き

タテ/タテ…縦向き/縦書き

タテ/ヨコ…縦向き/横書き

**⑫枠囲み表示**

文字に枠を付けることができ、選んだ枠囲みの形が表示されます。

**⑬文字サイズ表示**

印字文字の大きさを選ぶことができ、選択した文字サイズが表示されます。

**⑭行数表示**

1行印字、2行印字または3行印字を選ぶことができ、選択した行数が表示されます。

**⑮文字間隔表示**

印字文字の間隔を選ぶことができ、選択した文字間隔が表示されます。

小…標準の文字間隔（文字間隔なし）

中…やや広い文字間隔（文字間隔0.5mm）

大…広い文字間隔（文字間隔1.0mm）

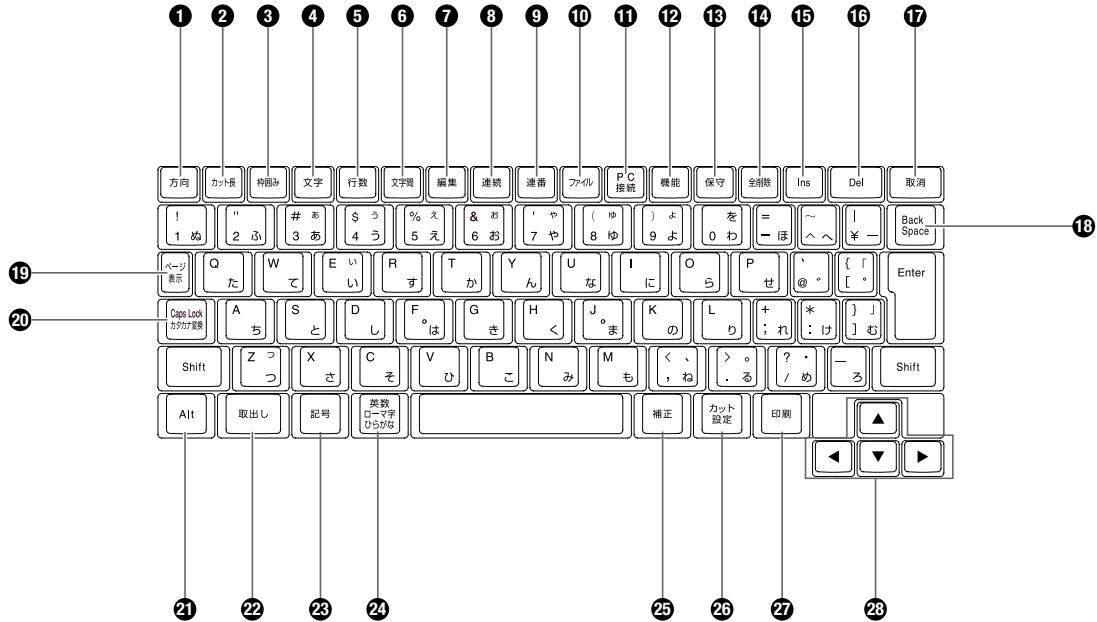
**⑯連続印刷表示**

印刷操作をしたときに、現在表示されている文字データが何回（何ページ）印刷されるかが表示されます。

**⑰カーソル**

■で表示されているのがカーソルです。この位置に文字が入力されます。

## ■キーボード



### ① [方向] ▶112ページ

印刷の向きを変えるときに使います。

### ② [カット長] ▶114ページ

カット長（チューブまたはラベルテープ1本分（1枚分）の長さ）、文字配置（左寄せ、またはセンタリング）、余白を変えるときに使います。

### ③ [枠囲み] ▶85ページ

文字に枠を付けるときに使います。

### ④ [文字] ▶82ページ

文字の大きさを変えるときに使います。

### ⑤ [行数] ▶86ページ

行数を変えるときに使います。

### ⑥ [文字間] ▶83ページ

文字と文字の間隔を変えるときに使います。

### ⑦ [編集] ▶89~99ページ

ページの挿入、削除、コピー、カット、ペーストするときに使います。

### ⑧ [連続] ▶117ページ

特定のページを複数印刷する（連続印刷）ときに使います。

### ⑨ [連番] ▶119ページ

連番を持つ文字データを印刷する（連番印刷）ときに使います。

### ⑩ [ファイル] ▶100~108ページ

入力した文字データを保存するとき、保存してある文字データを呼び出すなどに使います。

**⑩ [PC接続]**

PC接続キットの接続ケーブルで、パソコンと接続したときに使います。

**⑪ [機能]**

印字濃度の調整 (■127ページ)、印字速度の選択 (■128ページ)、操作音の設定 (■135ページ)などをするときに使います。

**⑫ [保守]**

チューブやラベルの順送り/逆送り (■141、142ページ)、カッター交換 (■146ページ)、強制全切り (■144ページ)などをするときに使います。

**⑬ [全削除] ■76、135ページ**

現在表示されている文字データを消すときや設定値を初期状態に戻すときに使います。

**⑭ [Ins] ■77ページ**

挿入モードと上書きモードを切り替えるときに使います。

**⑮ [Del]**

入力した文字データを削除するときに使います。このキーを押すとカーソル上の文字が削除されます。

**⑯ [取消]**

設定画面を一つ前のメニューに戻すときや、印刷を中断するときに使います。設定画面が表示されているときに、[Shift]を押しながら[取消]を押すと文字入力画面に戻ります。また、印刷中に「ピピピッ」音が鳴るまで[取消]を押すと、印字やカット操作が終わるのを待たずに緊急停止されます。

**⑰ [Back Space]**

入力した文字データを削除するときに使います。このキーを押すとカーソルの一つ手前の文字が削除されます。

**⑲ [ページ表示]**

現在表示されている文字データが何ページ目なのかを知りたいときに使います。メモリ残量も同時に表示されます。

**⑳ [Caps Lock/カタカナ変換]**

このキーを押してから英数字を入力すると大文字を連続して入力することができます。ひらがなをカタカナに変換するときにも使います。

**㉑ [Alt]**

区点コード入力や記号入力の際、文字を選択したり削除したりするときに使います。

**㉒ [取出し] ■132ページ**

チューブやラベルテープを取り外すときに使います。

**㉓ [記号] ■73ページ**

記号を入力するときに使います。

**㉔ [英数/ローマ字/ひらがな]**

文字の入力モードを変えるときに使います。

**㉕ [補正]**

印字開始位置や印字縦位置の調整 (■122ページ)、半切りや全切りの深さ、強さの調整 (■143、145ページ) をするときに使います。

**㉖ [カット設定] ■129、131ページ**

半切りをするかしないか、全切りを本数設定ごとにするかどうかを選択するときに使います。

**㉗ [印刷]**

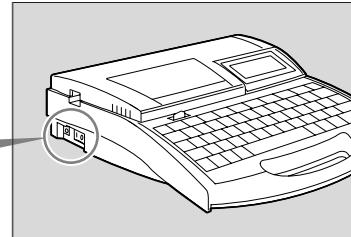
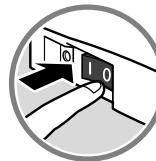
入力した文字データをチューブやラベルテープなどに印刷するとき使います。

**㉘ [矢印キー]**

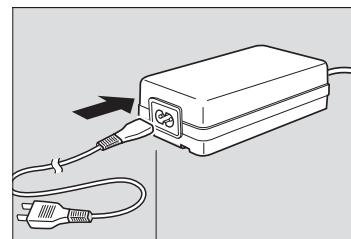
設定画面でメニューや選択肢を選ぶときに使います。また、文字入力画面でカーソルを移動させるときにも使います。文字入力画面で[Shift]を押しながら方向キーを押すと直接、前後のページにジャンプすることができます。

# 1-2 ACアダプターをセットする

**1** 電源スイッチがOFFであることを確認する

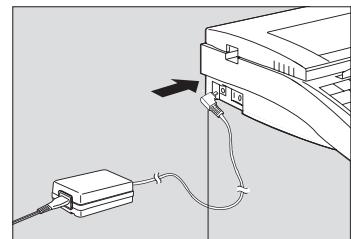


**2** 電源コードをACアダプター(K30120)に接続する



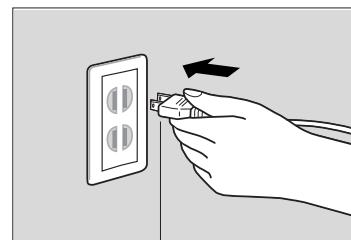
確実に差し込む。

**3** ACアダプターのジャックを本体に接続する



確実に差し込む。

**4** 電源コードのプラグを100Vコンセントに接続する



確実に差し込む。

**⚠ 警告****濡れた手で触らないで**

手が濡れた状態で電源プラグなどを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

**タコ足配線などをしないで**

二股ソケットなどを使ってタコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。

また電源コードを束ねたり、結んだりしたまま通電しないでください。火災や感電の原因になります。

**電源プラグは確実に差し込んで**

電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。電源プラグの歯に金属などが触れると、火災や感電の原因になります。

**付属のACアダプター、コード以外は使わないで**

付属のACアダプター・電源コード以外は使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。

また、付属のACアダプター・電源コードは本製品以外の製品に使用しないでください。火災や感電の原因になります。

**AC100Vの電源を使って**

表示された以外の電源電圧で使用しないでください。AC100Vの電源電圧でご使用ください。火災や感電、故障の原因になることがあります。また、本機は国内仕様です。日本国内でのみお使いください。

**近くに雷が発生したときは電源プラグを抜いて**

近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてご使用をお控えください。雷によっては火災や感電、故障の原因となります。

**ACアダプター、コードは傷つけないで**

ACアダプターや電源コードを傷つける、引っ張る、加工するなどのことはしないでください。また、ACアダプターや電源コードに重いものをのせないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因となります。

**電源プラグの扱いはていねいに**

電源プラグを電源コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持ってまっすぐに抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。

**⚠ 注意****電源プラグのそばに物を置かないで**

いつでもすぐに電源プラグが抜けるように、電源プラグのそばには物を置かないでください。異常時に電源プラグが抜けないと、火災や感電の原因になることがあります。

**延長コードは使用しないで**

延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

# 1-3 PC接続キットを使用する

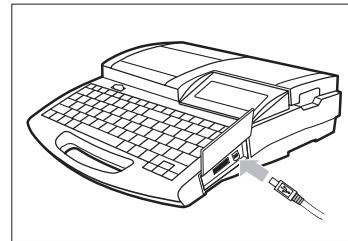
パソコンにはあらかじめプリンタードライバーとアプリケーションをインストールしてください。

PC接続キットの詳しい使いかたについては、付属のソフトウェアCDに収録されている「アプリケーションソフトウェア取扱説明書」をごらんください。

PC接続キットを使用するには、次のようにプリンターとパソコンと接続します。

## 1 プリンターとパソコンを付属のUSBケーブルで接続する

- USBケーブルのBタイプ（四角い）側をプリンター側面のUSBコネクタへ接続し、次にパソコン側を接続します。



※使用する印字媒体ごとに「長さの微調整」を行う場合があります。詳しくは参考「長さを微調整する」(☞116ページ)をごらんください。

# Part 2

## 基本的な操作

ここでは、印字までの基本的な操作を説明します。

### 2-1 チューブ、透明チューブに印字する …… 26

- 準備1 カセットをセットする ..... 26
- 準備2 チューブをセットする ..... 28
- 準備3 電源スイッチをONにする ..... 29
- 操作1 文字を入力する ..... 30
- 操作2 印刷する ..... 35

### 2-2 ラベルテープ、4mm I.D. Stripに印字する ..... 36

- 準備1 カセットをセットする ..... 36
- 準備2 電源スイッチをONにする ..... 39
- 操作1 文字を入力する ..... 40
- 操作2 印刷する ..... 43

### 2-3 ラップアラウンドテープに印字する ..... 44

- 準備1 カセットをセットする ..... 44
- 準備2 ラップアラウンドテープ用  
搬送補助ガイドをセットする ..... 45
- 準備3 電源スイッチをONにする ..... 46
- 操作1 文字を入力する ..... 47
- 操作2 印刷する ..... 48

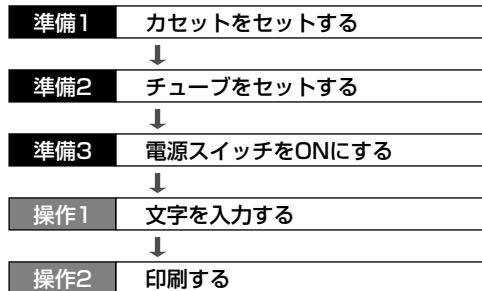
### 2-4 記名板に印字する ..... 50

- 準備1 カセットをセットする ..... 50
- 準備2 記名板をセットする ..... 52
- 準備3 電源スイッチをONにする ..... 53
- 操作1 文字を入力する ..... 54
- 操作2 印刷する ..... 57

# 2-1

## チューブ、透明チューブに 印字する

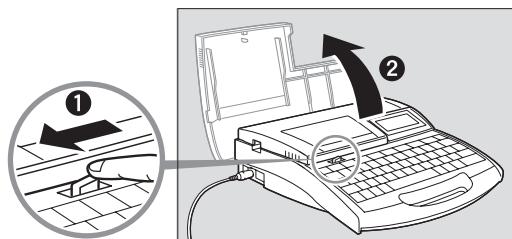
つぎのような操作の流れでチューブまたは透明チューブに文字を印字します。



### 準備1 カセットをセットする

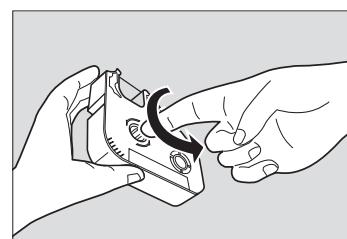
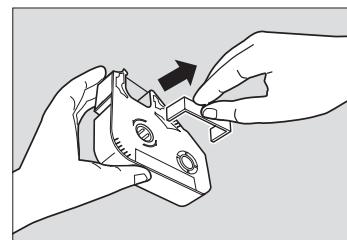
リボンカセットとチューブアタッチメントをセットします。リボンカセットとチューブアタッチメントについて、詳しくは次ページの参考「2つのカセット」をごらんください。

#### 1 カバーを開ける



#### 2 リボンのたるみ取る

- 新しいカセットをセットする場合はストッパーを外してから、リボンのたるみを取ります。

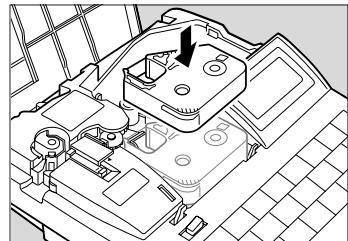


**Memo**

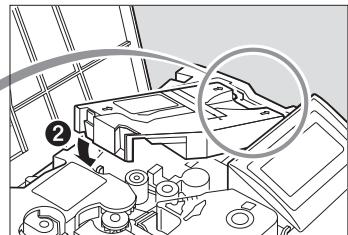
リボンカセットが浮いていると、リボン有無の判断ができません。カチッと音がするまで確実に押し込んでください。

**3 リボンカセットを本体にセットする**

- カチッと音がするまでしっかりと押します。

**4 チューブアタッチメントを本体にセットする**

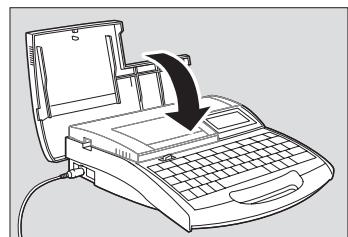
- チューブアタッチメントのつめを本体の穴に合わせ、カチッと音がするまでしっかりと押します。

**5 ラップアラウンドテープ用搬送補助ガイドを外す**

- 16ページをごらんください。

**6 カバーを閉める**

- カチッと音がするまでしっかりと押します。

**注意 ICチップには触らないで！**

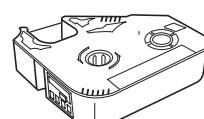
リボンカセットのICチップには触らないでください。リボンカセットの情報が読み取れなくなることがあります。

**リボンカセットとチューブアタッチメント**

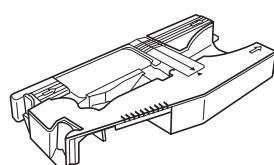
本製品には以下のリボンカセットとチューブアタッチメントが入っています。

**リボンカセット**

リボンカセットの中には特殊なインクを塗ったリボンが入っています。リボンに熱を加えることでインクをチューブやラベルテープなどに印刷します。

**チューブアタッチメント**

チューブに文字を印字するときに使います。本体内部にチューブを送り込むはたらきをします。

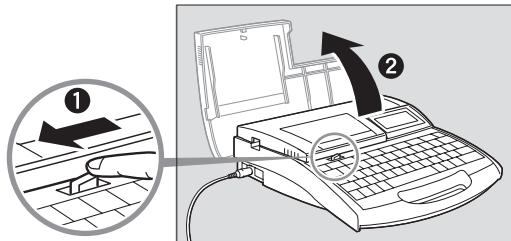
**Memo**

専用のICチップ付きカセットをご使用ください。

## 準備2 チューブをセットする

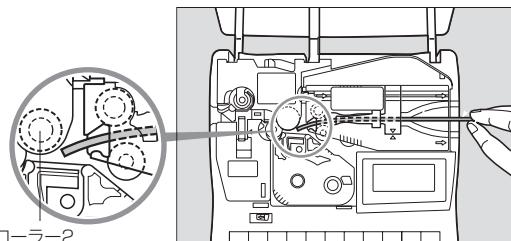
本製品にはチューブは含まれていませんので、別途ご用意ください。使用できるチューブは内径がΦ2.5~6.5mmのものです。チューブに凹凸や汚れがあったり、厚みが均等でなかったりすると正しく印字できませんのでご注意ください。

### 1 カバーを開ける



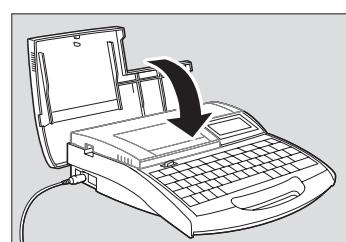
### 2 チューブをセットする

- チューブの先端を挿入口に差し込み、搬送ローラー2に突き当たるまで押し込みます。



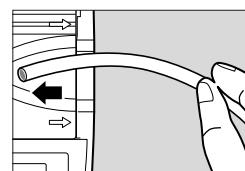
### 3 カバーを閉める

- カチッと音がするまでしっかりと押します。



#### ● 重要 チューブの反りに注意！

反ったチューブは、図のような向きで挿入してください。向きが違うとチューブが詰まり搬送エラーをおこす場合があります。



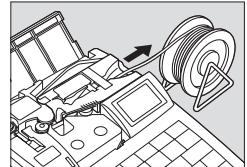
#### 注意 チューブの有無が判断できないときは

チューブの種類によっては、チューブの有無を検知できない場合があります。このときは、透明チューブモードで印字してください。ただし、透明チューブモードではチューブがなくなったことを検知できません。このためチューブがなくなったら、[取消]を「ピピピッ」と音がするまで押し続けてください。



### チューブリールをお使いになるときは

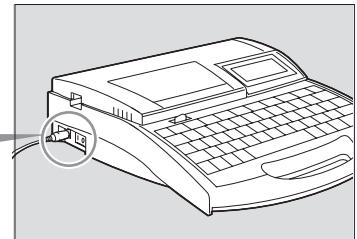
チューブリールの負荷が4.9N（500gf）以下になるように調整してください。負荷が大きすぎるとチューブが伸びてカット位置がずれてしまいます。なお、オプションのチューブフィーダーを装着すると、7.8N（800gf）の負荷まで使用できます。



### 準備3 電源スイッチをONにする

電源スイッチをONにするまえにカセット類やチューブは正しくセットされているか、カバーが閉まっているか、ACアダプターが正しくセットされているか、もう一度確認してください。

#### 1 電源スイッチの「I」側を押す



●起動画面が表示されます。

CABLE ID PRINTER Mk2500

起動画面

Ribbon information  
black long

リボンカセット情報画面



文字入力画面

#### ● 重要 電源スイッチは早押ししないで！

電源スイッチのON/OFFを早いスピードで繰り返すと、誤動作の原因となったり、保存データが消失するおそれがあります。

## 操作1 文字を入力する

【例】つぎのようなチューブを各4セット作ります。



使用するチューブ：チューブサイズ（内径）がΦ3.0mmのチューブ

### Memo

[英数／ローマ字／ひらがな]を押すたびに「英数字入力→ローマ字入力→かな入力」の順番で文字入力モードが変わります。

### Memo

大文字を入力するときや、キーの上段に表示されている文字を入力するときは、[Shift]を押しながら目的のキーを押します。間違って入力したときは、[Back Space]を押して削除し、正しい文字を再入力してください。

### Memo

ローマ字入力モードでは漢字、ひらがな、カタカナを入力できます。かな入力については「Part3 文字の入力」をごらんください。

### Memo

間違って入力したら[Back Space]を押して削除し、正しい文字を再入力してください。

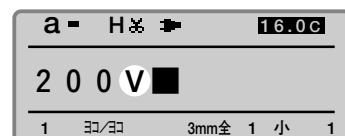
### 1 [英数／ローマ字／ひらがな]を押して英数字入力モードにする



「a」が表示されるまで[英数／ローマ字／ひらがな]を押す。

### 2 「200V」と入力する

- [2]、[0]、[0]、[Shift]+[V]の順番にキーボード入力します。



「V」を入力するときは[Shift]+[V]と押す。

### 3 [Enter]を押す

- 新しいページが用意され、つぎの文字データ入力待ちとなります。



現在表示されているページの前にも別のページが存在することを意味する。

### 4 [英数／ローマ字／ひらがな]を押してローマ字入力モードにする



「R」が表示されるまで[英数／ローマ字／ひらがな]を押す。

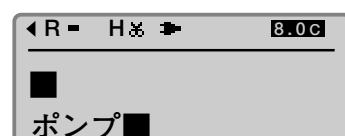
### 5 「ポンプ」と入力する

- [P]、[O]、[N]、[N]、[P]、[U]の順番にキーボード入力します。



### 6 [Caps Lock/カタカナ変換]を押す

- ひらがながカタカナに変換されます。



**7** [Enter]を押す

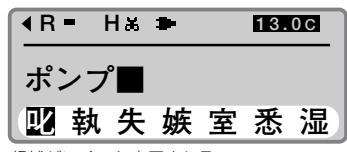
- これで「ポンプ」が入力されました。

**8** 「しつ」と入力する

- [S]、[I]、[T]、[U]の順番にキーボード入力します。

**9** [スペース]を押す

- ひらがなが漢字に変換されます。

**10** [◀]または[▶]を押して「室」を選択する**11** [Enter]を押す

- これで「ポンプ室」が入力されました。

**12** [Enter]を押す

- 新しいページが用意され、つぎの文字データ入力待ちとなります。

**13** 英数／ローマ字／ひらがな]を押してから[Caps Lock/カタカナ変換]を押して英数字入力モード(大文字)にする**14** 「A1」と入力する

- [A]、[1]の順番にキーボード入力します。

**Memo**

英数字入力モード(大文字)のときは[Shift]+[A]と押すと、小文字の'a'が入力されます。



参考

### 間違って文字入力したときは

間違って文字を入力したときはつぎのようにして訂正します。

【例】「200V」と入力するところを「240V」と入力してしまった場合。

- 1.[◀]または[▶]を押して■（カーソル）を「4」にあわせる



英数字入力モードになっていることを確認する。

- 2.[Del]を押して「4」を消す



- 3.[O]を押して正しい文字「0」を入力する



**Memo**

[Del]の代わりに[Back Space]を押すと、カーソルの前の文字（この場合は「2」）が消えます。

**Memo**

文字のみを削除すると、「方向」や「文字」、「カット長」、「枠囲み」、「行数」、「文字間」、「連続」、「連番」などの各設定はそのまま残ります。



参考

### 入力した文字をすべて消す

入力した全ページの文字をすべて消去するときはつぎのようになります。

- 1.[全削除]を押す

●全削除の選択画面になります。

**全文削除**

**文字のみ**  
**文字+設定**

- 2.[▲]または[▼]を押して「文字のみ」を選択し、[Enter]を押す

●削除確認画面になります。

**最終ページの設定を残し、入力データを削除しますか？**

**はい いいえ**

- 3.[◀]または[▶]を押して「はい」を選択し、[Enter]を押す

●右のようなメッセージが表示された後、全ページの文字データが消去されます。

**文字のみ削除中…**



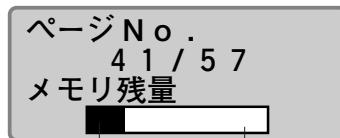


参考

### 入力できる文字量

本機には全ページ合計して約2,500文字分のデータを入力することができますが、これを超えると「空き容量不足 これ以上文字を入力できません。」と表示されます。このときは作成した文字データをいったん保存し（「文字データを保存する」**■101ページ**）、画面に表示されている文字をすべて消してから（前ページの参考「入力した文字をすべて消す」）、新たに入力を続けてください。

また、[ページ表示]を押すとつぎのような画面が表示され、あとどのくらいの空き容量があるのか調べることができます。



現在使われている容量 空き容量

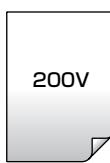


参考

### 「ページ」について理解しよう！

本機には「ページ」という考え方があります。ここで入力した「200V」、「ポンプ室」、「A1」の文字データは3ページにわたってそれぞれ別々のページにインプットされます。文字を入力した後、[Enter]を押すと自動的に新しいページが追加されます。

1ページ目



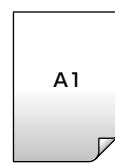
[Enter]を押す。

2ページ目



[Enter]を押す。

3ページ目





参考

### 前ページのデータを見る

現在表示されているページの前にも別のページが存在するときは画面の左上に◀が表示されます。このとき、[◀]を押してカーソルを文字の先頭よりも左に移動させると、前のページの文字データが表示されます。また、[Shift]+[◀]で直接前のページにジャンプすることもできます。

画面の右上に▶が表示されているときは、現在表示しているページの後にも別のページが存在することを示しています。このとき、[▶]を押してカーソルを最後の文字よりも右に移動させると、次のページの文字データが表示されます。また、[Shift]+[▶]で直接次のページにジャンプすることもできます。



**Memo****印字媒体とは？**

印刷を行う対象です。印字媒体には「チューブ」、「ラベルテープ」、「4mm I.D. Strip」、「透明チューブ」、「ラップアラウンドテープ」、「記名板」があります。

**Memo**

リボンカセット未装着で [印刷] を押すと、エラーメッセージが表示されます。リボンカセットを装着して再度操作してください。

また、リボンカセットの故障等により情報が読み取れなかった場合にもエラーメッセージが表示されます。何かキーを押して、あとに表示される画面の指示に従い操作してください。

**Memo**

チューブサイズは正確に正しいチューブサイズを選択しないと正確に印字されません。

**Memo**

印刷本数と印刷範囲の設定画面では、リボンカセット残量の目安を表示します。(実際の残量とは多少の誤差があります。)残量が正しく読み取れなかったときは、残量は表示されません。

**Memo**

「印刷範囲：全ページ」となっていない場合は、[▲]または[▼]を押して「印刷範囲」を選択した上、[◀]または[▶]を押して「全ページ」を選択します。

**Memo****印刷を中止する**

[取消]を押すと、「印刷を中止します。」の表示がされ、印字が途中で中断されます。このとき、チューブはカット後、排出されます。

**Memo****チューブが詰まつたら**

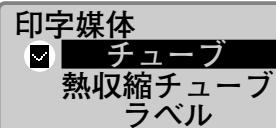
「ピビッピ」と音がするまで[取消]を押してください。すぐに動作が停止されます。この場合、チューブはカットも排出もされません。「チューブやラベルテープが詰まつたら」(☞138ページ)を参考にして詰まつたチューブを取り出します。

**操作2 印刷する**

文字入力が終わったら印刷です。

**1 [印刷]を押す**

- 印字媒体の選択画面になります。



現在選択されている印字媒体の横に  が表示される。

**2 [▲]または[▼]を押して「チューブ」を選択し、[Enter]を押す**

- チューブサイズ（内径）の選択画面になります。



現在選択されているチューブサイズの横に  が表示される。

**3 [▲]または[▼]を押して「Φ3mm」を選択し、[Enter]を押す**

- 印刷本数と印刷範囲の設定画面になります。

**4 [▲]または[▼]を押して「印刷本数」を選択し、[4]を押す**

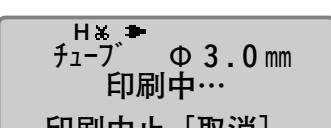
- この操作で3ページ分の文字データが4回印刷されます。



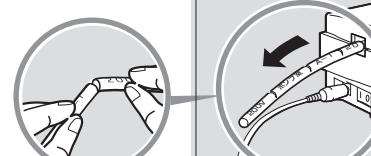
「印刷範囲：全ページ」と表示されていることを確認する。

**5 [Enter]を押す**

- 印刷が始まります。

**6 チューブを取り出す**

- 半切り状態になつたチューブが排出されます。

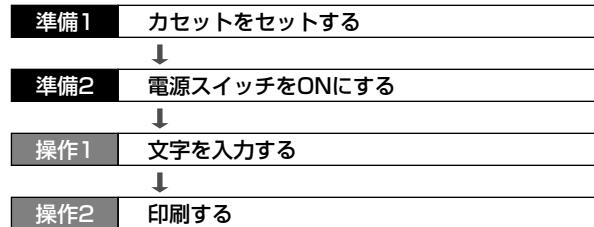


半切りなので手で簡単にカットできる。

# 2-2

## ラベルテープ、4mm I.D. Strip に印字する

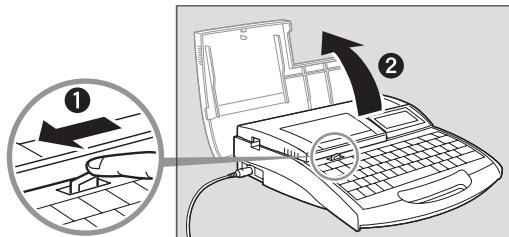
つぎのような操作の流れでラベルテープ、または4mmI.D.Stripに文字を印字します。ラベルテープに印字する場合はラベルテープカセット、4mmI.D.Stripに印字する場合は4mmI.D.Stripカセットを用意します。なお、本製品にはこれらのカセットは含まれていませんので、別途ご用意ください。詳しくはお求めの販売店にお問い合わせください。



### 準備1 カセットをセットする

リボンカセットとラベルテープカセットをセットします。なお、ここではラベルテープに印字する場合を例に説明しますので、他の媒体に印字する場合は、他のカセットと置き換えてお読みください。

### 1 カバーを開ける



#### Memo

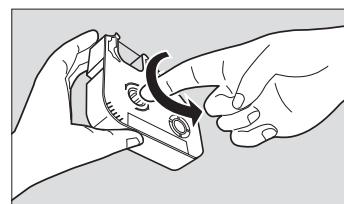
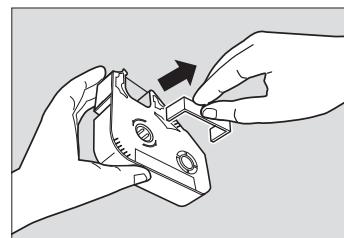
リボンがたるんでいるとリボン有無の判断ができません。必ず、たるみを取ってください。

#### Memo

外したストッパーは、地域の条例にしたがって廃棄してください。

### 2 リボンのたるみを取る

- 新しいカセットをセットする場合はストッパーを外してから、リボンのたるみを取ります。

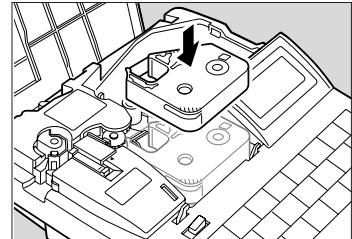


**Memo**

リボンカセットが浮いているとリボン有無の判断ができません。カチッと音がするまで確実に押し込んでください。

**3 リボンカセットを本体にセットする**

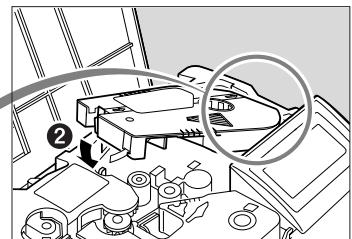
- カチッと音がするまでしっかりと押します。

**Memo**

ラベルテープをセットするとき、剥離紙が浮いていないことを確認してください。剥離紙が浮いていたり、先端がそろっていない部分はカットしてからセットしてください。

**4 ラベルテープカセットを本体にセットする**

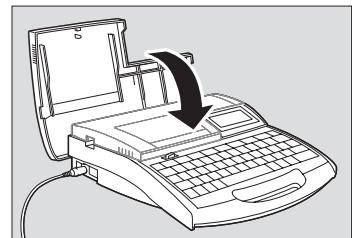
- ラベルテープカセットのつめを本体の穴に合わせ、カチッと音がするまでしっかりと押します。

**5 ラップアラウンドテープ用搬送補助ガイドを外す**

- 16ページをごらんください。

**6 カバーを閉める**

- カチッと音がするまでしっかりと押します。

**注意 ICチップには触らないで！**

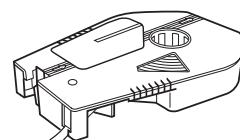
リボンカセットのICチップには触らないでください。リボンカセットの情報が読み取れなくなることがあります。

**いろいろなカセット**

本製品にはこれらのカセットは含まれておりません。詳しくはお求めの販売店にお問い合わせください。

**ラベルテープカセット**

ラベルテープに文字を印字するときに使います。

**ラップアラウンドカセット**

ラップアラウンドテープに印字するときに使います。

**4mmI.D.Stripカセット**

4mmI.D.Stripに文字を印字するときに使います。

### **重要** セットするカセットを間違えないで！

本機はチューブ、透明チューブ、ラベルテープ、4mmI.D.Strip、ラップアラウンドテープ、記名板への印字ができますが、いずれに印字するかによってセットするカセットが異なります。カセットを間違えると正しい印刷ができません。

#### **チューブ、透明チューブ、記名板に印字するとき**

リボンカセットとアタッチメントを本体にセットします。ラップアラウンドテープ用搬送補助ガイドやラベルテープカセットなどがすでにセットされている場合は、先に取り外してください。なお、アタッチメントにはチューブや記名板はついていませんので、別途ご用意ください。

#### **ラベルテープ、4mmI.D.Stripに印字するとき**

リボンカセットとそれぞれのカセットを本体にセットします。ラップアラウンドテープ用搬送補助ガイドやアタッチメントは使用しませんので、すでにセットされている場合は、先に取り外してください。

#### **ラップアラウンドテープに印字するとき**

リボンカセットとラップアラウンドテープカセットとラップアラウンドテープ用搬送補助ガイドを本体にセットします。アタッチメントは使用しませんので、すでにセットされている場合は、先に取り外してください。



### **ラベルテープなどがカセットの中に入ってしまったら**

ラベルカセットの中のラベルテープは通常、図1のようにセットされていますが、ふとしたことで図2のようにラベルテープが巻き取られてしまうことがあります。この場合は、図3のようにしてラベルテープを引き出してください。そのままでは「印字媒体の先端が検出できません。」のメッセージが表示され、印字することができません。なお、[取消]を押すとこのメッセージは消えます。

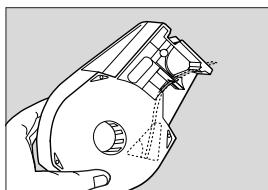


図1  
通常、このようにセットされている。

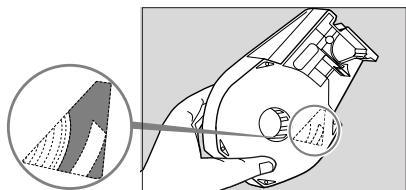


図2  
ラベルテープが巻き取られてしまっている。

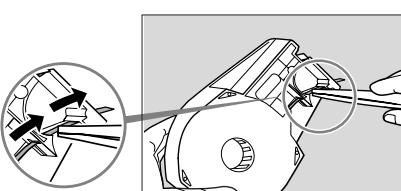
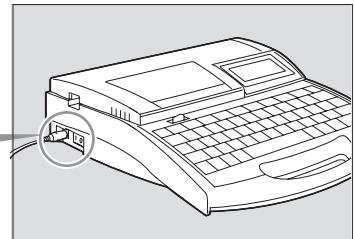


図3  
ピンセットなどでラベルテープをつまんで引き出す。

## 準備2 電源スイッチをONにする

電源スイッチをONにするまえにカセット類は正しくセットされているか、カバーが閉まっているか、ACアダプターが正しくセットされているか、もう一度確認してください。

### 1 電源スイッチの「I」側を押す



- 起動画面が表示されます。

CABLE ID PRINTER **Mk2500**

起動画面

Ribbon information  
black long

リボンカセット情報画面



文字入力画面

- リボンカセット情報画面が表示された後、文字入力画面になります。

※何の画面表示もされない場合は「こんなときには」(■159ページ)をごらんください。

#### **Memo**

リボンカセット未装着で電源を入れた場合は、リボンカセット情報画面は表示されません。

#### **重要** 電源スイッチは早押ししないで！

電源スイッチのON/OFFを早いスピードで繰り返すと、誤動作の原因となったり、保存データが消失するおそれがあります。

## 操作1 文字を入力する

【例】つぎのようなラベルテープを作ります。

10W	+12V -12V	リレー
-----	--------------	-----

使用するラベルテープ：9mmのラベルテープ

### Memo

[英数／ローマ字／ひらがな]を押すたびに「英数字入力→ローマ字入力→かな入力」の順番で文字入力モードが変わります。

### Memo

大文字を入力するときや、キーの上段に表示されている文字を入力するときは、[Shift]を押しながら目的のキーを押します。間違って入力したときは、[Back Space]を押して削除し、正しい文字を再入力してください。

### 1 [英数／ローマ字／ひらがな]を押して英数字入力モードにする



「a」が表示されるまで[英数／ローマ字／ひらがな]を押す。

### 2 「10W」と入力する

- [1]、[0]、[Shift]+[W]の順番にキーボード入力します。



「W」を入力するときは[Shift]+[W]を押す。

### 3 [Enter]を押す

- 新しいページが用意され、つぎの文字データ入力待ちとなります。



現在表示されているページの前にも別のページが存在することを意味する。

### 4 [行数]を押す

- まん中のラベルは2行にしなければならないので[行数]を押します。



現在選択されている行数の横に  が表示される。

### 5 [▲]または[▼]を押して「2行」を選択し、[Enter]を押す



入力画面が2行になった。

## 6 「+12V」と入力する

- [Shift]+[;]、[1]、[2]、[Shift]+[V]の順番にキーボード入力します。



「+」を入力するときは[Shift]+[:]を押し、「V」を入力するときは[Shift]+[V]と押す。

## 7 「▼」または「▶」を押す

## 8 「-12V」と入力する

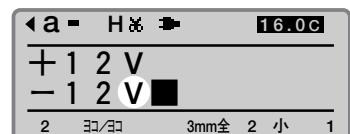
- [-]、[1]、[2]、[Shift]+[V]の順番にキーボード入力します。



カーソルが2行目に移動する。

## 9 [Enter]を押す

- 新しいページが用意され、つぎの文字データ入力待ちとなります。



「V」を入力するときは[Shift]+[V]と押す。

## 10 [行数]を押す

- 3つ目のラベルは1行に戻さなければならないので[行数]を押します。



現在表示されているページの前にも別のページが存在することを意味する。

### 行数

- |                                     |     |
|-------------------------------------|-----|
| <input checked="" type="checkbox"/> | 1 行 |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 2 行 |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 3 行 |

現在選択されている行数の横に  が表示される。

## 11 「▲」または「▼」を押して「1行」を選択し、[Enter]を押す



入力画面が1行になった。

## 12 「英数／ローマ字／ひらがな」を押してローマ字入力モードにする



「R」が表示されるまで[英数／ローマ字／ひらがな]を押す。

## 13 「りれー」と入力する

- [R]、[I]、[R]、[E]、[-]の順番にキーボード入力します。



### Memo

[▼]または[▶]ではなく、[Enter]を押すと、改ページされてしまいます。

### Memo

ローマ字入力モードでは漢字、ひらがな、カタカナを入力できます。かな入力については「Part3 文字の入力」をごらんください。

### Memo

間違って入力したら

[Back Space]を押して削除し、正しい文字を再入力してください。

## 14 [Caps Lock/カタカナ変換]を押す

- ひらがながカタカナに変換されます。



## 15 [Enter]を押す

- これで「リレー」が入力されました。

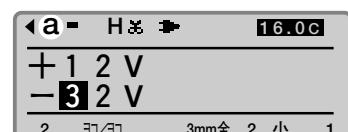


### 間違って文字入力したときは

間違って文字を入力したときはつぎのようにして訂正します。

【例】「-12V」と入力するところを「-32V」と入力してしまった場合。

- 1.[◀]、[▶]、[▲]、[▼]を押して  
■(カーソル)を「3」にあわせる

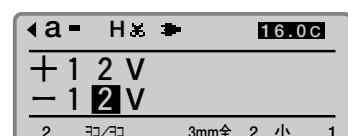


英数字入力モードになっていることを確認する。

- 2.[Del]を押して「3」を消す



- 3.[1]を押して正しい文字「1」を  
入力する



### Memo

[Del]の代わりに[Back Space]を押すと、カーソルの前の文字（この場合は「+」）が消えます。

## 操作2 印刷する

文字入力が終わったら印刷です。

### Memo

#### 印字媒体とは？

印刷を行う対象です。印字媒体には「チューブ」、「ラベルテープ」、「4mm I.D. Strip」、「透明チューブ」、「ラップアラウンドテープ」、「記名板」があります。

### Memo

リボンカセット未装着で[印刷]を押すと、エラーメッセージが表示されます。リボンカセットを装着して再度操作してください。

また、リボンカセットの故障等により情報が読み取れなかった場合にもエラーメッセージが表示されます。何かキーを押して、あとに表示される画面の指示に従い操作してください。

### Memo

4mmI.D.Stripを印字媒体に選択している場合はサイズ画面は表示されません。

### Memo

印刷本数と印刷範囲の設定画面では、リボンカセット残量の目安を表示します。(実際の残量とは多少の誤差があります。)残量が正しく読み取れなかったときは、残量は表示されません。

### Memo

#### 印刷を中止する

[取消]を押すと、「印刷を中止します。」の表示がされ、印字が途中で中断されます。このとき、チューブはカット後、排出されます。

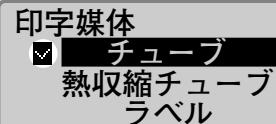
### Memo

#### ラベルテープが詰まつたら

「ビビビッ」と音がするまで[取消]を押してください。すぐに動作が停止されます。この場合、ラベルテープはカットも排出もされません。「チューブやラベルテープが詰まつたら」(☞138ページ)を参考にして詰まつたラベルテープを取り出します。

## 1 [印刷]を押す

- 印字媒体の選択画面になります。



現在選択されている印字媒体の横に✓が表示される。

## 2 [▲]または[▼]を押して「ラベル」を選択し、[Enter]を押す

- ラベルテープサイズ(幅)の選択画面になります。



現在選択されているラベルサイズの横に✓が表示される。

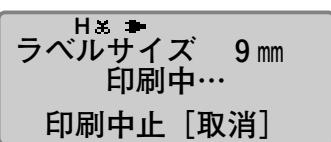
## 3 [▲]または[▼]を押して「9mm」を選択し、[Enter]を押す

- 印刷本数と印刷範囲の設定画面になります。



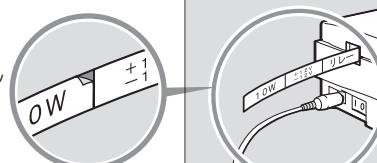
## 4 [Enter]を押す

- 印刷が始まります。

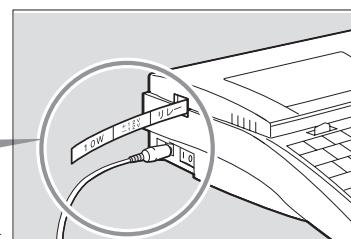


## 5 ラベルテープを取り出す

- 半切りされたラベルが排出されます。



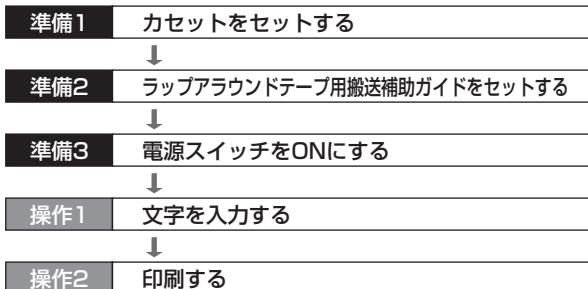
ラベルテープの間に切り込みが入るので、一枚一枚を簡単にはがすことができる



# 2-3

## ラップアラウンドテープに印字する

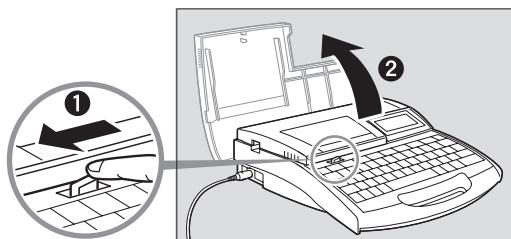
ラップアラウンドテープは、印字部と透明ラミネート部が一体になったテープです。ケーブルの行先明示などにご利用ください。ラップアラウンドテープカセットを用意し、つぎのような操作の流れで文字を印字します。なお、本製品にはラップアラウンドテープカセットは含まれていませんので、別途ご用意ください。詳しくはお求めの販売店にお問い合わせください。



### 準備1 カセットをセットする

リボンカセットとラップアラウンドテープカセットをセットします。

#### 1 カバーを開ける



**Memo**

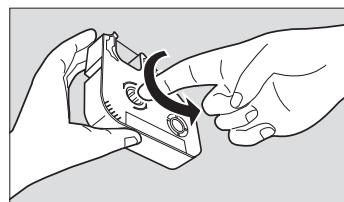
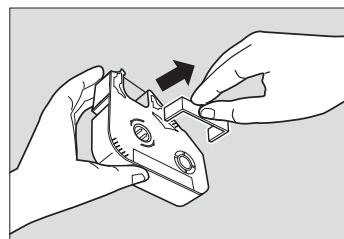
リボンがたるんでいるとリボン有無の判断ができません。必ず、たるみを取ってください。

**Memo**

外したストッパーは、地域の条例にしたがって廃棄してください。

#### 2 リボンのたるみを取る

- 新しいカセットをセットする場合はストッパーを外してから、リボンのたるみを取ります。

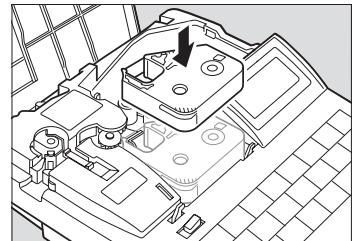


**Memo**

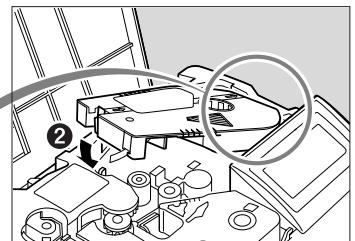
リボンカセットが浮いているとリボン有無の判断ができません。カチッと音がするまで確実に押し込んでください。

**3 リボンカセットを本体にセットする**

- カチッと音がするまでしっかりと押します。

**4 ラップアラウンドテープカセットを本体にセットする**

- カセットのつめを本体の穴に合わせ、カチッと音がするまでしっかりと押します。

**注意 ICチップには触らないで！**

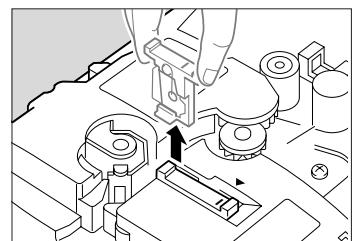
リボンカセットのICチップには触らないでください。リボンカセットの情報が読み取れなくなることがあります。

**Memo**

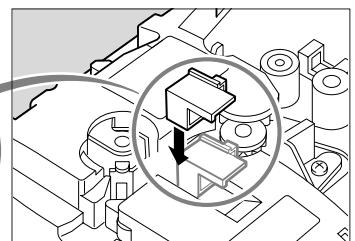
すでにラップアラウンドテープ用搬送補助ガイドがセットされている場合には、正しくセットされていることを確認してください。

**準備2 ラップアラウンドテープ用搬送補助ガイドをセットする**

ラップアラウンドテープ用搬送補助ガイドをセットします。

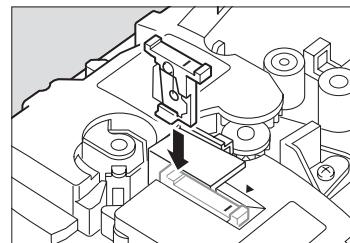
**1 カッターを引き出す****2 ラップアラウンドテープ用搬送補助ガイドを本体にセットする**

- ラップアラウンドテープ用搬送補助ガイドのつめを確実に本体の段差にかけます。



### 3 カッターをセットし、カバーを閉める

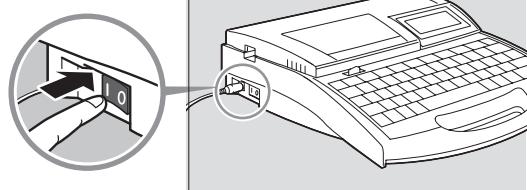
- 向きに注意して、カッターの一(ライン)を◀マークにあわせて、奥に突き当たるまで差し込みます。
- カバーを閉めます。



### 準備3 電源スイッチをONにする

電源スイッチをONにするまえにカセット類は正しくセットされているか、カバーが閉まっているか、ACアダプターが正しくセットされているか、もう一度確認してください。

### 1 電源スイッチの「I」側を押す

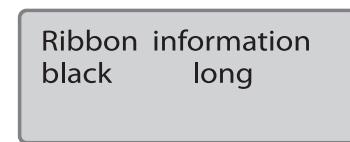


- 起動画面が数秒間表示された後、文字入力画面が表示されます。



起動画面

- リボンカセット情報画面が表示された後、文字入力画面になります。



リボンカセット情報画面

※何の画面表示もされない場合は「こんなときには」(☞159ページ)をごらんください。



文字入力画面

#### ● 重要 電源スイッチは早押ししないで！

電源スイッチのON/OFFを早いスピードで繰り返すと、誤動作の原因となったり、保存データが消失するおそれがあります。

## 操作1 文字を入力する

【例】つぎのようなラップアラウンドテープを3枚作ります。



### Memo

[英数／ローマ字／ひらがな]を押すたびに「英数字入力→ローマ字入力→かな入力」の順番で文字入力モードが変わります。

### Memo

英数字入力モード（小文字）の「a」が表示されるときは、[CapsLock]を押すと入力モードが「A」になります。

### 1 [英数／ローマ字／ひらがな]を押して英数字入力モードにする



[a] が表示されるまで[英数／ローマ字／ひらがな]を押す。

### 2 「A-1」と入力する

- [A]、[-]、[1]の順番にキーボード入力します。

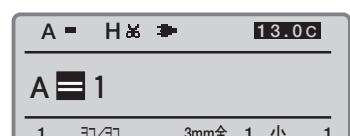


### 間違って文字入力したときは

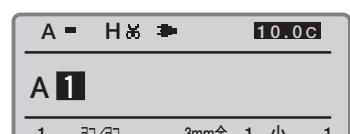
間違って文字を入力したときはつぎのようにして訂正します。

【例】「A-1」と入力するところを「A=1」と入力してしまった場合。

- [◀]または[▶]を押して■（カーソル）を「=」にあわせる



- [Del]を押して「=」を消す



- [-]を押して正しい文字「-」を入力する



## 操作2 印刷する

文字入力が終わったら印刷です。

### Memo

#### 印字媒体とは？

印刷を行う対象です。印字媒体には「チューブ」、「ラベルテープ」、「4mm I.D. Strip」、「透明チューブ」、「ラップアラウンドテープ」、「記名板」があります。

### Memo

リボンカセット未装着で[印刷]を押すと、エラーメッセージが表示されます。リボンカセットを装着して再度操作してください。

また、リボンカセットの故障等により情報が読み取れなかった場合にもエラーメッセージが表示されます。何かキーを押して、あとに表示される画面の指示に従い操作してください。

### Memo

印刷本数と印刷範囲の設定画面では、リボンカセット残量の目安を表示します。(実際の残量とは多少の誤差があります。)残量が正しく読み取れなかつときは、残量は表示されません。

### Memo

#### 印刷を中止する

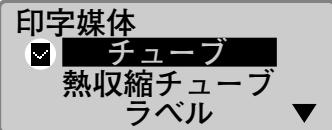
[取消]を押すと、「印刷を中止します。」の表示がされ、印字が途中で中断されます。このとき、チューブはカット後、排出されます。

### Memo

ラップアラウンドテープが詰まつたら  
「ピビピッ」と音がするまで[取消]を押してください。すぐに動作が停止されます。この場合、テープはカットも排出もされません。「チューブやラベルテープが詰まつたら」(☞138ページ)を参考にして詰まつたテープを取り出します。

## 1 [印刷]を押す

- 印字媒体の選択画面になります。



現在選択されている印字媒体の横に  が表示される。

## 2 [▲]または[▼]を押して「ラップアラウンドテープ」を選択し、[Enter]を押す

- 印刷本数と印刷範囲の設定画面になります。



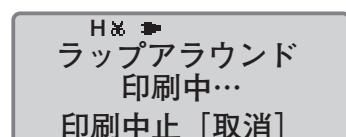
## 3 [▲]または[▼]を押して「印刷本数」を選択し、[3]を押す

- この操作で3回印刷されます。



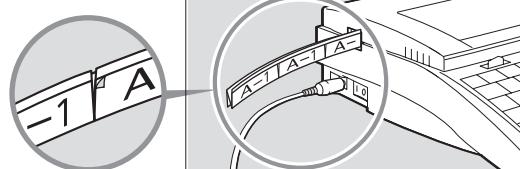
## 4 [Enter]を押す

- 印刷が始まります。



## 5 ラップアラウンドテープを取り出す

- 半切りされたラップアラウンドテープが排出されます。



テープの間に切り込みが入るので、一枚一枚を簡単にはがすことができる。

**Memo**

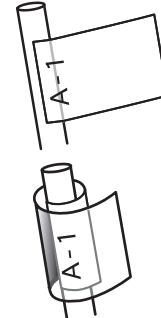
巻きつけたときに、印字部にラミネートシールが十分に重なるようにするために、Φ3～Φ7.6mmのケーブルをお使いいただくことをおすすめします。

**ラップアラウンドテープの貼りつけ**

1. ラップアラウンドテープから剥離フィルムをはがす



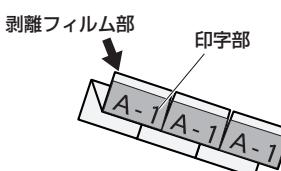
2. ケーブルに図のように印字部から貼りつける



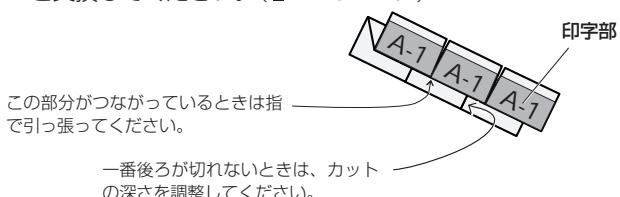
3. 印字部を覆うようにして、透明ラミネートシール部を巻きつける

**剥離フィルムがはがれなかったら**

ラップアラウンドテープは強い粘着力のため、剥離フィルムからはがしづらいことがあります。図を参考にはがしてください。

**カット深さが浅かったら**

ラップアラウンドテープは通常のラベルテープよりも厚みがありますので、半切りが浅くカットされることがあります。この場合、「カッターが切れにくくなったら」(■143ページ) を参考にして、カットの深さを調整してください。それでもカットされなかったら、新しいカッターと交換してください。(■146ページ)



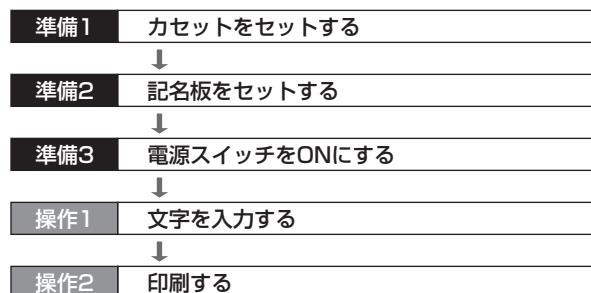
テープに印字されていた内容の消失や、テープのはがれに伴う損害について、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。

# 2-4 記名板に印字する

つぎのような操作の流れで記名板に文字を印字します。

## Memo

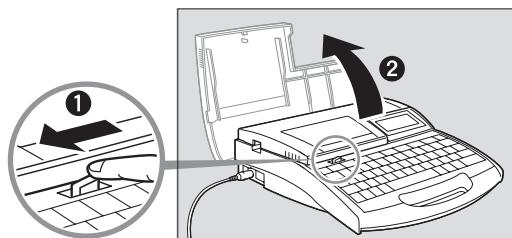
記名板の種類によっては本機で正しく印字できない場合があります。詳しくは販売店にお問い合わせください。



## 準備1 カセットをセットする

記名板専用リボンカセットと記名板アタッチメントをセットします。

## 1 カバーを開ける



## Memo

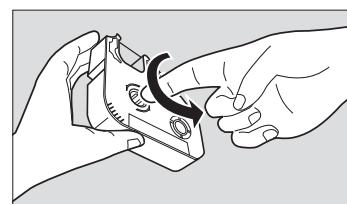
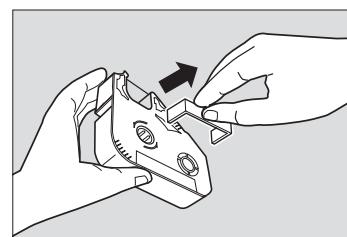
リボンがたるんでいるとリボン有無の判断ができません。必ず、たるみを取ってください。

## Memo

外したストッパーは、地域の条例にしたがって廃棄してください。

## 2 リボンのたるみを取る

- 記名板専用のリボンカセットを使います。
- 新しいカセットをセットする場合はストッパーを外してから、リボンのたるみを取ります。

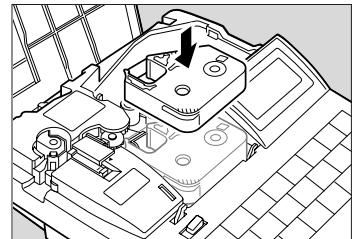


**Memo**

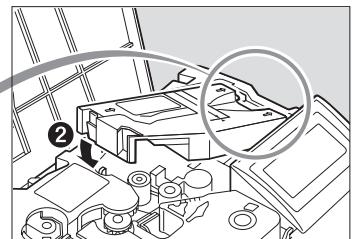
リボンカセットが浮いているとリボン有無の判断ができません。カチッと音がするまで確実に押し込んでください。

**3 リボンカセットを本体にセットする**

- カチッと音がするまでしっかりと押します。

**4 記名板アタッチメントを本体にセットする**

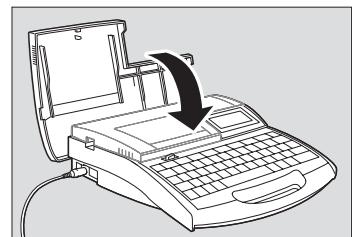
- 記名板アタッチメントのつめを本体の穴に合わせ、カチッと音がするまでしっかりと押します。

**5 ラップアラウンドテープ用搬送補助ガイドを外す**

- 16ページをごらんください。

**6 カバーを閉める**

- カチッと音がするまでしっかりと押します。

**注意 ICチップには触らないで！**

リボンカセットのICチップには触らないでください。リボンカセットの情報が読み取れなくなることがあります。

**● 重要 記名板専用インクリボンカセットを使用して！**

記名板に印字する場合は、記名板専用のインクリボンカセットをお使いください。付属されているインクリボンカセットで記名板に印字すると、正しく印字できません。本製品には、このカセットは含まれておりません。詳しくはお求めの販売店にお問い合わせください。



※記名板専用リボンは記名板に合わせたリボンテンションにしてあります。

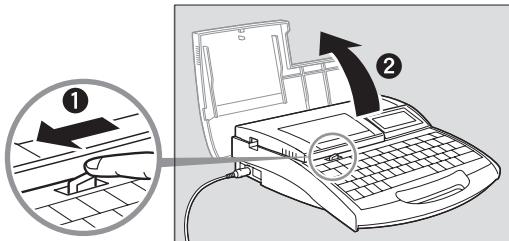
**Memo**

専用のICチップ付きカセットをご使用ください。

## 準備2 記名板をセットする

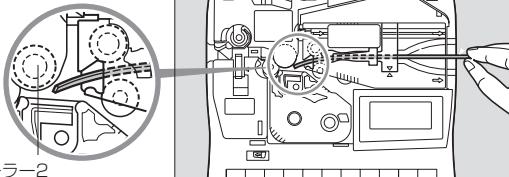
本製品には記名板は含まれていませんので、別途ご用意ください。使用できる記名板は8mm、8.5mm、9.5mm、10mmの市販品です。記名板に凹凸や汚れがあったり、厚みが均等でなかったりすると正しく印字できませんのでご注意ください。

### 1 カバーを開ける



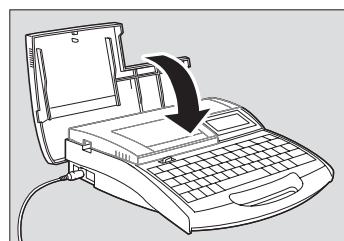
### 2 記名板をセットする

- 記名板の先端を挿入口に差し込み、搬送ローラー2に突き当たるまで押し込みます。



### 3 カバーを閉める

- カチッと音がするまでしっかりと押します。

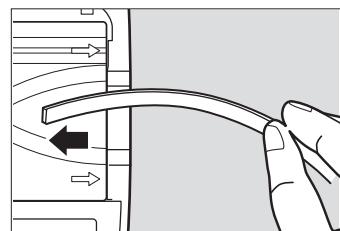


#### Memo

記名板の表面性により、正しく印字できない場合があります。

#### 重要 記名板の反りに注意！

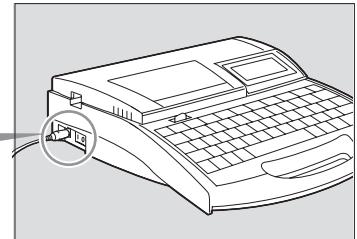
反った記名板は、図のような向きで挿入してください。向きが違うと記名板が詰まり搬送エラーをおこす場合があります。



### 準備3 電源スイッチをONにする

電源スイッチをONにするまえにカセット類や記名板は正しくセットされているか、カバーが閉まっているか、アダプターが正しくセットされているか、もう一度確認してください。

#### 1 電源スイッチの「I」側を押す



- 起動画面が数秒間表示された後、文字入力画面が表示されます。

CABLE ID PRINTER **Mk2500**

起動画面

**Memo**

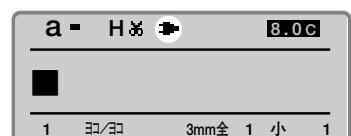
リボンカセット未装着で電源を入れた場合は、リボンカセット情報画面は表示されません。

- リボンカセット情報画面が表示された後、文字入力画面になります。

※何の画面表示もされない場合は「こんなときには」(■159ページ)をごらんください。

Ribbon information  
black short  
Plate

リボンカセット情報画面



文字入力画面

**重要** 電源スイッチは早押ししないで！

電源スイッチのON/OFFを早いスピードで繰り返すと、誤動作の原因となったり、保存データが消失するおそれがあります。

## 操作1 文字を入力する

【例】つぎのような記名板を作ります。

A-1	B-1	C-1
A-2		C-2

### Memo

[英数／ローマ字／ひらがな]を押すたびに「英数字入力→ローマ字入力→かな入力」の順番で文字入力モードが変わります。

### Memo

英数字入力モード（小文字）の「a」が表示されるときは、[CapsLock]を押すと入力モードが「A」になります。

### Memo

選択できない行数の横には「×」が表示されます。

### 1 [英数／ローマ字／ひらがな]を押して英数字入力モードにする



「a」が表示されるまで[英数／ローマ字／ひらがな]を押す。

### 2 [行数]を押す

- 1つ目の記名板は2行にしなければならないので[行数]を押します。



現在選択されている行数の横に  が表示される。

### 3 [▲]または[▼]を押して「2行」を選択し、[Enter]を押す



入力画面が2行になった。

### 4 「A-1」と入力する

- [A]、[-]、[1]の順番にキーボード入力します。



### Memo

[▼]または[▶]ではなく、[Enter]を押すと、改ページされてしまいます。

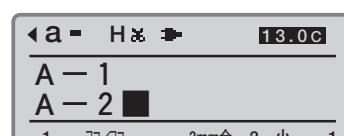
### 5 [▼]または[▶]を押す



カーソルが2行目に移動する。

### 6 「A-2」と入力する

- [A]、[-]、[2]の順番にキーボード入力します。



**7** [Enter]を押す

- 新しいページが用意され、つぎの文字データ入力待ちとなります。

**8** [行数]を押す

- 2つ目の記名板は1行に戻さなければならぬので[行数]を押します。

**9** [▲]または[▼]を押して「1行」を選択し、[Enter]を押す

現在表示されているページの前にも別のページが存在することを意味する。

## 行数

1 行  
2 行  
× 3 行

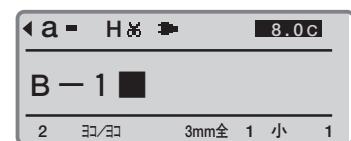
現在選択されている行数の横に  が表示される。



入力画面が1行になった。

**10** 「B-1」と入力する

- [B]、[-]、[1]の順番にキーボード入力します。

**11** [Enter]を押す

- 新しいページが用意され、つぎの文字データ入力待ちとなります。



現在表示されているページの前にも別のページが存在することを意味する。

**12** [行数]を押す

- 3つ目の記名板は2行にしなければならぬので[行数]を押します。



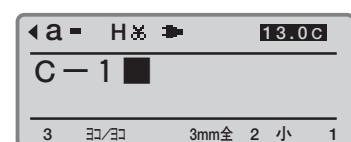
現在選択されている行数の横に  が表示される。

**13** [▲]または[▼]を押して「2行」を選択し、[Enter]を押す

入力画面が2行になった。

**14** 「C-1」と入力する

- [C]、[-]、[1]の順番にキーボード入力します。



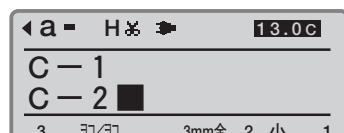
## 15 [▼]または[▶]を押す



カーソルが2行目に移動する。

## 16 「C-2」と入力する

- [C]、[-]、[2]の順番にキーボード入力します。



## 17 [カット設定]を押す

- カット設定の選択画面になります。

カット設定  
半切り  
全切り

## 18 [▲]または[▼]を押して「半切り」を選択し、[Enter]を押す

- 半切りの選択画面になります。

半切り設定  
なし  
あり

お買いあげ時は、半切りをする設定「あり」が選択されている。

## 19 [▲]または[▼]を押して「なし」を選択し、[Enter]を押す

- カットラインの選択画面になります。

カットライン  
なし  
実線  
点線

## 20 [▲]または[▼]を押して「点線」を選択し、[Enter]を押す

- これでカットラインが点線で印字されます。

記名板モードはカットできません。



カットライン（点線）が表示される。

## 21 [機能]を押す

- 機能の選択画面になります。

機能  
濃度  
印字速度  
6, 9 下線

## 22 [▲]または[▼]を押して「センター ライン」を選択し、[Enter]を押す

- センターラインの選択画面になります。

センターライン  
なし  
あり

## 23 [▲]または[▼]を押して「あり」を選択し、[Enter]を押す

- 文字入力画面に戻ります。

**Memo****印字媒体とは？**

印刷を行う対象です。印字媒体には「チューブ」、「ラベルテープ」、「4mm I.D. Strip」、「透明チューブ」、「ラップアラウンドテープ」、「記名板」があります。

**Memo**

リボンカセット未装着で[印刷]を押すと、エラーメッセージが表示されます。リボンカセットを装着して再度操作してください。

また、リボンカセットの故障等により情報が読み取れなかった場合にもエラーメッセージが表示されます。何かキーを押して、あとに表示される画面の指示に従い操作してください。

**Memo**

記名板サイズは正確に正しい記名板サイズを選択しないと正確に印字されません。

**Memo**

印刷本数の設定画面では、リボンカセット残量の目安を表示します。（実際の残量とは多少の誤差があります。）残量が正しく読み取れなかったときは、残量は表示されません。

**Memo**

「印刷範囲：全ページ」となっていない場合は、[▲]または[▼]を押して「印刷範囲」を選択した上、[◀]または[▶]を押して「全ページ」を選択します。

**Memo****印刷を中止する**

[取消]を押すと、「印刷を中止します。」の表示がされ、印字が途中で中断されます。

**Memo****記名板が詰まつたら**

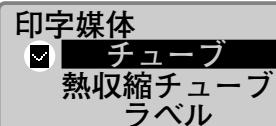
「ビビビッ」と音がするまで[取消]を押してください。すぐに動作が停止されます。「チューブやラベルテープが詰まつたら」（☞138ページ）を参考にして詰まつた記名板を取り出します。

**操作2 印刷する**

文字入力が終わったら印刷です。

**1 [印刷]を押す**

- 印字媒体の選択画面になります。



現在選択されている印字媒体の横に  が表示される。

**2 [▲]または[▼]を押して「記名板」を選択し、[Enter]を押す**

- 記名板（幅）の選択画面になります。



現在選択されている記名板サイズの横に  が表示される。

**3 [▲]または[▼]を押して「8.0mm」を選択し、[Enter]を押す**

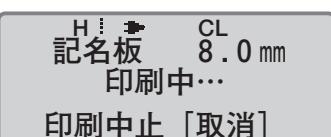
- 印刷本数と印刷範囲の設定画面となります。



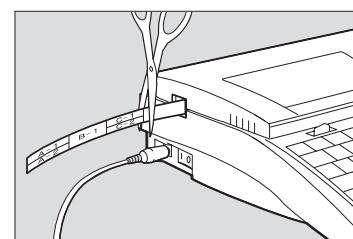
CLが表示されている場合は、センターラインが印刷される。

**4 [Enter]を押す**

- 印刷が始まります。

**5 記名板を取り出す**

- 記名板をはさみでカットします。



記名板モードでは、半切りも全切りも行いません。半切り設定を「あり」で記名板に印刷すると、実線のカットラインが自動で印字されます。



連続印刷した場合、設定した長さと異なる場合があります。できあがりの長さを調整したい場合は、参考「長さを微調整する」（☞116ページ）をごらんください。



記名板への印刷について、「短いピッチ幅で印刷する」（☞125ページ）をごらんください。



# Part 3

## 文字の入力

ここでは、いろいろな文字入力、漢字変換、記号入力、文字削除・変更のしかたについて説明します。

<b>3-1 文字入力のまえに</b>	60
■入力モードを理解しよう	60
■入力モードを切り換える	60
■[Shift]のはたらき	61
<b>3-2 ひらがなを入力する</b>	62
■ローマ字入力のとき	62
■かな入力のとき	63
<b>3-3 カタカナを入力する</b>	64
■ローマ字入力のとき	64
■かな入力のとき	65
<b>3-4 英数字を入力する</b>	66
■英数字を入力する	66
<b>3-5 漢字を入力する</b>	67
■ローマ字入力のとき	67
■かな入力のとき	69
■区点コード入力のとき	71
<b>3-6 記号を入力する</b>	73
■記号を入力する	73
<b>3-7 文字の削除、新規ページ作成、カーソルの移動</b>	75
■文字を削除、変更する	75
■入力した文字データをすべて消去する	76
■挿入モードと上書きモード	77
■新規ページ作成	78
■カーソルの移動	79

# 3-1

## 文字入力のまえに

実際に文字を入力するまえにお読みください。

### ■ 入力モードを理解しよう

本機には「英数字入力モード」、「ローマ字入力モード」、「かな入力モード」の3つの入力モードがあり、入力したい文字に合わせてこれらのモードを切り換える必要があります。入力モードは[英数／ローマ字／ひらがな]を押して切り換えます。

#### ●ひらがな、カタカナ、漢字を入力するとき

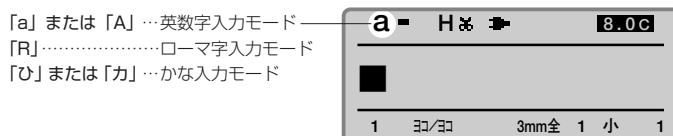
「ローマ字入力モード」または「かな入力モード」に切り換える

#### ●英数字を入力するとき

「英数字入力モード」に切り換える

### ■ 入力モードを切り換える

現在の入力モードは何であるかを知りたいときはディスプレイの左上端の表示を見ます。それぞれの表示が持つ意味はつぎの通りです。



[英数／ローマ字／ひらがな]を何回か押してみましょう。「a→R→ひ」または「A→R→力」のように表示が切り変わりましたね？このようにして入力モードを切り換えます。



#### 大文字固定の英数字入力モードとカタカナ入力モード

上の操作で[英数／ローマ字／ひらがな]を押したときに「a→R→ひ」と表示された場合は[Caps Lock/カタカナ変換]を押してからもう一度[英数／ローマ字／ひらがな]を押してみてください。今度は「A→R→力」のように表示されるはずです。「A」が表示されているときは「大文字固定の英数字入力モード」で、通常の英数字入力モードで[Shift]を押しながらキーを押したのと同じ結果を得ることができます。また、「力」が表示されているときは「カタカナ入力モード」です。キーを押すとすべてカタカナで入力されます。大文字だけの英字やカタカナだけの文字を打つときに便利な機能です。

## ■ [Shift]のはたらき

英数字入力モードのとき、例えば[Shift]を押しながら[A]を押すと大文字の「A」が入力されます。このように[Shift]は通常「大文字を入力するとき」に使いますが、押したキーがそのとき選択している入力モードによって必ずしもそうならない場合もあります。つぎの表を参考にしてください。

押すキー	入力モード	入力文字	[Shift]を押しながら入力した場合
	英数字入力 英数字入力（大文字固定） ローマ字入力 ひらがな入力 カタカナ入力	1 1 1 ぬ ヌ	！ ！ ！ ぬ ヌ
	英数字入力 英数字入力（大文字固定） ローマ字入力 ひらがな入力 カタカナ入力	3 3 3 あ ア	# # # あ ア
	英数字入力 英数字入力（大文字固定） ローマ字入力 ひらがな入力 カタカナ入力	e E え い イ	E e え い イ
	英数字入力 英数字入力（大文字固定） ローマ字入力 ひらがな入力 カタカナ入力	a A あ ち チ	A a あ ち チ

# 3-2

## ひらがなを入力する

### ■ ローマ字入力のとき

ローマ字入力でつぎのひらがなを入力します。

【例】かっしょく

#### Memo

「a」は英数字入力モード、「R」はローマ字入力モード、「ひ」はかな入力モードを示します。なお、[英数／ローマ字／ひらがな]を押しても「a→R→ひ」ではなく「A→R→カ」表示される場合は、いったん [Caps Lock/カタカナ変換] を押してから操作してください。

#### Memo

文字サイズが1.3mm角のときは、ローマ字入力モードは選択できません。

#### Memo

[K]、[A]、[S]、[S]、[H]、[O]、[K]、[U]と入力してもかまいません。詳しくは「ローマ字/かな入力表」(☞161ページ)をごらんください。

#### Memo

間違って入力したら [Back Space]を押して削除し、正しい文字を再入力してください。

- 1 [英数／ローマ字／ひらがな]を押してローマ字入力モードにする



[英数／ローマ字／ひらがな]を押すたびに「a→R→ひ」の順に表示される。「R」がローマ字入力モードなので「R」を表示する。

- 2 「かっしょく」と入力する

- [K]、[A]、[S]、[S]、[Y]、[O]、[K]、[U]の順番にキーボード入力します。



- 3 [Enter]を押す



## ■ かな入力のとき

かな入力でつぎのひらがなを入力します。

【例】かっしょく

**Memo**

「a」は英数字入力モード、「R」はローマ字入力モード、「ひ」はひらがな入力モードを示します。なお、[英数／ローマ字／ひらがな]を押しても「a→R→ひ」ではなく「A→R→カ」と表示される場合は、いったん [Caps Lock/カタカナ変換] を押してから操作してください。

**Memo**

文字サイズが1.3mm角のときは、かな入力モードは選択できません。

**Memo**

間違って入力したら

[Back Space]を押して削除し、正しい文字を再入力してください。

### 1 [英数／ローマ字／ひらがな]を押してかな入力モードにする



[英数／ローマ字／ひらがな]を押すたびに「a→R→ひ」の順に表示される。「ひ」がかな入力モードなので「ひ」を表示する。

### 2 「かっしょく」と入力する

- [か]、[Shift]+[つ]、[し]、[Shift]+[よ]、[く]の順番にキーボード入力します。



### 3 [Enter]を押す



# 3-3 カタカナを入力する

## ■ ローマ字入力のとき

ローマ字入力でつぎのカタカナを入力します。

【例】アッシュ

**Memo**

「a」は英数字入力モード、「R」はローマ字入力モード、「ひ」はかな入力モードを示します。なお、「英数／ローマ字／ひらがな」を押しても「a→R→ひ」ではなく「A→R→カ」と表示される場合は、いったん [Caps Lock/カタカナ変換] を押してから操作してください。

**Memo**

文字サイズが1.3mm角のときは、ローマ字入力モードは選択できません。

**Memo**

[A]、[S]、[S]、[H]、[U]と入力してもかまいません。詳しくは「ローマ字/かな入力表」(☞161ページ)をごらんください。

**Memo**

間違って入力したら [Back Space] を押して削除し、正しい文字を再入力してください。

- 1** [英数／ローマ字／ひらがな]を押してローマ字入力モードにする



[英数／ローマ字／ひらがな]を押すたびに「a→R→ひ」の順に表示される。「R」がローマ字入力モードなので「R」を表示する。

- 2** 「あっしゅ」と入力する

- [A]、[S]、[S]、[Y]、[U]の順番にキーボード入力します。



- 3** [Caps Lock/カタカナ変換]を押す

- ひらがながカタカナに変換されます。



- 4** [Enter]を押す



## ■ かな入力のとき

かな入力でつぎのカタカナを入力します。

### 【例】ヴァイオレット

#### Memo

「a」は英数字入力モード、「R」はローマ字入力モード、「ひ」はかな入力モードを示します。なお、[英数／ローマ字／ひらがな]を押しても「a→R→ひ」ではなく「A→R→カ」と表示される場合は、いったん [Caps Lock/カタカナ変換]を押してから操作してください。

#### Memo

文字サイズが1.3mm角のときは、かな入力モードは選択できません。

#### Memo

間違って入力したら

[Back Space]を押して削除し、正しい文字を再入力してください。

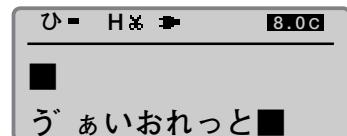
- 1** [英数／ローマ字／ひらがな]を押してかな入力モードにする



[英数／ローマ字／ひらがな]を押すたびに「a→R→ひ」の順に表示される。「ひ」がかな入力モードなので「ひ」を表示する。

- 2** 「うあいおれっと」と入力する

- [う]、[あ]、[い]、[お]、[れ]、[と]の順番にキーボード入力します。



- 3** [Caps Lock/カタカナ変換]を押す

- ひらがながカタカナに変換されます。



- 4** [Enter]を押す



#### カタカナ変換とカタカナ入力モード

上の例では「ヴァイオレット」がカタカナだけの文字であるにもかかわらず、「カタカナ入力モード」を使わずに、「かな入力モード」を使ってひらがなをカタカナ変換する方法を説明しましたが、もちろん「カタカナ入力モード」で入力することもできます。「カタカナ入力モード」を使う場合は「ひ」が表示されるまで [英数／ローマ字／ひらがな] を押してから[Caps Lock/カタカナ変換]を押して文字を入力してください。

# 3-4 英数字を入力する

## ■ 英数字を入力する

つぎの英数字を入力します。

【例】Res 7-1

**Memo**

「a」は英数字入力モード、「R」はローマ字入力モード、「ひ」はかな入力モードを示します。なお、「英数／ローマ字／ひらがな」を押しても「a→R→ひ」ではなく「A→R→カ」と表示される場合は、いったん [Caps Lock/カタカナ変換] を押してから操作してください。

**Memo**

大文字を入力するときや、キーの上段に表示されている文字を入力するときは、[Shift]を押しながら目的のキーを押します。

**Memo**

間違って入力したら [Back Space]を押して削除し、正しい文字を再入力してください。

- 1 [英数／ローマ字／ひらがな]を押して英数字入力モードにする



[英数／ローマ字／ひらがな]を押すたびに「a→R→ひ」の順に表示される。「a」が英数字入力モードなので「a」を表示する。

- 2 「Res 7-1」と入力する

- [Shift]+[R]、[E]、[S]、[7]、[−]、[1]の順番にキーボード入力します。



「R」を入力するときは[Shift]+[R]を押す。

### 参考 大文字だけの英字を入力するとき

例えば、「SYSTEM」のように大文字のみの英字を入力するとき、いちいち[Shift]を押しながら文字を入力するのは面倒です。このようなときは「英数字入力モード（大文字）」を使いましょう。操作1でディスプレイに「a」を表示して「英数字入力モード」にしましたが、この状態で[Caps Lock/カタカナ変換]を押すと、表示が「A」に変わり「大文字固定の英数字入力モード」になります。この状態で[Shift]を押しながら文字を入力すると小文字が入力されます。

# 3-5 漢字を入力する

## Memo

文字の大きさが2mm以下のときは漢字は入力できません。

## Memo

「a」は英数字入力モード、「R」はローマ字入力モード、「ひ」はかな入力モードを示します。

## Memo

文字サイズが1.3mm角のときは、ローマ字入力はできません。

## Memo

間違って入力したら  
[Back Space]を押して削除し、正しい文字を再入力してください。

## Memo

### 変換を中止する

[取消]を押してください。変換された漢字がひらがなに戻ります。

## ■ ローマ字入力のとき

ローマ字入力でつぎの文字を入力します。

【例】回線ノイズFx

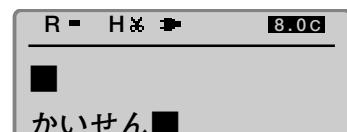
- 1 [英数／ローマ字／ひらがな]を押してローマ字入力モードにする



[英数／ローマ字／ひらがな]を押すたびに「a→R→ひ」の順に表示される。「R」がローマ字入力モードなので「R」を表示する。

## 2 「かいせん」と入力する

- [K]、[A]、[I]、[S]、[E]、[N]、[N]の順番にキーボード入力します。



## 3 [スペース]を押す

- ひらがなが漢字に変換されます。



候補がいくつか表示される。

## 4 [◀]または[▶]を押して「回線」を選択する



## 5 [Enter]を押す

- これで「回線」までが入力されます。



## 6 「のいす」と入力する

- [N]、[O]、[I]、[Z]、[U]の順番にキーボード入力します。



## 7 [Caps Lock/カタカナ変換]を押す

- ひらがながカタカナに変換されます。



## 8 [Enter]を押す

- これで「回線ノイズ」までが入力されます。



## 9 [英数／ローマ字／ひらがな]を押して [Caps Lock/カタカナ変換] を押して英数字入力モード(大文字)にする



[英数／ローマ字／ひらがな]を押すたびに「A→R→力」の順に表示される。「A」が英数字入力モード(大文字)なので「A」を表示する。

## 10 「F」と入力する

- [F]を押します。



## 11 [Caps Lock/カタカナ変換]を押して英数字入力モード(小文字)にする



「A」に代わって「a」が表示される。この状態が通常の英数字入力モード。

## 12 「x」と入力する

- [X]を押します。



### 単漢字変換

例えば、「単漢字」という文字を入力するとしましょう。「たんかんじ」と入力して[スペース]を押しても変換されません。こんなときは、「単漢字」を「単」と「漢字」の2つに分けて変換します。まず、「たん」と入力して[スペース]で変換。候補から「単」を選んで、[Enter]を押します(これを単漢字変換といいます)。つぎに、「かんじ」と入力して[スペース]で変換。候補から「漢字」を選んで、[Enter]を押します。

## ■ かな入力のとき

かな入力でつぎの文字を入力します。

【例】回線ノイズFx

**Memo**

「a」は英数字入力モード、「R」はローマ字入力モード、「ひ」はかな入力モードを示します。なお、[英数／ローマ字／ひらがな]を押しても「a→R→ひ」ではなく「A→R→カ」と表示される場合は、いったん [Caps Lock/カタカナ変換] を押してから操作してください。

**Memo**

文字サイズが1.3mm角のときは、かな入力はできません。

**Memo**

間違って入力したら

[Back Space]を押して削除し、正しい文字を再入力してください。

**Memo**

変換を中止する

[取消]を押してください。変換された漢字がひらがなに戻ります。

- 1** [英数／ローマ字／ひらがな]を押してかな入力モードにする



[英数／ローマ字／ひらがな]を押すたびに「a→R→ひ」の順に表示される。「ひ」がかな入力モードなので「ひ」を表示する。

- 2** 「かいせん」と入力する

- [か]、[い]、[せ]、[ん]の順番にキーボード入力します。



- 3** [スペース]を押す

- ひらがなが漢字に変換されます。



候補がいくつか表示される。

- 4** [◀]または[▶]を押して「回線」を選択する



- 5** [Enter]を押す

- これで「回線」までが入力されます。



- 6** 「のいす」と入力する

- [の]、[い]、[す]、[ゞ]の順番にキーボード入力します。



## 7 [Caps Lock/カタカナ変換]を押す

- ひらがながカタカナに変換されます。



## 8 [Enter]を押す

- これで「回線ノイズ」までが入力されます。



## 9 [英数／ローマ字／ひらがな]を押して [Caps Lock/カタカナ変換] を押して英数字入力モード（大文字）にする



[英数／ローマ字／ひらがな]を押すたびに「A→R→カ」の順に表示される。「A」が英数字入力モード（大文字）なので「A」を表示する。

## 10 「F」と入力する

- [F]を押します。



## 11 [Caps Lock/カタカナ変換]を押して英数字入力モード(小文字)にする



「A」に代わって「a」が表示される。

## 12 「x」と入力する

- [X]を押します。



## ■ 区点コード入力のとき

読み方のわからない漢字や変換されない漢字は区点コード（4桁）によって入力することができます。つぎの文字を区点コード入力を使って入力します。

### 【例】塑性

#### Memo

文字サイズが1.3mm角のときは、区点コード入力できません。

### 1 [記号]を押す

- 記号入力の選択画面になります。

#### 記号入力

**記号**  
区点コード入力

### 2 [▲]または[▼]を押して「区点コード入力」を選択し、[Enter]を押す

- 区点コードの入力画面になります。

#### 区点コード入力

[0101～9494]  
▶▶

### 3 「塑」の区点コードを探す

- 卷末の「区点コード表」（**163ページ**）を使って調べます。
- 「塑」の区点コードは3326。

#### Memo

間違って入力したら  
[Back Space]を押して削除し、正しい数字を再入力してください。

### 4 区点コードを入力する

- この場合は「3326」と入力します。

#### 区点コード入力

3 3 2 6  
[0101～9494]  
▶▶

### 5 [Enter]を押す

#### 区点コード入力

[0101～9494]  
▶塑

「塑」が表示された。

### 6 「性」の区点コードを探す

- 卷末の「区点コード表」（**163ページ**）を使って調べます。
- 「性」の区点コードは3213。

## 7 区点コードを入力する

- この場合は「3213」と入力します。

区点コード入力  
3 2 1 3 ■  
[0101～9494]  
▶塑■

## 8 [Enter]を押す

区点コード入力  
■  
[0101～9494]  
▶塑性■

「性」が表示された。

## 9 [Alt]を押しながら[Enter]を押す

- これで「塑性」が入力されました。

a - H & ■ 10.0c  
塑性■  
1 エコ/エコ 3mm全 1 小 1

# 3-6 記号を入力する

## ■ 記号を入力する

つぎの文字を入力します。

【例】→ 250kΩ

### Memo

文字サイズが1.3mm角のときは、記号入力できません。

### 1 [記号]を押す

- 記号入力の選択画面になります。

### 記号入力

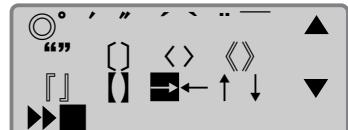
記号  
区点コード入力

### 2 [▲]または[▼]を押して「記号」を選択し、[Enter]を押す

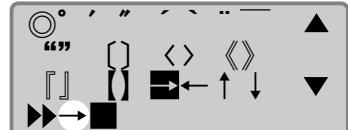
- 記号の選択画面になります。

☒ ÷ \ ± ≠ ≤ ≥ ※  
..... ø £ ₔ ₔ ampm  
No.K.K.TELFAX(社)(株)(有)(代)  
▶▶▶

### 3 [◀]、[▲]、[▶]、[▼]を押して「→」を選択する



### 4 [Enter]を押す



「→」が表示された。

### 5 [Alt]を押しながら[Enter]を押す

- これで「→」が入力されました。



### Memo

「a」は英数字入力モード、「R」はローマ字入力モード、「ひ」はかな入力モードを示します。

### 6 [英数／ローマ字／ひらがな]を押して英数字入力モードにする



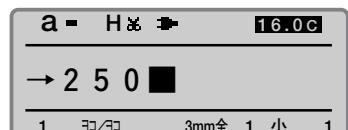
[英数／ローマ字／ひらがな]を押すたびに「a→R→ひ」の順に表示される。「a」が英数字入力モードなので「a」を表示する。

### Memo

間違って入力したら[Back Space]を押して削除し、正しい文字を再入力してください。

### 7 「250」と入力する

- [2]、[5]、[0]の順番にキーボード入力します。



## 8 [記号]を押す

●記号入力の選択画面になります。

記号入力

記号  
区点コード入力

## 9 [▲]または[▼]を押して「記号」を選択し、[Enter]を押す

●記号の選択画面になります。

☒ ÷ \ ± ≠ ≤ ≥ ≈  
..... ø £ ₔ Ⓛ ampmp  
No.K.K.TELFAX(社)(株)(有)(代)



mm cm kmmm²cm² m² km²mm³  
cm³ m³ cc ml dl ℥ mg kg  
Hz mA kΩ kW cal Å °C K



## 10 [Shift]+[▶]を押して画面を切り替える

## 11 [◀]、[▲]、[▶]、[▼]を押して「kΩ」を選択する

## 12 [Enter]を押す

mm cm kmmm²cm² m² km²mm³  
cm³ m³ cc ml dl ℥ mg kg  
Hz mA kΩ kW cal Å °C K



mm cm kmmm²cm² m² km²mm³  
cm³ m³ cc ml dl ℥ mg kg  
Hz mA kΩ kW cal Å °C K



「kΩ」が表示された。

## 13 [Alt]を押しながら[Enter]を押す

●これで「kΩ」が入力されました。

a - H × 19.0 C  
→ 2 5 0 kΩ ■  
1 ヨコヨコ 3mm全 1 小 1



### 4つある記号画面

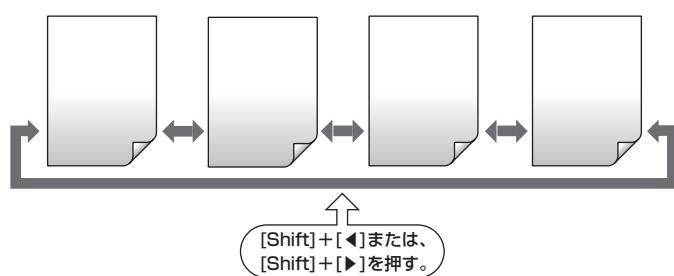
多くの記号の中から目的の記号を検索しやすくなるために、記号の画面が4つに分かれています。これらを切り替えるときは[Shift]+[◀]または[Shift]+[▶]を押します。

画面1

画面2

画面3

画面4



# 3-7

## 文字の削除、新規ページ作成、カーソルの移動

### ■ 文字を削除、変更する

文字を削除する方法は[Back Space]を使う方法と、[Del]を使う方法があります。

【例】「-27V」を「+24V」に変更する

#### 1 「-」のつぎの文字「2」に■（カーソル）を移動する

- [◀]または[▶]を押してカーソルを移動します。



#### 2 [Back Space]を押して「-」を消す

- [Back Space]はカーソルの1つ左にある文字を消します。

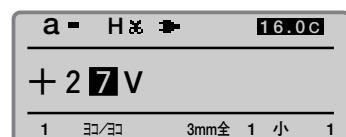


#### 3 [+]を押す



#### 4 「7」に■（カーソル）を移動する

- [◀]または[▶]を押してカーソルを移動します。



#### 5 [Del]を押して「7」を消す

- [Del]はカーソル位置にある文字を消します。



#### 6 [4]を押す



## ■ 入力した文字データをすべて消去する

入力した文字データを全ページにわたって一括消去することができます。  
消去には「文字のみ」と「文字+設定」の2つあります。

### 文字のみ

最終ページの設定だけを残して、全ページのデータを消去します。

### 文字+設定

文字の大きさや文字と文字の間隔などの設定を初期値に戻し、全ページの文字データを消去します。

【例】入力した文字を全ページにわたって消去し、文字の大きさなどの設定も初期状態にする。

### 1 [全削除]を押す

- 全文削除の選択画面になります。

全文削除

文字のみ  
文字+設定

### 2 [▲]または[▼]を押して「文字+設定」を選択し、[Enter]を押す

- 削除確認画面になります。

入力データを全て削除  
し、設定も初期化しま  
すか？

は い いいえ

### 3 [◀]または[▶]を押して「はい」 を選択し、[Enter]を押す

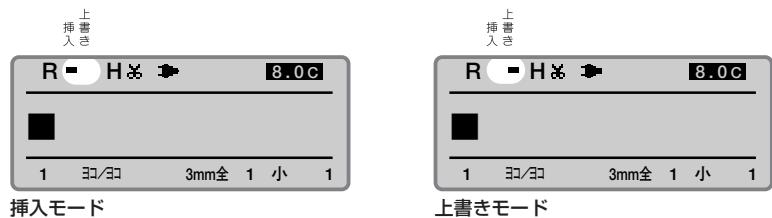
- 右の画面が表示されたあと、文字入力画面に戻ります。

文字+設定削除中…



## ■挿入モードと上書きモード

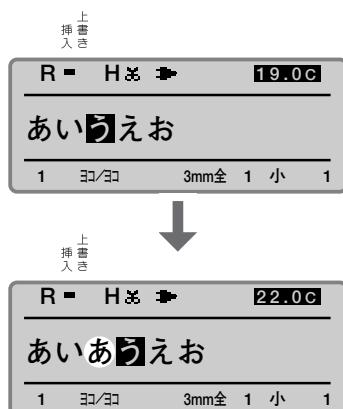
「挿入モード」と「上書きモード」は[Ins]を押して切り替えます。どちらのモードなのかを知りたいときはディスプレイの左上の表示を見ます。



### 挿入モードと上書きモードの違い

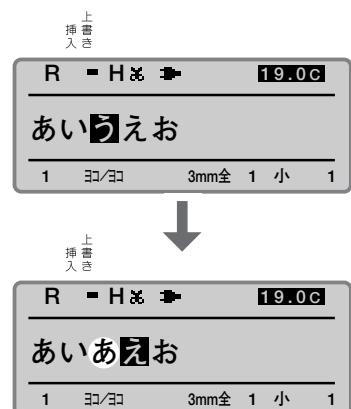
下の図のように「う」にカーソルをあわせ「あ」を入力したとき、挿入モードでは、入力した「あ」はカーソルの左に挿入され「あいあうえお」のようになります。一方、上書きモードで同じ操作をすると「う」が「あ」に上書きされ「あいあえお」になります。

#### ●挿入モードのとき



文字はカーソルの左に挿入される。

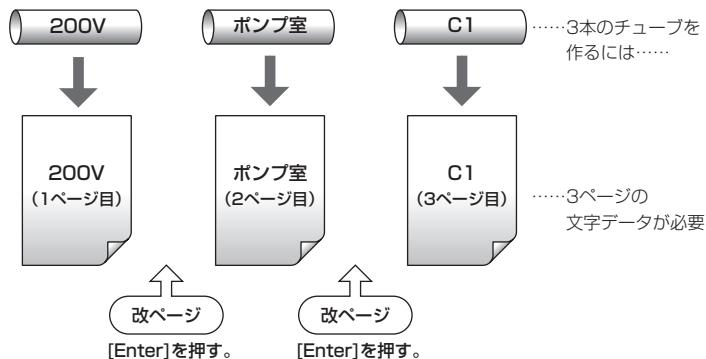
#### ●上書きモードのとき



文字は上書きされる。

## ■ 新規ページ作成

例えば、つぎのような3本のチューブを作るときは各ページにそれぞれの文字を入力して、合計3ページ分の文字データを作成する必要があります。このとき、ページとページの間で改ページの操作を行うと新しいページが自動的に作成されます。



- 1** [英数／ローマ字／ひらがな]を押して英数字入力モードにする



「a」が表示されるまで[英数／ローマ字／ひらがな]を押す。

- 2** 「200V」と入力する

- [2]、[0]、[0]、[Shift]+[V]の順番にキーボード入力します。



- 3** [Enter]を押す

- この操作が改ページです。新しいページが用意され、つぎの文字データ入力待ちとなります。



表示されているページの前にも別のページが存在することを意味する。改ページされたことが確認できる。

## ■ カーソルの移動

カーソルを文頭、文末に移動したり、前後のページに移動したりすることができます。

### ページ内文頭への移動

- [Shift]+[▲]を押します。



カーソルが文章の先頭に移動する。

### ページ内文末への移動

- [Shift]+[▼]を押します。



カーソルが文章の末尾に移動する。

### 前ページへの移動

- [Shift]+[◀]を押します。



カーソルが前ページの先頭に移動する。

### 次ページへの移動

- [Shift]+[▶]を押します。



カーソルが次ページの先頭に移動する。



# Part 4

## 一步進んだ操作

ここでは、文字や行の変更、ページ編集、文字データの保存、さまざまな印刷について説明します。

<b>4-1 文字や行数を変える</b>	82
■文字の大きさを変える	82
■文字と文字の間隔を変える	83
■6と9に下線をつける	84
■文字に枠をつける	85
■2行または3行で印字する	86
<b>4-2 ページを編集する</b>	89
■ページについて	89
■ページをコピーして貼り付ける	90
■ページをカットして貼り付ける	92
■ページを挿入する	94
■ページを削除する	95
■ページを分割する	96
■ページを結合する	98
<b>4-3 文字データの保存、呼び出し、削除</b>	100
■ファイルとフォルダー	100
■文字データを保存する	101
■文字データを呼び出す	103
■文字データを削除する	105
■フォルダーネ名を変更する	107
<b>4-4 いろいろな印刷</b>	109
■印刷本数（枚数）と印刷範囲	109
■印刷の向きを変える	112
■カット長や文字配置を変える	114
■特定のページを複数印刷する (連続印刷)	117
■連番を持つ文字データを印刷する (連番印刷)	119
■印字開始位置と縦位置を微調整する	122
■センターラインを印刷する	124
■短いピッチ幅で印刷する	125
■文字配置と複数行センタリングを 設定しての印字結果	126
■印字濃度を調整する	127
■印字速度を変更する	128
<b>4-5 カットのしかたを変える</b>	129
■半切りと全切り	129
■半切りをしない	129
■印刷本数（枚数）ごとに全切りする	131
<b>4-6 その他の操作</b>	132
■印字媒体を取り出す	132
■ディスプレイの表示濃度を変える	134
■操作音を消す	135
■透明チューブの頭出しをおこなわない	135
■すべての設定を初期値に戻す	135

# 4-1 文字や行数を変える

印字文字の大きさを変える、文字と文字の間隔を広くする、2行で印字するなど、ここでは文字や行についてのさまざまな機能を説明します。

## Memo

印字文字の大きさはページごとに変えることができます。

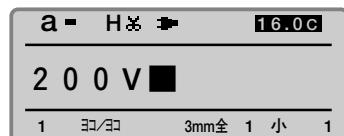
## ■ 文字の大きさを変える

印字文字の大きさや幅を変えることができます。印字できる文字の大きさと幅はつぎの7通りです。お買いあげ時は「3mm全角」文字になっています。

200V	1.3mm全角	200V	3mm半角
200V	2mm半角	200V	3mm全角
200V	2mm全角	200V	6mm半角
200V			6mm全角

【例】文字を「3mm半角」にする。

### 1 文字を入力する



### 2 [文字]を押す

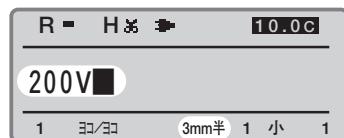
- 文字サイズの選択画面になります。



現在選択されている文字サイズの横に  が表示される。

### 3 [▲]または[▼]を押して「3mm半角」を選択し、[Enter]を押す

- 文字入力画面に戻るので、このあと印刷します。



選択した文字サイズが表示される。  
「半角」を選択したときは表示も半角になる。



### 選択（印字）できない文字サイズ

- 「1.3mm」の文字サイズは、英数字のみの対応となります。
- 文中に漢字があるときは「1.3mm」、「2mm」の文字サイズは選択できません。
- 「半角」を選択しても漢字や記号は全角で印字されます。
- 行数が2行のときは「6mm」の文字サイズは選択できません。
- 「1.3mm」の文字サイズのみ3行印字に対応しています。
- カット長を自分で指定した場合、入力した文字データによっては文字サイズが選択できないことがあります。

**Memo**

印字文字の間隔はページごとに  
変えることができます。

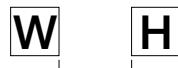
## ■ 文字と文字の間隔を変える

印字文字の間隔を変えることができます。印字できる文字間隔はつぎの3通りです。お買いあげ時は「小(標準)」になっています。

**ポンプ室** 小(標準)………文字間なし

**ポンプ室** 中(やや広い)…文字間0.5mm

**ポンプ室** 大(広い)………文字間1.0mm



横書きの場合の文字間隔



縦書きの場合の文字間隔

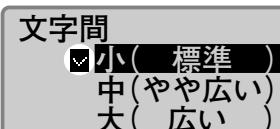
【例】文字と文字の間隔を「大(広い)」にする。

### 1 文字を入力する



### 2 [文字間]を押す

- 文字間の選択画面になります。



現在選択されている文字間隔の横に  が表示される。

### 3 [▲]または[▼]を押して「大(広い)」を選択し、[Enter]を押す

- 文字入力画面に戻るので、このあと印刷します。



選択した文字間隔が表示される。



### 選択(印字)できない文字間隔

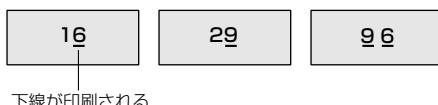
- カット長を自分で指定した場合、入力した文字データによっては文字間隔が選択できないことがあります。

**Memo**

この機能はページごとに変えることはできません。

## ■ 6と9に下線をつける

数字の6と9は見る方向によっては、上下の区別が付きにくいことがあります。こうした見まちがいを防ぐために、6と9の下にアンダーラインを印刷することができます。お買いあげ時はアンダーラインを付けないようになっています。



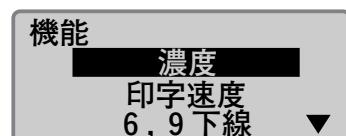
下線が印刷される

### 1 文字を入力する



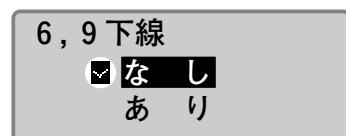
### 2 [機能]を押す

- 機能の選択画面になります。



### 3 [▲]または[▼]を押して「6,9下線」を選択し、[Enter]を押す

- 6,9下線の選択画面になります。



現在選択されている設定の横に  が表示される。

### 4 [▲]または[▼]を押して「あり」を選択し、[Enter]を押す

- 文字入力画面に戻るので、このあと印刷します。

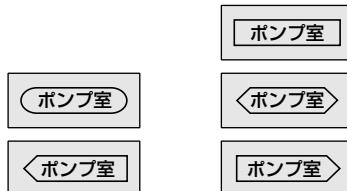


**Memo**

枠はページごとに別々の種類のものを付けることができます。

## ■ 文字に枠をつける

下の図のようにさまざまな枠を文字に付けることができます。お買いあげ時は枠を付けないようになっています。



【例】文字に□を付ける。

**Memo**

カット長6mm未満のときは、枠を設定できません。

### 1 文字を入力する



### 2 [枠囲み]を押す

- 枠囲みの選択画面になります。



### 3 [▲]、[▼]、[◀]、[▶]を押して□を選択し、[Enter]を押す

- 文字入力画面に戻るので、このあと印刷します。



選択した枠が表示される。



### 2行または3行設定時の枠囲み

2行または3行の文字（次ページ参照）に枠をつけると、文字サイズやカット長の設定などによっては枠が正しく印刷されないことがあります。また、1行であっても大きな文字サイズの文字に枠を付けたり、印字媒体の種類によっても枠が正しく印刷されない場合があります。

**Memo**

行数はページごとに変えることができます。

## ■ 2行または3行で印字する

つぎのように文字を2行または3行で印字することができます。お買いあげ時は1行で印字するようになっています。

### ご注意

チューブ、6mmラベル、4mmI.D.Stripに2行または3行で印字すると正しく印字できないことがあります。また、文字の大きさによっても正しく印字できないことがあります。

**【例】** つぎのようなラベルを作成する。

2行での印字

```
+ 1 2 V  
- 1 2 V
```

3行での印字

```
A - 1  
A - 2  
A - 3
```

**Memo**

選択できない行数の横には「×」が表示されます。

### 1 [行数]を押す

- 行数の選択画面になります。

行数

<input checked="" type="checkbox"/>	1	行	
<input type="checkbox"/>	2	行	
<input type="checkbox"/>	×	3	行

現在選択されている行数の横に  が表示される。

### 2 [▲]または[▼]を押して「2行」を選択し、[Enter]を押す

- 文字入力画面が2行になりました。



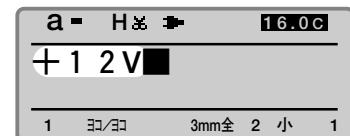
選択した行数が表示される

### 3 [英数／ローマ字／ひらがな]を押して英数字入力モードにする



[英数／ローマ字／ひらがな]を押すたびに「a→R→ひ」の順に表示される。「a」が英数字入力モードなので「a」を表示する。

### 4 「+12V」と入力する



1行目に文字が入力される。



### 2行または3行で印字ができない

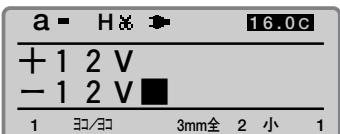
選択している文字サイズによっては、2行または3行印字が選択できないことがあります。

**Memo**

[▼] または [►] ではなく [Enter] を押すと改ページされてしまいます。

**5** [▼] または [►] を押す

- カーソルが2行目に移動します。

**6** 「-12V」と入力する**7** [Enter] を押す

- 新しいページが用意され、つぎの文字データ入力待ちとなります。



表示されているページの前にページが存在すると◀が表示される。

**8** [文字] を押す

- 文字サイズの選択画面になります。



## 文字サイズ

- |   |    |
|---|----|
| 3 □                                     | 半角 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 3 □ | 全角 |
| × 6 □                                   | 半角 |

**9** [▲] を押して「1.3mm全角」を選択し、[Enter] を押す

- 文字入力画面に戻ります。

**10** [行数] を押す

## 行数

- |   |
|---|
| 1 行                                     |
| <input checked="" type="checkbox"/> 2 行 |
| 3 行                                     |

現在選択されている行数の横に  が表示される。

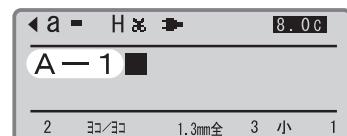
**11** [▼] を押して「3行」を選択し、[Enter] を押す

- 文字入力画面が3行になりました。



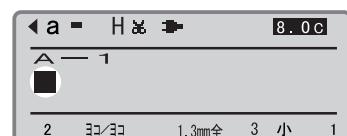
選択した行数が表示される。

## 12 [A-1] と入力する

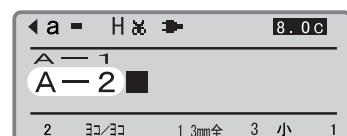


## 13 [▼] または [▶] を押す

- カーソルが2行目に移動します。

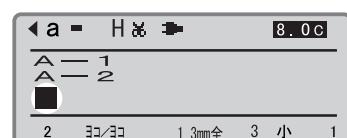


## 14 [A-2] と入力する



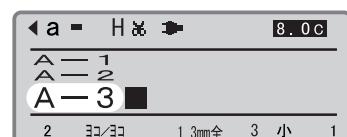
## 15 [▼] または [▶] を押す

- カーソルが3行目に移動します。



## 16 [A-3] と入力する

- これで入力されたので、このあと印刷します。



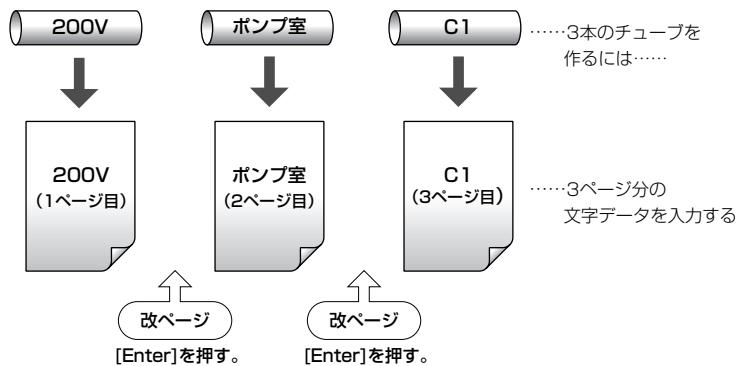
### 文字入力したあとに行数を変更する

文字入力をしたあとに2行を1行または3行を2行や1行に変更したいときは、作成データを変更したい行数に修正してから【行数】で設定しなおしてください。たとえば、2行を1行にしたいときは、2行目の文字をすべて削除してから【行数】を「1行」にします。

# 4-2 ページを編集する

## ■ ページについて

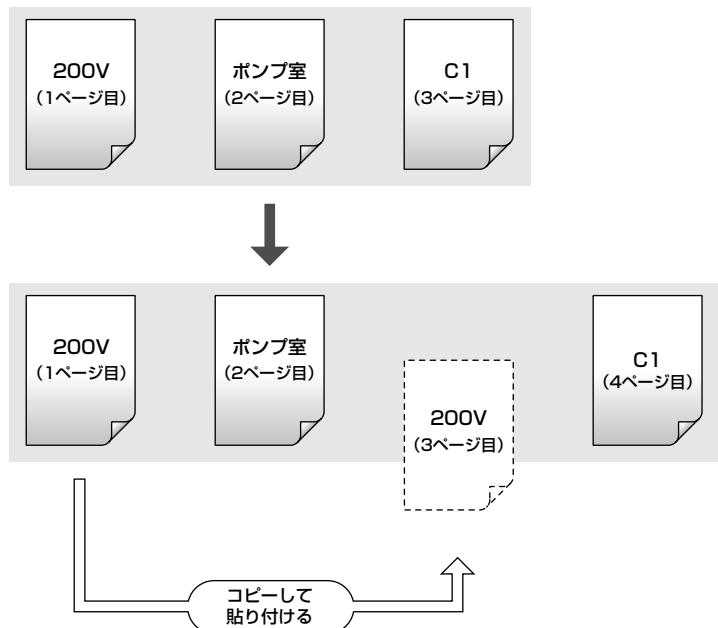
例えば、つぎのような3本のチューブを作るとしましょう。まず、文字入力画面に「200V」と入力しますが、この「200V」という文字データは自動的に1ページ目にインプットされます。入力後、[Enter]を押すと新たに2ページ目が用意され、つぎの「ポンプ室」という文字を入力することができるようになります。この[Enter]を押す操作を改ページといいます。改ページ操作をすることで新しいページが用意されるわけです。このようにして、3ページにわたって文字データを入力してはじめて3本のチューブに印字することができます。



## ■ ページをコピーして貼り付ける

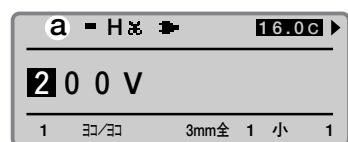
文字データを1ページ分まるごとコピーして他のページの前後に貼り付けることができます。

【例】1ページ目の文字データ「200V」を2ページ目の後に貼り付ける。



### 1 [Shift]+[◀]を押してコピー元となるページを表示する

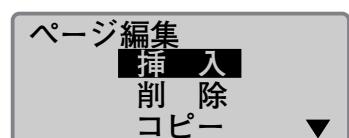
- 1ページ目の文字データを表示させます。



◀が表示されなくなるまで[Shift]+[◀]を押す。

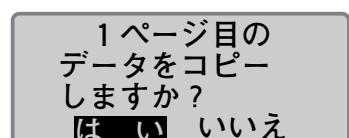
### 2 [編集]を押す

- ページ編集の選択画面になります。



### 3 [▲]または[▼]を押して「コピー」を選択し、[Enter]を押す

- コピー確認画面になります。



## 4 [◀]または[▶]を押して「はい」を選択し、[Enter]を押す

- 右の画面が表示されたあと、文字入力画面に戻ります。これで1ページ目の文字データがコピーされました。

ページコピー中…



## 5 [編集]を押す

- ページ編集の選択画面になります。

ページ編集

挿入  
削除  
コピー



## 6 [▲]または[▼]を押して「ペースト」を選択し、[Enter]を押す

- コピーした文字データを何ページ目に貼り付けるのか問い合わせの画面になります。

どこにデータを貼り付けますか？

1ページの前後

## 7 文字データを貼り付ける場所（コピー先）を指定する

どこにデータを貼り付けますか？

2ページの前後

[◀]または[▶]でページを選択し、[▲]または[▼]を押して貼り付ける位置（前後）を選択する。

## 8 [Enter]を押す

- 右の画面が表示されたあと、文字入力画面に戻ります。これで1ページ目の文字データが2ページ目の後に貼り付けられました。

ページペースト中…



### ページを調べる

表示されている文字データが何ページ目になるのかを知りたいときは[ページ表示]を押してください。何かのキーを押すと文字入力画面に戻ります。

ページNo.

2/3

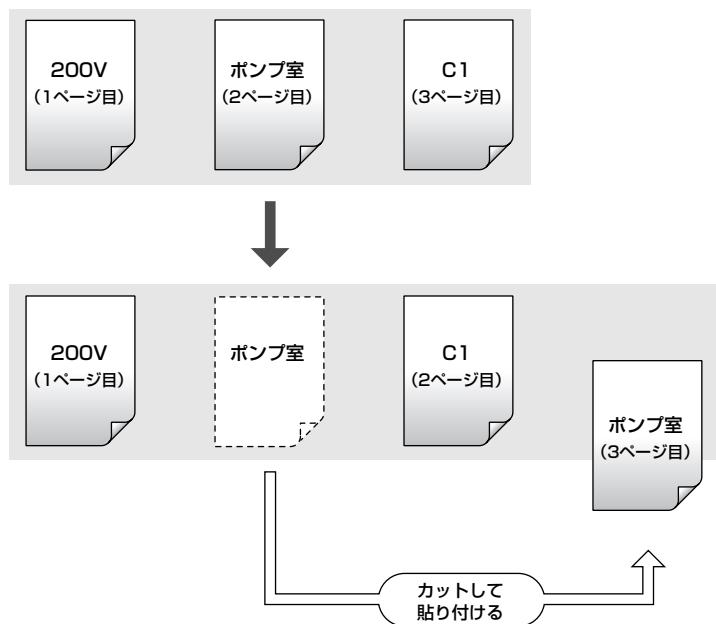
メモリ残量

ページは全部で3ページあり、2ページ目が表示されていることを示す。

## ■ ページをカットして貼り付ける

文字データを1ページ分まるごとカットして他のページの前後に貼り付けることができます。ページを移動したいときにお使いください。

【例】2ページ目の文字データ「ポンプ室」をカットし、最終ページの後に貼り付ける（移動する）。



### Memo

[ページ表示]を押すと、何ページ目が表示されているのかを一目で知ることができます。何かキーを押すと文字入力画面に戻ります。

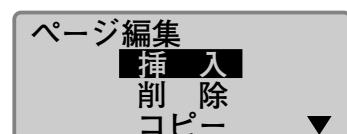
**1** [Shift]+[◀]または[Shift]+[▶]を押してカットするページを表示する

- 2ページ目の文字データを表示させます。



**2** [編集]を押す

- ページ編集の選択画面になります。



**3** [▲]または[▼]を押して「カット」を選択し、[Enter]を押す

- カット確認画面になります。

2ページ目の  
データをカット  
しますか?  
はい いいえ

## 4 [◀]または[▶]を押して「はい」を選択し、[Enter]を押す

- 右の画面が表示されたあと、文字入力画面に戻ります。これで2ページ目がカットされました。

ページカット中…



## 5 [編集]を押す

- ページ編集の選択画面になります。

ページ編集

挿 入  
削 除  
コピ-



## 6 [▲]または[▼]を押して「ペースト」を選択し、[Enter]を押す

- カットしたページを何ページ目に貼り付ける（移動する）のか問い合わせの画面になります。

どこにデータを貼り付けますか？

2ページの前後

## 7 文字データを貼り付ける場所を指定する

どこにデータを貼り付けますか？

2ページの前後

[◀]または[▶]でページを選択し、[▲]または[▼]を押して貼り付ける位置（前後）を選択する。

## 8 [Enter]を押す

- 右の画面が表示されたあと、文字入力画面に戻ります。これで2ページ目の文字データが最後のページに移動されました。

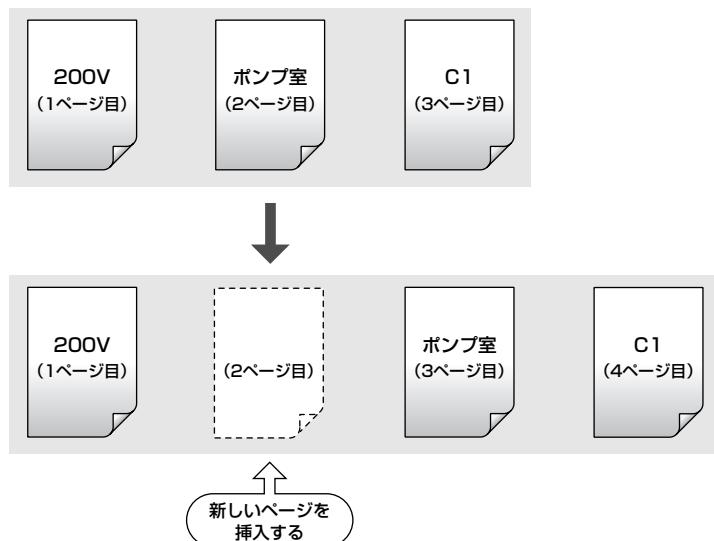
ページペースト中…



## ■ ページを挿入する

空白のページを挿入することができます。数ページにわたって文字データを入力したあと、特定の場所に新しいページを挿入したいときにお使いください。

【例】1ページ目と2ページ目の間に新しい空白ページを挿入する。



### Memo

[ページ表示]を押すと、何ページ目が表示されているのかを一目で知ることができます。何かキーを押すと文字入力画面に戻ります。

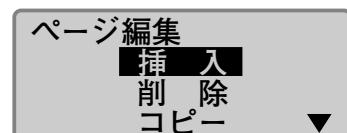
### 1 [Shift]+[◀]または[Shift]+[▶]を押して2ページ目を表示する

- 空白ページは、表示ページの前に挿入されるので、空白ページのつぎに来るページを表示しておきます。



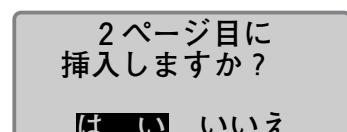
### 2 [編集]を押す

- ページ編集の選択画面になります。



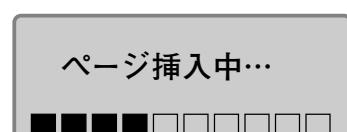
### 3 [▲]または[▼]を押して「挿入」を選択し、[Enter]を押す

- 挿入確認画面になります。



### 4 [◀]または[▶]を押して「はい」を選択し、[Enter]を押す

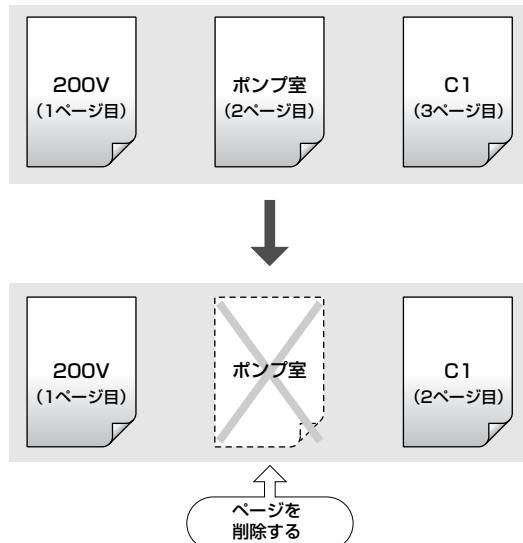
- 右の画面が表示されたあと、挿入された新しいページが表示されます。これで1ページ目と2ページ目の間に新しいページができました。



## ■ ページを削除する

特定のページを削除することができます。ページを削除するとそのページに入力されていた文字データも削除されます。

【例】2ページ目を削除する。



### Memo

[ページ表示]を押すと、何ページ目が表示されているのかを一目で知ることができます。何かキーを押すと文字入力画面に戻ります。

**1** [Shift]+[◀]または[Shift]+[▶]を押して削除するページを表示する

- 2ページ目の文字データを表示させます。



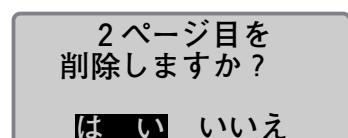
**2** [編集]を押す

- ページ編集の選択画面になります。



**3** [▲]または[▼]を押して「削除」を選択し、[Enter]を押す

- 削除確認画面になります。



**4** [◀]または[▶]を押して「はい」を選択し、[Enter]を押す

- 右の画面が表示されたあと、削除ページの次のページが表示されます。



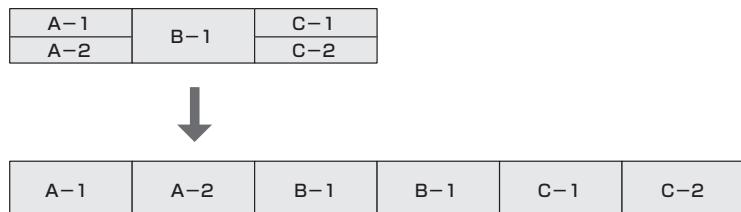
**Memo**

1行目が前ページに、2行目が後のページに分割されます。

## ■ ページを分割する

1ページに2行入力したデータを2ページに分割することができます。

【例】2行で入力したデータを一括でページ分割する。



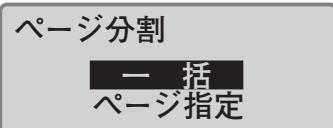
### 1 [編集]を押す

- ページ編集の選択画面になります。



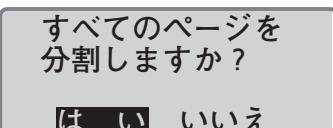
### 2 [▲]または[▼]を押して「分割」を選択し、[Enter]を押す

- 分割設定の選択画面になります。



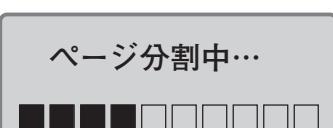
### 3 [▲]または[▼]を押して「一括」を選択し、[Enter]を押す

- 分割確認画面になります。



### 4 [◀]または[▶]を押して「はい」を選択し、[Enter]を押す

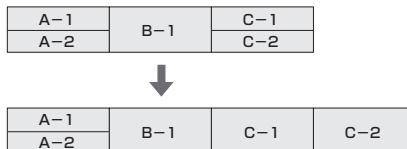
- 右の画面が表示されたあと、分割された最終ページが表示されます。





### ページ指定で分割する

[例] 3ページ目だけをページ分割する。

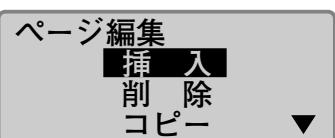


1. 分割したいページに■（カーソル）を移動する



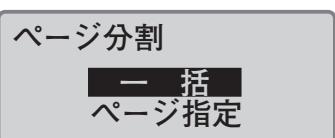
2. [編集]を押す

- ページ編集の選択画面になります。

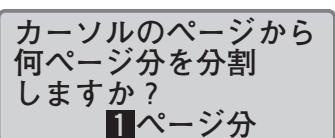


3. [▲]または[▼]を押して「分割」を選択し、[Enter]を押す

- 分割設定の選択画面になります。



4. [▲]または[▼]を押して「ページ指定」を選択し、[Enter]を押す



5. 指定ページ分 [1] を入力し、[Enter]を押す

- 右の画面が表示されたあと、分割された最終ページが表示されます。



### ページ分割

- 1行入力のページを分割すると、同じデータが2ページ分作成されます。
- 3行入力のページは分割できません。
- データに連番が設定されている場合、ページ分割はできません。
- ページを分割すると、つぎの設定は標準設定に変更されます。

印刷方向: 横向き／横書き、文字サイズ: 3mm全角、文字間: 小、長さ: 自動、連続: 1

文字サイズが3mm全角になることにより、カット長が変更される場合があります。カット長が150mmを超えた分のデータは削除されます。分割前にファイル保存しておくことをおすすめします。

**Memo**

前のページが1行目に、後ろのページが2行目に結合されます。

## ■ ページを結合する

2ページ分のデータを1ページの2行に結合することができます。

【例】6ページ分のデータを一括でページ結合する。

The diagram illustrates the merging process. It starts with a top table divided into six cells: A-1, A-2, B-1, B-2, C-1, and C-2. An arrow points down to a bottom table where the data has been rearranged into three columns: the first column contains A-1 and A-2; the second column contains B-1 and B-2; and the third column contains C-1 and C-2.

A-1	A-2	B-1	B-2	C-1	C-2
↓					
A-1	B-1	C-1			
A-2	B-2	C-2			

### 1 [編集]を押す

- ページ編集の選択画面になります。

ページ編集

挿入  
削除  
コピー



### 2 [▲]または[▼]を押して「結合」を選択し、[Enter]を押す

- 結合設定の選択画面になります。

ページ結合

一括  
ページ指定

### 3 [▲]または[▼]を押して「一括」を選択し、[Enter]を押す

- 結合確認画面になります。

すべてのページを  
結合しますか？

はい　いいえ

### 4 [◀]または[▶]を押して「はい」を選択し、[Enter]を押す

- 右の画面が表示されたあと、結合された最終ページが表示されます。

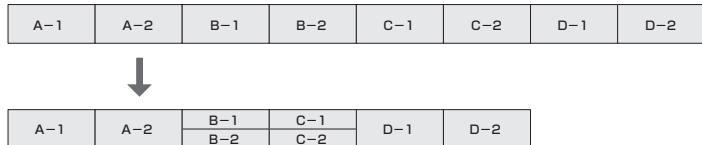
ページ結合中…





### ページ指定で結合する

[例] 3ページ目から6ページ目をページ結合する。



1. 結合したいページに■（カーソル）を移動する



2. [編集]を押す

● ページ編集の選択画面になります。

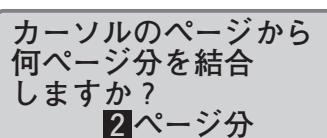


3. [▲]または[▼]を押して「結合」を選択し、[Enter]を押す

● 結合設定の選択画面になります。



4. [▲]または[▼]を押して「ページ指定」を選択し、[Enter]を押す



5. 指定ページ分 [4] を入力し、[Enter]を押す

● 右の画面が表示されたあと、結合された最終ページが表示されます。



### ページ結合

● 連番設定または2行／3行の入力がされているページは、結合できません。

● ページを結合すると、つぎの設定は標準設定に変更されます。

印刷方向: 横向き／横書き、文字サイズ: 3mm全角、文字間: 小、長さ: 自動、連続: 1

文字サイズが3mm全角になることにより、カット長が変更される場合があります。カット長が150mmを超えた分のデータは削除されます。結合前にファイル保存しておくことをおすすめします。

# 4-3

## 文字データの保存、呼び出し、削除

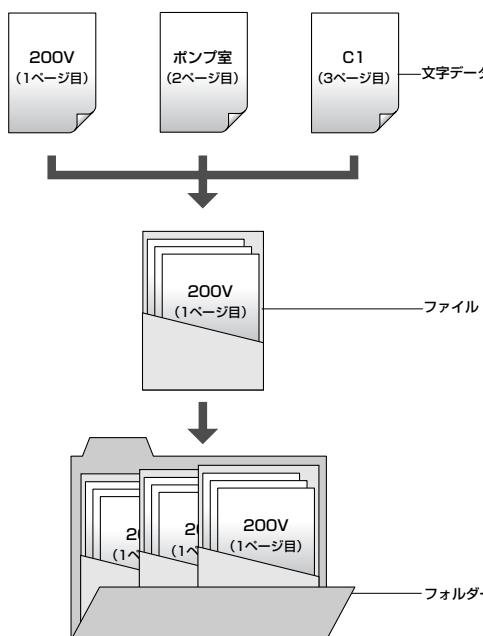
### ■ ファイルとフォルダー

作成した文字データは本体内部のメモリに「ファイル」という形で保存することができます。ファイルを保存するときは保存したいデータにファイル名をつけて保存します。

また、本機にはあらかじめ3つの「フォルダー」が用意されており、ファイルを保存するときにこのフォルダーの中から好きなものを一つ選んでその中に保存します。つまり、フォルダーはファイルを納めておく「入れもの」ということになります。もちろん、1つのフォルダーには複数のファイルを保存することができます\*。

ファイルは削除することができますが、フォルダーは削除できません。お買いあげ時、フォルダーの名称は「フォルダー1」、「フォルダー2」、「フォルダー3」となっていますが、自分で好きな名前に変えることもできます。

\*1つのフォルダーには50ファイルまで保存できます。ただし、1ファイルに約100文字の文字データがある場合。



#### ● 重要 保存したデータを消失させないために

保存したデータを保持するためにメモリバックアップ用の電池が内蔵されています。画面につぎのようなメッセージが表示されたら、パソコンにデータをバックアップし、すぐに修理対応窓口にご連絡ください。(巻末)

メモリバックアップ用  
電池容量不足  
修理対応窓口にご連絡  
ください。

**Memo**

文字データは合計して約15,000文字まで保存することができます。例えば、50文字のデータを持つファイルをすでに1つ保存している場合は、残り約14,950文字の文字データを保存できるということになります。

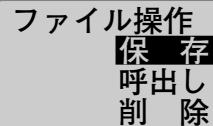
## ■ 文字データを保存する

作成した文字データをファイルの形で保存します。

**【例】作成した文字データを「スイッチ1」というファイル名で「フォルダ-2」の中に保存する。**

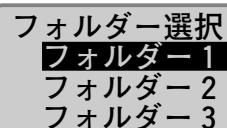
### 1 [ファイル]を押す

- ファイル操作の選択画面になります。



### 2 [▲]または[▼]を押して「保存」を選択し、[Enter]を押す

- フォルダーの選択画面になります。



### 3 [▲]または[▼]を押して「フォルダ2」を選択し、[Enter]を押す

- ファイル名の入力画面になります。



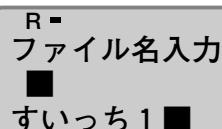
### 4 [英数／ローマ字／ひらがな]を押してローマ字入力モードにする



「R」が表示されるまで[英数／ローマ字／ひらがな]を押す。

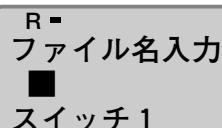
### 5 「すいっち1」と入力する

- [S]、[U]、[I]、[T]、[T]、[I]、[I]の順番にキーボード入力します。



### 6 [Caps Lock/カタカナ変換]を押す

- ひらがながカタカナに変換されます。

**Memo**

ファイル名は8文字まで入力できます。

**Memo**

間違って入力したら[Back Space]を押して削除し、正しい文字を再入力してください。

## 7 [Enter]を押す

- これで「スイッチ1」と入力されました。

R -  
ファイル名入力  
スイッチ1 ■

## 8 [Enter]を押す

- 保存確認画面になります。

スイッチ1  
で保存しますか?  
は い いいえ

## 9 [◀]または[▶]を押して「はい」を選択し、[Enter]を押す

- 右の画面が表示されたあと、文字入力画面に戻ります。

保存中…



### ● 重要 保存中は電源を切らない！

ファイルの保存中に電源が切られるとデータが破壊するおそれがあります。



### 最大50ファイルまで保存できる

一つのフォルダーには最大50ファイルまで保存できます。これを超えて保存しようとすると「空き容量不足 これ以上保存できません」と表示されます。



### ファイルの上書き

すでに保存されているファイル名と同じ名前でファイルを保存しようとすると「同一ファイル名が存在します。上書きしますか?」と表示されます。上書きしてよいときは「はい」を選択し、上書きせずに別の名前にするときは「いいえ」を選択してください。



### ファイル名の変更

ファイル名の変更はできません。変更したい場合は、「文字データを呼び出す」(■ 103ページ)を行い、新しい名前で保存を行ってください。保存後に「文字データを削除する」(■ 105ページ)の操作で不要なファイルを削除してください。

## ■ 文字データを呼び出す

保存した文字データ（ファイル）の呼び出しには「新規呼び出し」と「追加呼び出し」の2種類があります。

### 新規呼び出し

文字データ（ファイル）を呼び出すと、現在作成中のデータは消去され、呼び出した文字データに入れ替わります。

### 追加呼び出し

呼び出した文字データ（ファイル）は、現在作成中のデータの最後に追加されます。

また、文字だけでなく、設定もいっしょに呼び出すことができます。たとえば、保存した文字データに「文字間は広め」の設定がされている場合、それぞれつぎのようになります。

### 「文字のみ」で呼び出した場合

文字データだけが呼び出されます。例えば、現在表示されている文字データの文字間が「標準」の場合、呼び出した文字データがもともと持っている広めの文字間設定は無視され、標準の文字間に変更されます。

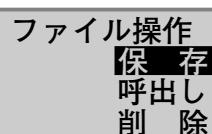
### 「文字+設定」で呼び出した場合

文字データだけでなく、設定されている内容もいっしょに呼び出されます。例えば、現在表示されている文字データの文字間が「標準」であっても、呼び出した文字データはもとの設定（つまり「文字間は広め」）で表示されます。ただし、「追加呼び出し」をした場合は、すでに入力されている文字データの設定内容は変更されません。

**【例】「フォルダー2」の中に入っている「スイッチ1」というファイル名で保存されている文字データを、現在表示されている文字データに追加する（設定内容もいっしょに呼び出す）。**

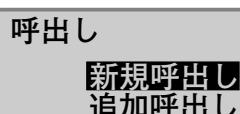
### 1 [ファイル]を押す

- ファイル操作の選択画面になります。



### 2 [▲]または[▼]を押して「呼出し」を選択し、[Enter]を押す

- 呼び出しの選択画面になります。



#### Memo

ファイルが1つも保存されていないときは、「ファイルがありません」と表示され、文字入力画面に戻ります。データの大きさにより、追加呼び出しできないファイルには、ファイル名の後に※が表示されます。

**Memo**

選択したフォルダー内にファイルが1つも保存されていないときは、「選択したフォルダー内にファイルはありません」と表示され、フォルダー選択画面に戻ります。

**3** [▲]または[▼]を押して「追加呼び出し」を選択し、[Enter]を押す

- 追加呼び出しの選択画面になります。

**追加呼出し****文字のみ****文字+設定****4** [▲]または[▼]を押して「文字+設定」を選択し、[Enter]を押す

- フォルダーの選択画面になります。

**フォルダー選択****フォルダー 1****フォルダー 2****フォルダー 3****5** [▲]または[▼]を押して「フォルダー2」を選択し、[Enter]を押す

- ファイルの選択画面になります。

**ファイル選択****スイッチ 1****スイッチ1  
の文字+設定を  
追加呼び出しますか？****はい　いいえ****6** [▲]または[▼]を押して「スイッチ1」を選択し、[Enter]を押す

- 追加呼び出し確認画面になります。

**呼び出し中…****7** [◀]または[▶]を押して「はい」を選択し、[Enter]を押す

- 右の画面が表示されたあと、呼び出した文字データの最終ページが表示されます。

## ■ 文字データを削除する

保存した文字データ（ファイル）を削除します。削除には「1ファイル」、「フォルダー内」、「全ファイル」の3種類があります。

### 1 ファイル

フォルダーの中の1ファイルのみを削除します。

### フォルダー内

フォルダーの中にあるすべてのファイルを削除します。

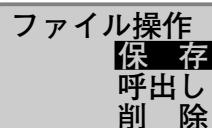
### 全ファイル

すべてのフォルダーの中にあるファイルを全部削除します。

**【例】「フォルダー2」の中に入っている「スイッチ1」というファイルを削除する。**

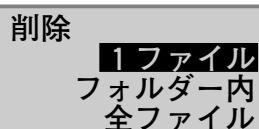
#### 1 [ファイル]を押す

- ファイル操作の選択画面になります。



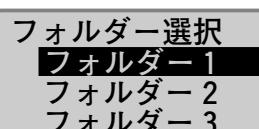
#### 2 [▲]または[▼]を押して「削除」を選択し、[Enter]を押す

- 削除の選択画面になります。



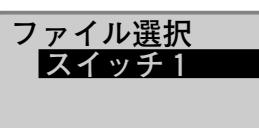
#### 3 [▲]または[▼]を押して「1ファイル」を選択し、[Enter]を押す

- フォルダーの選択画面になります。



#### 4 [▲]または[▼]を押して「フォルダー2」を選択し、[Enter]を押す

- ファイルの選択画面になります。



#### Memo

ファイルが1つも保存されていないときは、「ファイルがありません」と表示され、文字入力画面に戻ります。

#### Memo

「全ファイル」を選択したときは、「全てのファイルを削除しますか？」と表示されますので、「はい」を選択して、[Enter]を押します。「フォルダー内」を選択したときは、操作4に進んでフォルダーを選択の上、「はい」を選択して、[Enter]を押します。

#### Memo

選択したフォルダー内にファイルが1つも保存されていないときは、「選択したフォルダー内にファイルはありません」と表示され、フォルダー選択画面に戻ります。

**5** [▲]または[▼]を押して「スイッチ1」を選択し、[Enter]を押す

- 削除確認画面になります。

スイッチ1  
を削除しますか？

は い いいえ

**6** [◀]または[▶]を押して「はい」  
を選択し、[Enter]を押す

- 右の画面が表示されたあと、文字入力画面に戻ります。

削除中…



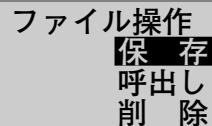
## ■ フォルダーネームを変更する

本機にはあらかじめ「フォルダー1」、「フォルダー2」、「フォルダー3」の3つのフォルダーが用意されていますが、これらを好きな名前に変えることができます。

【例】「フォルダー2」の名前を「配電盤」に変更する。

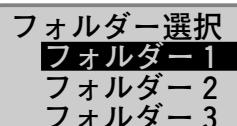
### 1 [ファイル]を押す

- ファイル操作の選択画面になります。



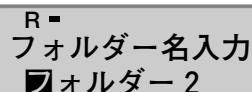
### 2 [▲]または[▼]を押して「保存」を選択し、[Enter]を押す

- フォルダーの選択画面になります。



### 3 [▲]または[▼]を押して「フォルダー2」を選択し、[スペース]を押す

- フォルダーネームの入力画面になります。



### 4 [英数／ローマ字／ひらがな]を押してローマ字入力モードにする

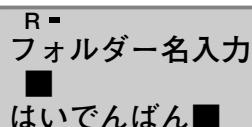
- [Del]を押して「フォルダー2」の文字をすべて削除します。



「R」が表示されるまで[入力]を押す。

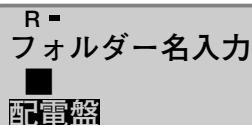
### 5 「配電盤」と入力する

- [H]、[A]、[I]、[D]、[E]、[N]、[N]、[B]、[A]、[N]、[N]の順番にキーボード入力します。



### 6 [スペース]を押す

- 漢字に変換されます。



### 7 [Enter]を押す

- これで「配電盤」と入力されました。



#### Memo

フォルダーネームは8文字まで入力できます。

#### Memo

間違って入力したら  
[Back Space]を押して削除し、正しい文字を再入力してください。

## 8 [Enter]を押す

- フォルダーの選択画面に戻ります。

フォルダー選択  
フォルダー1  
配電盤  
フォルダー3

## 9 [Shift]+[取消]を押す

- 文字入力画面に戻ります。



### フォルダーネ名をもとに戻す

変更したフォルダーネ名を「フォルダー1」～「フォルダー3」のもとの名前に戻すときはつぎのようにします。

【例】「配電盤」のフォルダーネ名を「フォルダー2」に戻す。

#### 1.[ファイル]を押す

- ファイル操作の選択画面になります。

ファイル操作  
保 存  
呼出し  
削 除

#### 2.[▲]または[▼]を押して「保存」を選択し、[Enter]を押す

- フォルダーの選択画面になります。

フォルダー選択  
フォルダー1  
配電盤  
フォルダー3

#### 3.[▲]または[▼]を押して「配電盤」を選択し、[スペース]を押す

- フォルダーネ名が表示されます。

R =  
フォルダーネ名入力  
配電盤

#### 4.[Del]を押してすべての文字を消す

R =  
フォルダーネ名入力  
■

#### 5.[Enter]を押す

- これでもとのファイル名に戻りました。

フォルダー選択  
フォルダー1  
フォルダー2  
フォルダー3

#### 6.[Shift]+[取消]を押す

- 文字入力画面に戻ります。

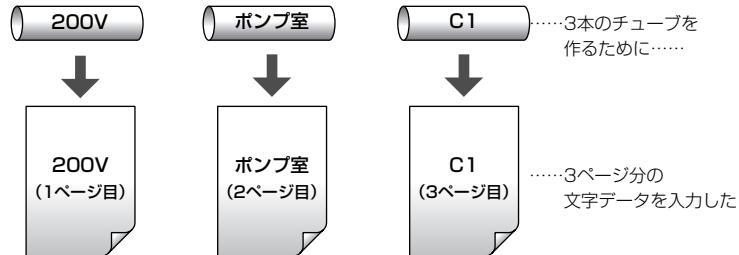
# 4-4 いろいろな印刷

## Memo

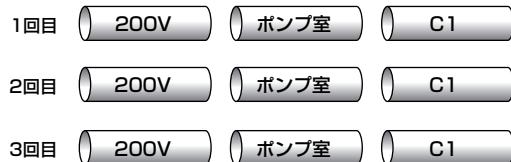
印刷本数は最大10本(枚)です。

## ■ 印刷本数(枚数)と印刷範囲

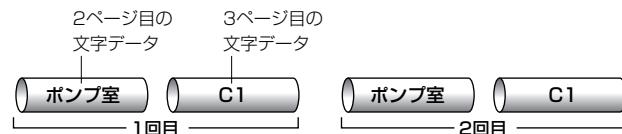
例えば、3本のチューブを作るためにつぎのような文字データを入力したとします。



このとき印刷本数(枚数)を「3」にセットするとつぎのようなチューブが作成されます。つまり、3ページ分の文字データが3回にわたって印刷され、合計9本のチューブが作成されます。



また、印刷本数(枚数)を「2」にセットし、印刷範囲を「開始ページ:2 終了ページ:3」とセットすると、つぎのようなチューブが作成されます。



印刷本数(枚数)は1~10本(枚)を指定でき、印刷範囲は「全ページ」、「カーソルページ」、「指定ページ」のいずれかを選択できます。

### 全ページ

全ページの文字データが印刷対象となります。

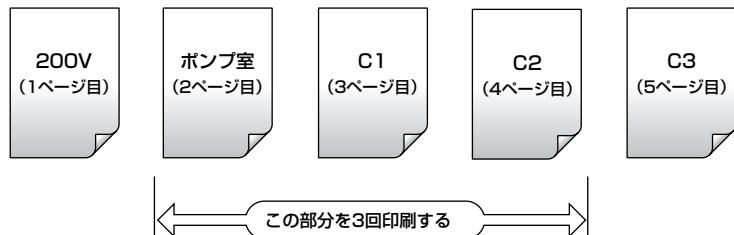
### カーソルページ

カーソルのあるページの文字データだけが印刷の対象となります。

### 指定ページ

「開始ページ」と「終了ページ」で指定したページ範囲だけを印刷することができます。例えば、5ページ目から12ページ目までを印刷したいときは「開始ページ:5」、「終了ページ:12」とセットします。

【例】つぎの文字データを作成し、2ページ目から4ページ目までの文字データを3回印刷して作例のようなチューブ(内径3.0mm)を作る。

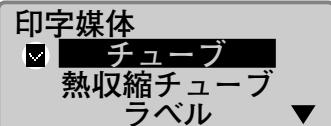


### 作例



### 1 [印刷]を押す

- 印字媒体の選択画面になります。



現在選択されている印字媒体の横に  が表示される。

### 2 [▲]または[▼]を押して「チューブ」を選択し、[Enter]を押す

- チューブサイズ（内径）の選択画面になります。



現在選択されているチューブサイズの横に  が表示される。

### 3 [▲]または[▼]を押して「Φ3mm」を選択し、[Enter]を押す

- 印刷本数と印刷範囲の設定画面になります。



#### Memo

間違えて入力したら  
[Back Space]を押して数字を  
入力しなおします。

### 4 [▲]または[▼]を押して「印字本数」を選択し、[3]を押す



**5** [▲]または[▼]を押して「印刷範囲」を選択する

印刷本数：3 0 %  
[ 1 ~ 1 0 ]  
印刷範囲：全ページ

**6** [◀]または[▶]を押して「指定ページ」を選択する

印刷本数：3 0 %  
印刷範囲：指定ページ  
開始ページ：1  
終了ページ：1

**7** [▲]または[▼]を押して「開始ページ」を選択し、[2]を押す

印刷本数：3 0 %  
印刷範囲：指定ページ  
開始ページ：2  
終了ページ：1

**8** [▲]または[▼]を押して「終了ページ」を選択し、[4]を押す

印刷本数：3 0 %  
印刷範囲：指定ページ  
開始ページ：2  
終了ページ：4

**9** [Enter]を押す

- 印刷が始まります。

H&P  
チューブ Φ 3.0 mm  
印刷中…  
印刷中止 [取消]

**Memo**

間違えて入力したら  
[Back Space]を押して数字を  
入力しなおします。

**Memo**

印刷を中止する  
[取消]を押すと、「印刷を中止  
します。」の表示がされ、印字  
が途中で中断されます。このと  
き、チューブはカット後、排出  
されます。

**Memo**

チューブが詰まったときは？  
「ビビビッ」と音がするまで[取  
消]を押してください。すぐに  
動作が停止されます。この場合、  
チューブはカットも排出もさ  
れません。「チューブやラベル  
テープが詰まつたら」（☞  
138ページ）を参考にして詰  
まつたチューブを取り出しま  
す。

## ■ 印刷の向きを変える

文字の向きをつぎのように変えて印刷することができます。入力が済んだ後に、ページ単位または全ページ一括で向きを変えることもできます。



### Memo

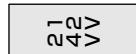
文字を入力してから、「縦向き/横書き」を選択することはできません。いったん、文字データをすべて削除してから、はじめに「縦向き/横書き」を選択し、その後文字を入力してください。

### Memo

セットする印字媒体のサイズや印字文字の大きさによっては正しく印字できないことがあります。

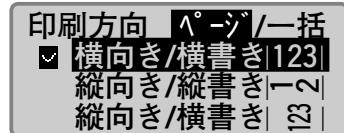
ただし、入力後にページ単位で向きを切替えるとき、切替え後にページ内に入りきらない文字がある場合は、「ページ」選択時に向きの選択ができません。また、入力後に「縦向き/横書き」に変更することはできません。

【例】つぎのようなラベルテープ（幅12mm）を作る。



### 1 [方向]を押す

- 印刷方向の選択画面になります。



「ページ」が選択されていることを確認する。

### 2 [▲]または[▼]を押して「縦向き/縦書き」を選択し、[Enter]を押す

- 文字入力画面になります。



### 3 [行数]を押す

- 行数の選択画面になります。



現在選択されている行数の横に  が表示される。

### 4 [▲]または[▼]を押して「2行」を選択し、[Enter]を押す

- 文字入力画面が2行になりました。



「a」が表示されるまで [英数／ローマ字／ひらがな] を押す。

## 5 「12V」と入力する

- [1]、[2]、[Shift]+[V]の順番にキーボード入力します。



入力した文字が横に倒れて表示されることを確認する。

## 6 [▼]または[▶]を押す

- カーソルが2行目に移動します。



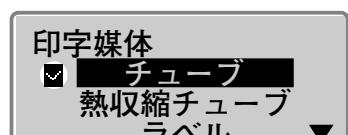
## 7 「24V」と入力する

- [2]、[4]、[Shift]+[V]の順番にキーボード入力します。



## 8 [印刷]を押す

- 印字媒体の選択画面になります。



現在選択されている印字媒体の横に  が表示される。

## 9 [▲]または[▼]を押して「ラベル」を選択し、[Enter]を押す

- ラベルテープサイズ（幅）の選択画面になります。



現在選択されているラベルテープサイズの横に  が表示される。

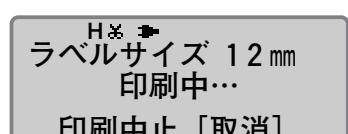
## 10 [▲]または[▼]を押して「12mm」を選択し、[Enter]を押す

- 印刷本数と印刷範囲の設定画面になります。



## 11 [Enter]を押す

- 印刷が始まります。



### 印刷の向きを一括で変えるときのご注意

印刷方向の設定を「横向き/横書き」と「縦向き/縦書き」とに切替えるとき、ページ内に入りきれない文字は削除されます。特に、複数ページのデータを「一括」で切替えるときは、全ページの入りきらない文字が一括ですべて削除されてしまいますので、ご注意ください。印刷の向きを変更する前にファイル保存しておくことをおすすめします。

**Memo**

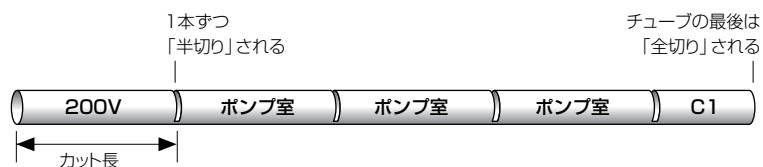
カット長や文字配置はページごとに変えることができます。

**Memo**

使用する印字媒体の材質や使用環境などによって、カット長や余白はセットした数値から多少ズレることがありますので、あくまでも目安としてください。特に、チューブの場合は材質によって大きくズレることがあります。なお、ズレを調整するときは「印字開始位置と縦位置を微調整する」(■122ページ)をごらんください。

## ■ カット長や文字配置を変える

お買いあげ時の設定では、チューブやラベルテープは印字が終わると、1本（枚）ごとに「半切り」の状態で排出されます。半切りされた1本分の長さを「カット長」といい、カット長の設定は「自動」と「指定」のいずれかを選ぶことができます。一方、チューブやラベルテープに印字される文字の位置を「文字配置」といい、中央に印字する「センタリング」と左端から詰めて印字する「左寄せ」があります。

**自動**

入力した文字数、文字の大きさ、文字の間隔から最適のカット長が自動的に選択されます。文字配置は「センタリング」となります。お買いあげ時の設定です。

文字数、文字の大きさ、文字間にによってチューブの長さが自動的に決まるため、文字数が異なると長さも変わる。

**Memo**

文字サイズによっては、指定できないカット長があります。

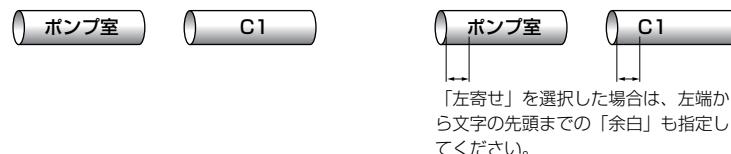
**指定**

カット長を自分で指定します。カット長の指定は、2~150mmの範囲を0.25mm単位で設定することができます。例えば、文字数が4文字のチューブと2文字のチューブを作成する場合、「自動」の設定では2文字チューブの方が短くカットされてしまいます（上図）。このような場合、「指定」を選んで4文字チューブのカット長をセットしておけば、2文字チューブも4文字チューブと同じ長さにできます。文字配置は「センタリング」と「左寄せ」のいずれかを選択します。

**カット長を指定すれば文字数が変わってもチューブの長さを同じにできる。**

●文字配置が「センタリング」の場合

●文字配置が「左寄せ」の場合



### カット長の指定での印刷

カット長を8.5mm未満に設定した印刷では、印字媒体によって仕様が異なります。「機能一覧 (■175ページ)」をごらんください。

【例】つぎの文字データをカット長を40mm、記名板印字エリアは「標準」、文字配置は「左寄せ」、余白は5mmで印字する。

### 文字データ

文字サイズ(3mm全角)  
文字間隔(大/1.0mm)

ポンプ室

### 仕上がり図



#### Memo

カット長を8.5mm未満に設定した印刷では、印字媒体によって仕様が異なります。「機能一覧（☞175ページ）」をごらんください。

#### Memo

文字サイズによっては、指定できないカット長があります。

#### Memo

文字を入力してから全ページのカット長を変更する場合は、[◀]または[▶]を押して「一括」を選択してください。

## 1 [カット長]を押す

- カット長の選択画面になります。

**カット長** ページ/一括  
✓自動  
指定: 19.00 mm  
[19.00~150.00 mm]

「ページ」が選択されていることを確認する。

## 2 [▲]または[▼]を押して「指定」を選択し、「40」(カット長)を入力する

**カット長** ページ/一括  
✓自動  
指定: 40.00 mm  
[19.00~150.00 mm]

設定できるカット長の範囲が表示される。

## 3 [Enter]を押す

- 記名板印字エリアの設定画面になります。

**記名板印字エリア**  
✓標準  
拡張

## 4 [▲]または[▼]を押して「標準」を選択し、[Enter]を押す

- 文字配置の選択画面になります。

## 5 [▲]または[▼]を押して「左寄せ」を選択し、「5」(余白)を入力して[Enter]を押す

- 文字入力画面に戻ります。

**文字配置**  
センタリング  
✓左寄せ: 2 mm  
[2~5 mm]

## 6 文字データを入力し、印刷操作をする

R - H	40.00 L5
ポンプ室	
1	ヨコ
3mm全	1 大 1

### 注意 カット長を一括で変える

カット長を一括で変更すると、指定したカット長を超えた文字は削除されます。また6mm全角のページが混在していても、2.00mmなどの設定をすると、文字がすべて削除されます。そしてこのページは一時的にカット長2.00mmで文字サイズ6mm全角の設定となってしまい、文字が入力できません。カット長を「自動」に設定するか、文字サイズを変更してから文字を入力してください。

カット長を一括で変更する場合は、変更前にファイル保存しておくことをおすすめします。

**Memo**

チューブは微調整してもあまり効果が得られない場合があります。

**記名板印字エリアを拡張する**

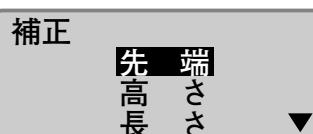
記名板印字エリア「拡張」での操作は、「短いピッチ幅で印刷する」(P125ページ)をごらんください。

**長さを微調整する**

設定した長さに対して±5%の調整ができます。

**1.[補正]を押す**

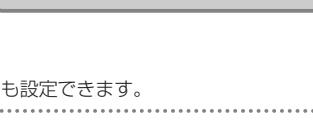
●印字媒体の選択画面になります。

**2.[▲]または[▼]を押して印字媒体を選択し、[Enter]を押す**

●[Enter]を押すと、補正の選択画面になります。

**3.[▲]または[▼]を押して「長さ」を選択し、[Enter]を押す**

●長さ補正の選択画面になります。

**4.[◀]または[▶]を押して補正值を選択し、[Enter]を押す**

●補正值は、[+], [-] キーや数字キーでも設定できます。

**Memo**

マイナスの補正では、補正值の入力はできません。補正のスペース(文字以外の部分)がなくなつた場合は、それ以上の補正がかかるなくなります。

**Memo**

内部的に扱われる補正最小単位は0.085mmです。

**Memo**

間違えて入力したら  
[Back Space]を押して数字を入力しなおします。

**カット長と文字配置の画面表示**

カット長や文字配置の設定値は画面で確認することができます。

**●カット長が「自動」のとき**

カット長 常にセンタリング「C」

設定値が反転表示される

**●カット長が「指定」で記名板印字エリア「標準」のとき**

センタリングのときは「C」、

左寄せのときは「L」

カット長 余白値

**●カット長が「指定」で記名板印字エリア「拡張」のとき**

センタリングのときは「C」、

左寄せのときは「L」

カット長 余白値「拡張」のときは「E」



**Memo**

連続印刷はページごとに2～100本(枚)まで設定できます。

## ■ 特定のページを複数印刷する（連続印刷）

例えば、つぎのようなチューブを作るとします。



図1

このとき、以下のような文字データを作成すればよいのですが、もし「ポンプ室」のチューブが3本ではなく20本だとしたらどうでしょう？ 「ポンプ室」の文字データを20ページにわたって作成するのは大変ですし、メモリ容量もその分少なくなってしまいます。



図2

このようなときは、つぎのような文字データを作成して2ページ目「ポンプ室」の文字データだけを3本（3回）印刷します。このように、特定のページを複数回印刷することを「連続印刷」といいます。



図3

このページを3回印刷する

【例】図1のチューブを作成する。

### 1 文字データを入力する



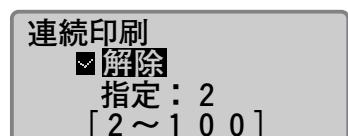
### 2 連続印刷したいページを表示する

- [Shift] + [◀] または [Shift] + [▶] を押して「ポンプ室」が入力されている画面を表示します。



### 3 [連続]を押す

- 連続印刷の選択画面になります。



**4** [▲]または[▼]を押して「指定」を選択し、「3」(連続印刷回数)を入力する



**5** [Enter]を押す

- 文字入力画面に戻ります。



**6** 印刷操作をする



#### 連続印刷をやめる

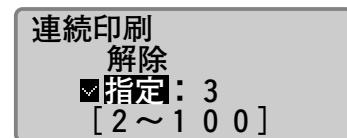
連続印刷を解除するときはつぎのようにします。

1.連続印刷をやめたいページを表示する



2.[連続]を押す

- 連続印刷の選択画面になります。



3.[▲]または[▼]を押して「解除」を選択し、[Enter]を押す

- 文字入力画面に戻ります。



「1」(連続印刷の回数)が表示されたことを確認する



#### 連続印刷の設定は新規ページにも適用される

前ページの図3を見てください。「ポンプ室」のページではなく、「C1」のページに連続印刷の設定をしたとします。その後、「C1」ページのあとにページを作ると、新しくできたページには自動的に「C1」ページと同じ連続印刷設定が適用されます。

**Memo**

連番は1ページに1カ所のみ設定できます。

## ■ 連番を持つ文字データを印刷する（連番印刷）

例えば、つぎのようなチューブを作るとします。



図1

このように、文字データの中で1つずつ増加（減少）している部分（1～10の数字部分）を「連番部」といいます。一方、文字データの中で共通している部分を「共通部」といいます（図2）。



図2

図1のように連番部を持つチューブを印字するときは、わざわざ「ポンプ室1」～「ポンプ室10」のデータを10ページにわたって作成する（図3）のではなく、図4のように共通部と連番部に分かれた文字データを1ページだけ作成して印刷します。これを「連番印刷」といいます。

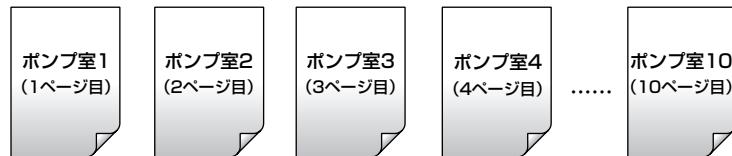


図3

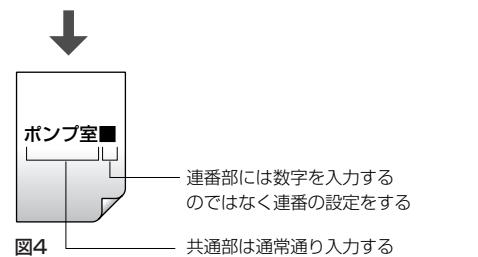


図4

【例】図1のチューブを作成する。

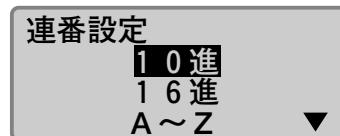
### 1 「ポンプ室」と入力する

- 共通部の入力ができました。



### 2 [連番]を押す

- 連番設定の画面になります。



**Memo**

「10進数」の連番のほかに「16進数」やアルファベットによる連番を設定することもできます。詳しくは、参考「いろいろな連番印刷」(次ページ)をごらんください。

**Memo**

間違えて入力したら  
[Back Space]を押して数字を入力しなおします。

**Memo**

## 降順の連番設定

例えは「開始値」に「10」を入力し、「終了値」に「5」を入力すると、10、9、8、…6、5のような降順の連番を設定できます。

**Memo**

「桁合わせ」については参考「桁合わせ」(次ページ)をごらんください。

**Memo**

連番をやめたいときは、連番部を[Back Space]で消します。

### 3 [▲]または[▼]を押して「10進」を選択し、[Enter]を押す

- 10進数の連番設定画面になります。
- 連番の開始値と終了値の設定画面になります。

**連番設定 (10進)**

**開始値 : 0**

**終了値 : 0**

**[0 ~ 99]**

### 4 [▲]または[▼]を押して「開始値」を選択し、「1」を入力する

**連番設定 (10進)**

**開始値 : 1**

**終了値 : 0**

**[0 ~ 99]**

設定できる連番の範囲

### 5 [▲]または[▼]を押して「終了値」を選択し、「10」を入力する

**連番設定 (10進)**

**開始値 : 1**

**終了値 : 10**

**[0 ~ 99]**

### 6 [Enter]を押す

- 桁合わせの設定画面になります。

**桁合わせ**

**しない**

**ゼ 口**

**空 白**

### 7 [▲]または[▼]を押して「しない」を選択し、[Enter]を押す

- 連番部の入力ができました。



連番部は **N** で示される

### 8 印刷操作をする

- 作成した文字データは1ページだけですが、「ポンプ室1」～「ポンプ室10」の文字データが印字されます。



#### 複数ページの印刷

入力データが複数ページにわたり、文字を消したなどにより未入力のページがある場合は、未入力のページは空送り（空白を印字）します。



### いろいろな連番印刷

つぎのようないろいろな連番印刷をすることができます。連番印刷の方法は前ページの操作3で選択します。

連番部が10進数の場合 → 操作3で「10進」を選択する。



連番部が16進数の場合 → 操作3で「16進」を選択する。



連番部がアルファベットの場合 → 操作3で「A～Z」または「a～z」を選択する。



### 桁合わせ

連番部が「8～12」の文字データの場合「8～9」と「10～12」では桁数が異なります。このとき、「8～9」の数字に0や空白を挿入して2桁にし、「10～12」の文字データと桁を合わせることができます。これを「桁合わせ」といいます。なお、連番の桁数が全部同じ場合や連番にアルファベットを選んだ場合は、桁合わせの設定画面（前ページの操作7）はスキップされます。

「桁合わせ」をしない場合



「桁合わせ」をした場合

- 「0」を挿入したとき



- 空白を挿入したとき



**Memo**

印字開始位置は印字媒体ごとに設定することができます。

## ■ 印字開始位置と縦位置を微調整する

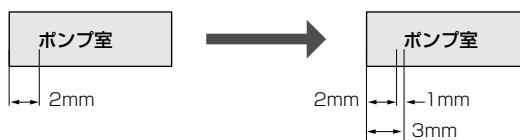
印刷時、印字媒体の種類やサイズを正しく選択しているにもかかわらず、使用環境や印字媒体の材質、サイズによっては、以下のケースのように、印字開始位置や縦位置がずれて、文字を正しい位置に印字できない場合があります。このようなとき、印字位置をわずかに上下・左右にずらすことができます。

### ケース1

文字配置を「左寄せ」、余白3mmで設定したが、印字すると余白が2mmになる。

印字開始位置が左にずれ、  
余白が2mmになてしまう

印字開始位置を1mm右にずらして  
余白が3mmになるようにする



### ケース2

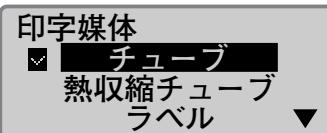
縦位置が上方向に約0.5mmずれてしまう。



【例】ラベルテープ（幅12mm）印字のとき、上記の「ケース1」「ケース2」の現象が同時に発生した。これを調整する。

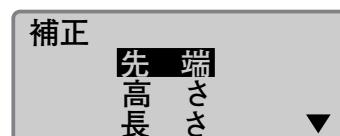
### 1 [補正]を押す

- 印字媒体の選択画面になります。まず、印字開始位置を1mm右にずらす設定をします。



### 2 [▲]または[▼]を押して「ラベル」を選択し、[Enter]を押す

- 調整の対象となる印字媒体を選択します。
- [Enter]を押すと、補正の選択画面になります。



### 3 [▲]または[▼]を押して「先端」を選択し、[Enter]を押す

- 先端補正の選択画面になります。



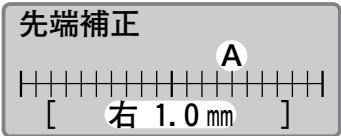
印字開始位置が標準設定（調整なし）であることが表示される。

**Memo**

[◀]を押すと印字開始位置を左方向に調整できます。印字開始位置は左右に2.5mmまで調整できます。

## 4 [▶]を4回押して、「右 1.0mm」を表示する

- [▶]を押すたびに0.25mmずつ数値が上がります。



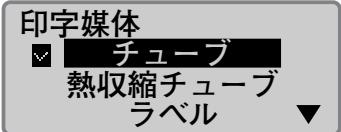
印字開始位置が「右 1.0mm」であることを確認する。

## 5 [Enter]を押す

- 文字入力画面に戻ります。これで印字開始位置が右に1mmずれました。つぎに、縦位置を下に0.5mmずらす設定をします。

## 6 [補正]を押す

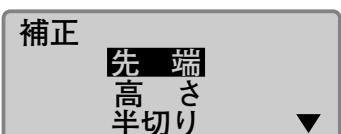
- 印字媒体の選択画面になります。

**Memo**

縦位置も印字媒体ごとに設定することができます。高さは上下に0.5mmまで調整できます。

## 7 [▲]または[▼]を押して「ラベル」を選択し、[Enter]を押す

- 補正の選択画面になります。



## 8 [▲]または[▼]を押して「高さ」を選択し、[Enter]を押す

- 印字媒体のサイズ選択画面になります。

**Memo**

印字媒体が4mmI.D.Stripとラップアラウンドテープのときはサイズの選択はスキップされます。

## 9 [▲]または[▼]を押して「12mm」を選択し、[Enter]を押す

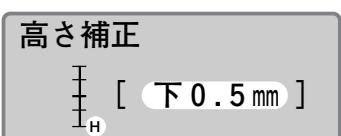
- 調整の対象となる印字媒体のサイズを選択します。
- [Enter]を押すと、高さ補正の選択画面になります。



縦位置が標準設定（調整なし）であることが表示される。

## 10 [▼]を2回押して、「下 0.5mm」を表示する

- [▼]を押すたびに0.25mmずつ数値が下がります。



縦位置が「下0.5mm」であることを確認する。

## 11 [Enter]を押す

- 文字入力画面に戻る。これで縦位置が下に0.5mmずれました。

**Memo**

この機能はページごとに変えることはできません。1行設定または3行設定のページにはセンターインは印刷されません。

## ■ センターラインを印刷する

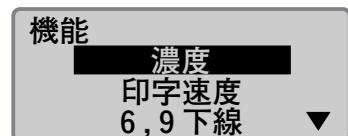
2行で印字するときに、1行目と2行目の間にセンターライン（実線）を印刷することができます。

【例】つぎのようなセンターラインを印刷する。

+12V
-12V

### 1 [機能]を押す

- 機能の選択画面になります。



### 2 [▲]または[▼]を押して「センター ライン」を選択し、[Enter]を押す

- センターラインの選択画面になります。



### 3 [▲]または[▼]を押して「あり」 を選択し、[Enter]を押す

- 文字入力画面に戻ります。これでセ  
ンターラインが設定されました。

## ■ 短いピッチ幅で印刷する

### Memo

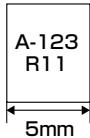
記名板印字エリア「拡張」では、印字媒体は「記名板」のみとなります。

記名板印字エリア「拡張」を使用し、文字サイズや行数の設定を行うことにより、短いピッチ幅に文字を多く挿入できます。

- ピッチ幅の短い端子台向けの記名板に印字する

【例】ピッチ幅5mmの端子台用に次のような記名板を作成します。

- 5mmピッチ内に5文字を印字する



### 1 [文字]を押す

- [▲] または [▼] を押して「2mm 半角」を選択します。



### 2 [行数]を押す

- [▲] または [▼] を押して「2行」を選択します。



### 3 [カット長]を押す

- [▲] または [▼] を押して「指定」を選択します。

[5] と押し、[5] mmとカット長を入力します。

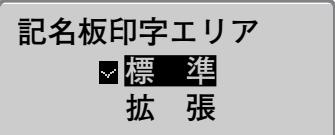
[Enter] を押します。



設定できるカット長の範囲が表示される。

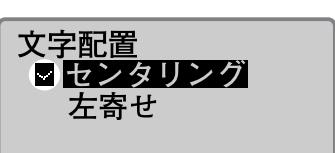
### 記名板印字エリア

- [▲] または [▼] を押して「拡張」を選択します。[Enter] を押します。



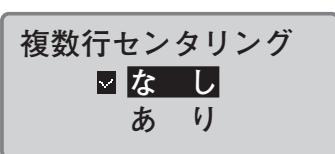
### 文字配置

- [▲] または [▼] を押して「センタリング」を選択します。[Enter] を押します。



### 複数行センタリング

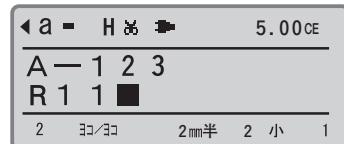
- [▲] または [▼] を押して「あり」を選択します。[Enter] を押します。



## 4 文字を入力する

- [A-123]、[▼]、「R11」

これで入力されたので、このあと印刷します。



- 1.3mm全角文字のみ、3行の設定ができます。
- 設定されるカット長により文字数に制限があります。



### 文字数を増やしたい

記名板印字エリアで「標準」を選択した場合、印字の左右に自動的に余白が挿入されます。「拡張」を選択した場合、余白が挿入されず、カット長のすべてが印字エリアとなります。



### 印字結果を微調整したい

記印字結果を微調整したい場合は、「長さを微調整する」(P116ページ)をごらんください。

## ■ 文字配置と複数行センタリングを設定しての印字結果

文字配置のセンタリングと複数行センタリングでは、設定により次のような印字結果となります。

### 入力文字

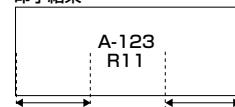
1行目：A-123  
2行目：R11



### ケース1

カット長「30mm」、記名板印字エリア「標準」、文字サイズ「2mm半角」、行数「2行」、文字配置「センタリング」、複数行センタリング「あり」

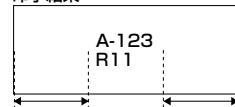
#### 印字結果



### ケース2

カット長「30mm」、記名板印字エリア「標準」、文字サイズ「2mm半角」、行数「2行」、文字配置「センタリング」、複数行センタリング「なし」

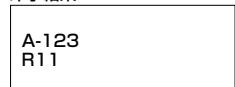
#### 印字結果



### ケース3

カット長「30mm」、記名板印字エリア「標準」、文字サイズ「2mm半角」、行数「2行」、文字配置「左寄せ2mm」

#### 印字結果



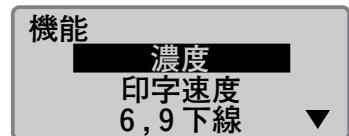
## ■ 印字濃度を調整する

使用環境や印字媒体の材質によって、印字が薄すぎたり濃すぎたりする場合があります。このようなときは印字濃度を調整してください。印字濃度は5段階に調整できます。

【例】チューブの印字が薄いので印字濃度が最も濃くなるように調整する。

### 1 [機能]を押す

- 機能の選択画面になります。



### 2 [▲]または[▼]を押して「濃度」を選択し、[Enter]を押す

- 濃度の選択画面になります。



### 3 [▲]または[▼]を押して「印字濃度」を選択し、[Enter]を押す

- 印字濃度の選択画面になります。



▲は現在の印字濃度。濃度が「3」（標準）であることがわかる。

### 4 [▶]を2回押して、「5」を選択する

- 印字濃度「1」を選択すると印字は最も薄くなり、「5」を選択すると最も濃くなります。



### 5 [Enter]を押す

- 文字入力画面に戻ります。これで印字濃度が最も濃くなりました。

#### Memo

[◀]を押すと印字濃度が薄くなります。

## ■ 印字速度を変更する

印字速度を変更することができます。ただし、印字速度が速すぎると使用環境や材質によっては、文字がかすれたりするなど、正しく印字できない場合があります。印字速度は「低速\*」、「中速\*」、「高速\*」の3段階に調整できます。

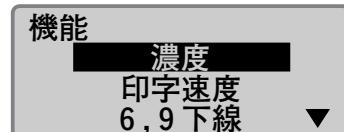
\*「低速」で30本/分、「中速」で35本/分、「高速」で42本/分（カット長が20mm、3mm全角文字を5文字入力し、半切りする場合。チューブ印字のみ）。

### Memo

20°C以下の環境で印字速度を「高速」にし印字がかずれる場合は、印字速度の設定を落としてください。

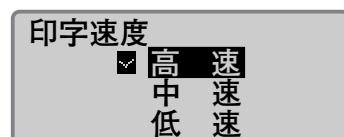
### 1 [機能]を押す

- 機能の選択画面になります。



### 2 [▲]または[▼]を押して「印字速度」を選択し、[Enter]を押す

- 速度の選択画面になります。



### 3 [▲]または[▼]を押して「低速」を選択し、[Enter]を押す

- 文字入力画面に戻ります。これで印字速度が低速になりました。



「L」が表示され印字速度が「低速」にセットされた。「中速」のときは「M」、高速のときは「H」が表示される。



### 印字速度

印字速度設定は、低速、中速、高速が選択できますが、実際の印字速度は印字媒体ごとに異なります。

印字媒体	印字速度	カットあり	カットなし
チューブ 透明チューブ	低速	18.5	
	中速	25	20
	高速	40	
熱収縮チューブ 4mmI.D.Strip ラベル ラップアラウンドテープ	低速	25	20
	中速		
	高速	40	
記名板	低速	カット不可	18.5
	中速		40
	高速		

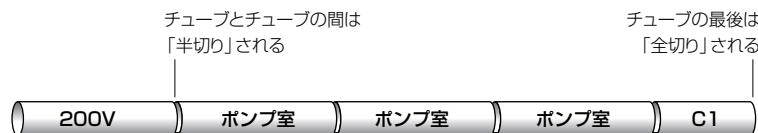
# 4-5 カットのしかたを変える

## ■ 半切りと全切り

印字が終わって排出されたチューブを見るとひとつひとつに切り込みが入っているのがわかります。手でちぎって簡単にバラバラにすることができるので大変便利。もちろん、ラベルテープの場合でも同じです。切り込み部から一枚一枚きれいにはがすことができます。この切り込みを「半切り」といいます。また、チューブやラベルテープの最後は完全に切断されます。これを「全切り」といいます。

### Memo

記名板はカットできません。



## ■ 半切りをしない

半切りをやめて、そのかわりにカットライン（切り取り線）を印字することができます。カットラインは「実線」と「点線」のいずれかを選択することができます。また、「半切りもしない、カットラインも印字しない」という設定も可能です。

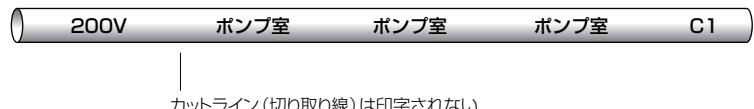
### 「半切りなし、カットライン実線」の場合



### 「半切りなし、カットライン点線」の場合



### 「半切りなし、カットラインなし」の場合



【例】半切りをせず、カットライン（点線）を印字する。

## 1 [カット設定]を押す

- カット設定の選択画面になります。

カット設定

半切り  
全切り

## 2 [▲]または[▼]を押して「半切り」を選択し、[Enter]を押す

- 半切りの選択画面になります。

半切り設定

な  
し  
あり

お買いあげ時は、半切りをする設定「あり」が選択されている。

## 3 [▲]または[▼]を押して「なし」を選択し、[Enter]を押す

- カットラインの選択画面となります。

カットライン

な  
し  
実  
線  
点  
線

## 4 [▲]または[▼]を押して「点線」を選択し、[Enter]を押す

- 文字入力画面に戻ります。これでカットラインが点線になりました。



カットライン（点線）が表示される。

**Memo**

記名板印刷モードでは、この機能はできません。

## ■ 印刷本数（枚数）ごとに全切りする

例えば、図1のような文字データを入力して、印刷本数（枚数）を「3」にセットすると図2のようなチューブが作成されます。



図1



図2

お買いあげ時、すべての印刷が終わった時点で1回全切りをする設定になっていますが、図3のように印刷本数（枚数）ごとに全切りするように設定を変更することができます。



図3

【例】印刷本数（枚数）ごとに全切りする。

### 1 [カット設定]を押す

- カット設定の選択画面になります。

**カット設定**

**半切り**  
**全切り**

### 2 [▲]または[▼]を押して「全切り」を選択し、[Enter]を押す

- 全切りの選択画面になります。

**全切り設定**

**最後のみ**  
**本数設定毎**

お買いあげ時は、すべての印刷が終わった時点で1回全切りをする設定「最後のみ」が選択されている。

### 3 [▲]または[▼]を押して「本数設定毎」を選択し、[Enter]を押す

- 文字入力画面に戻ります。

# 4-6 その他の操作

## Memo

どの印字媒体でも操作は全く同じです。

## Memo

印字媒体がすでに取り外されている場合も動作します。

## ■ 印字媒体を取り出す

チューブからラベルテープに、ラベルテープからチューブに印字媒体を交換するときは、いったんセットされているものを取り出してください。しかし、そのままの状態ではチューブやラベルテープが搬送ローラーまで送り出されていて取り出すことはできません。まず、つぎの操作をし、送り出されているチューブやラベルテープを搬送ローラーから解放してください。

### 1 [取り出し]を押す

- 確認画面が表示されます。

印字媒体を取り出しますか？

は い いいえ

## Memo

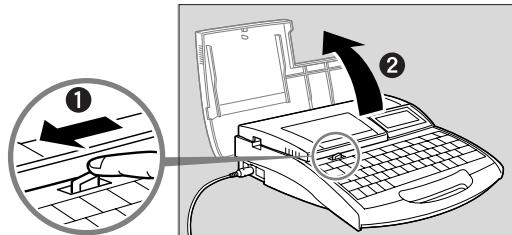
[Enter]を押した後、プリンタ一の動作が止まっても、印字媒体が搬送ローラーから開放されない（取り出せない）場合は、フィード機能を使います（「チューブやラベルテープが排出/搬送されないと？」（☞142ページ））。

### 2 [◀]または[▶]を押して「はい」を選択し、[Enter]を押す

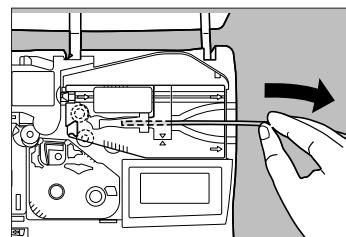
- 右の表示がされ、チューブまたはラベルテープが搬送ローラーから解放されます。

取り出し中…

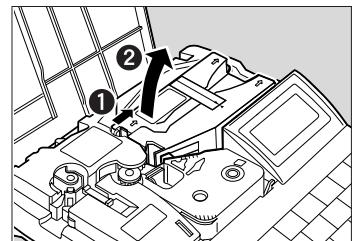
### 3 カバーを開ける



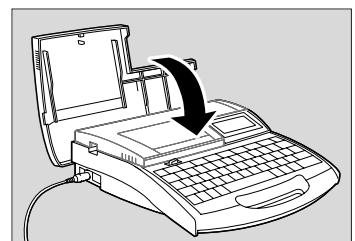
### 4 チューブまたは記名板を取り出す場合は、アタッチメントから媒体を引き抜く



## 5 アタッチメントまたはラベルテープ カセットなどを本体から取り外す



## 6 カバーを閉める

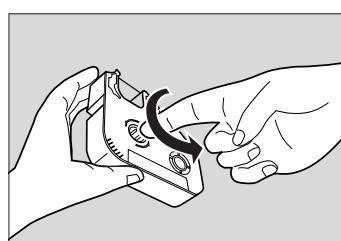


## 7 印字するための準備を行う

- 印字媒体のセットのしかたについては「Part2 基本的な操作」をごらんください。

### ●重要 リボンがたるんでいないことを確認してください！

チューブまたはラベルテープ、記名板を取り出すとき、リボンカセットのリボンが巻き込まれてたるんでいる場合は、リボンのたるみを取ってください。



**Memo**

バックライトの明るさを変えることはできません。

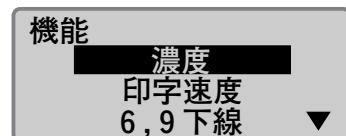
## ■ ディスプレイの表示濃度を変える

ディスプレイは周囲の明るさや見る角度によって見えにくい場合があります。このような場合は、ディスプレイの表示濃度を調整してください。表示濃度は9段階に調整できます。

【例】表示が薄いので表示濃度を2段階濃くする。

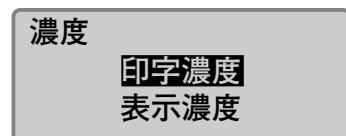
### 1 [機能]を押す

- 機能の選択画面になります。



### 2 [▲]または[▼]を押して「濃度」を選択し、[Enter]を押す

- 濃度の選択画面になります。



### 3 [▲]または[▼]を押して「表示濃度」を選択し、[Enter]を押す

- 表示濃度の選択画面になります。



### 4 [▶]を2回押す



### 5 [Enter]を押す

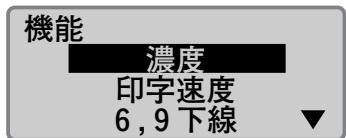
- 文字入力画面に戻ります。これで表示濃度が濃くなりました。

## ■ 操作音を消す

キータッチ音と警告音をつぎのようにして消すことができます。

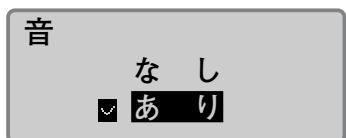
### 1 [機能]を押す

- 機能の選択画面になります。



### 2 [▲]または[▼]を押して「音」を選択し、[Enter]を押す

- 音の選択画面になります。



### 3 [▲]または[▼]を押して「なし」を選択し、[Enter]を押す

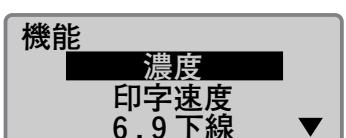
- 文字入力画面に戻ります。これで操作音が消えました。

## ■ 透明チューブの頭出しをおこなわない

透明チューブの頭出し動作（巻き戻り動作）をなくす変更ができます。

### 1 [機能]を押す

- 機能の選択画面になります。



### 2 [▲]または[▼]を押して「透明チューブ頭出し」を選択し、[Enter]を押す

- 透明チューブ頭出しの選択画面になります。



### 3 [▲]または[▼]を押して「なし」を選択し、[Enter]を押す

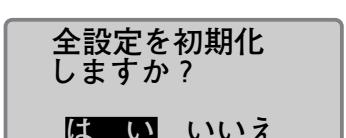
- 文字入力画面に戻ります。これで透明チューブの頭出し動作がなくなりました。

## ■ すべての設定を初期値に戻す

すべての設定をお買いあげ時の状態に戻す（初期化する）ことができます。

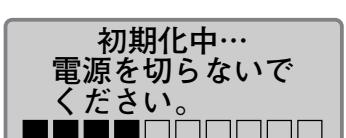
### 1 [全削除]を押しながら電源スイッチをONにする

- 初期化の確認画面になります。



### 2 [◀]または[▶]を押して「はい」を選択し、[Enter]を押す

- 右の画面が表示されたあと、文字入力画面に戻ります。



### ●重要 初期化すると保存ファイルが消えてしまいます！

設定値を初期化すると工場出荷時の状態に戻ります。このため、作成中のデータやプリンターに保存してあるファイルはすべて消去されますのでご注意ください。



# Part 5

## メンテナンス

ここでは、チューブやラベルテープなどの印字媒体が詰まった場合の処理方法、カッターが切れなくなったときの対処法などについて説明します。

### 5-1 チューブやラベルテープが詰まつたら … 138

- 搬送工ラーの対処  
(搬送工ラーメッセージ表示あり) … 138
- その他の詰まり対処  
(搬送工ラーメッセージ表示なし) … 140
- チューブやラベルテープが排出/搬送されないとき … 142

### 5-2 カッターが切れにくくなつたら … 143

- カットの深さを変える … 143
- カットの強さを強くする … 145

### 5-3 カッターを交換する … 146

### 5-4 カセットを交換する … 149

- リボンカセットを交換する … 149
- チューブやラベルテープカセットを交換する … 150

### 5-5 お手入れ … 151

- 本体の清掃 … 151
- 搬出口ーラーの清掃 … 151
- 印字ヘッドの清掃 … 152
- クリーナーの清掃/交換 … 152

# 5-1

## チューブやラベルテープが詰まつたら

印字中にチューブやテープが詰まると、ディスプレイに「搬送エラー」メッセージが表示され、プリンターの動作が止まります。メッセージにしたがって、詰まつたチューブやテープを取り除いてください。

また、詰まっているのに「搬送エラー」メッセージが表示されなかつたり、表示された後に電源を切るなどして、メッセージにしたがって操作することができない場合は、プリンターのフィード機能を使い、詰まつた印字媒体を取り除きます。「その他の詰まり対処（搬送エラーメッセージ表示なし）」（☞140ページ）

### ■ 搬送エラーの対処（搬送エラーメッセージ表示あり）

チューブやテープが詰まって印字動作が止まり、「搬送エラー」メッセージが表示されたときは、つぎの手順にしたがって取り除きます。

#### 1 ディスプレイに「搬送エラー」メッセージが表示されていることを確認する

- メッセージが表示されていないとき、または電源を切るなどして搬送エラーメッセージが消えてしまった場合は、「その他の詰まり対処（搬送エラーメッセージ表示なし）」（☞140ページ）をごらんください。

搬送エラー  
搬送路内に媒体が  
詰まつていませんか?  
[取消] [Enter]

#### Memo

「取消」を選択すると、搬送エラーメッセージが消えて入力画面に戻り、詰まつた印字媒体を取り除くための一連操作から抜けてしまいます。

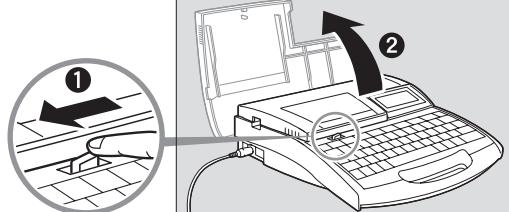
この場合は「その他の詰まり対処（搬送エラーメッセージ表示なし）」（☞140ページ）をごらんください。

#### 2 [Enter]を押す

- フィードの画面が表示されます。

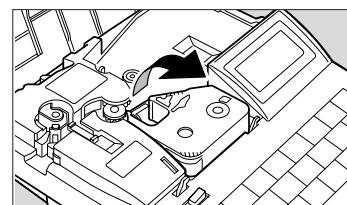
フィード  
順送り：[◀]  
逆送り：[▶]

#### 3 カバーを開ける

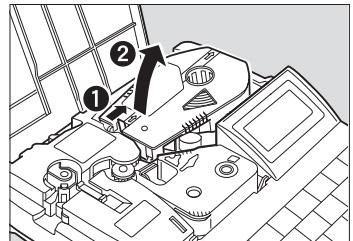


#### 4 リボンカセットを本体から取り外す

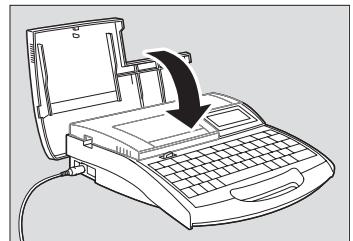
リボンが巻きついて取り外せない場合は無理に外さないで、手順5へ進む



**5** ラベルテープをセットしている場合は、取り外す  
テープがからみついて取り外せない場合は無理に外さないで、手順6へ進む

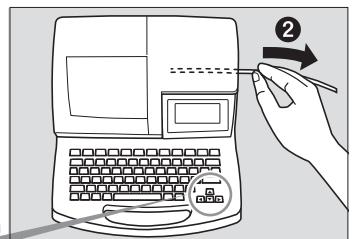


**6** カバーを閉める



**7** [▶]を押し続け、チューブを逆送りしながら、印字媒体を引き抜く  
逆送りしても引き抜けないようであれば、[◀]を押して順送りする

- [▶]や[◀]を押し続けている間は連続して逆送り／順送りされます。

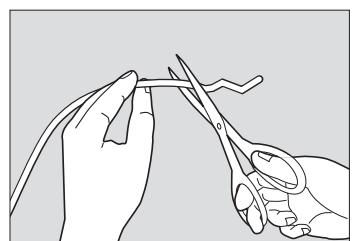


手順4でリボンカセットを取り外せなかった場合、および手順5でラベルテープを取り外せなかった場合は、カバーを開け、取り外せるかを確認します。外せるときは取り外して、カバーを閉じます。  
外せない場合はいったんカバーを閉じます。[▶]や[◀]を押し続け、再びカセットを取り出せることを確認します。取り出せるようになるまで、カバー開／閉および[▶]や[◀]押し下げを繰り返します。

**8** [▶]逆送りと[◀]順送りを繰り返し、印字媒体を完全に引き抜く

**9** 詰まって折れ曲がったり傷ついたりした部分、印字済みの部分がある場合は切り取る

- 詰まった印字媒体を取り除く処理が終了しました。



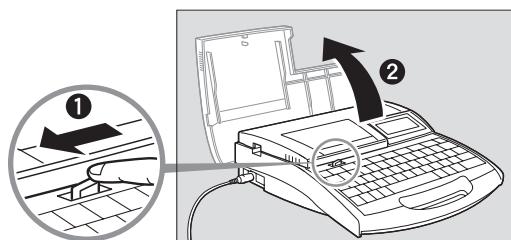
**10** 印字するための準備を行う（「Part2 基本的な操作」）  
カバーを開け、取り外したリボンカセットやチューブまたはラベルテープカセットをセットし、カバーを閉じる  
[取消]を押し、文字入力画面に戻る

## ■ その他の詰まり対処（搬送エラーメッセージ表示なし）

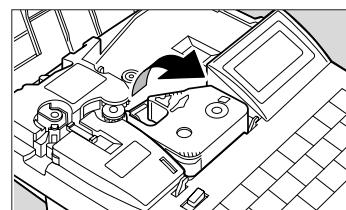
印字したチューブやテープが排出されなかったり、チューブやテープの交換時にうまく搬送されないとき、プリンター内部のローラーに巻きついて詰まっている場合があります。また「搬送エラー」メッセージの表示後に電源を切るなどして（メッセージが消えます）、メッセージにしたがって詰まりを解除できなくなったときは、プリンターのメンテナンスのファード機能を使い、詰まった印字媒体を取り除くことができます。

- 1** 印字中など、プリンターが動作している場合は、「ピピピッ」と音がするまで [取消] を押す  
プリンターの電源が切れている場合は、電源を入れておく

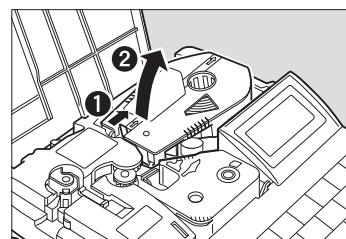
- 2** カバーを開ける



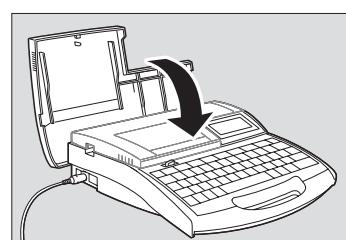
- 3** リボンカセットを本体から取り外す  
リボンが巻きついて取り外せない場合は無理に外さないで、手順4へ進む



- 4** ラベルテープをセットしている場合は、取り外す  
テープがからみついて取り外せない場合は無理に外さないで、手順5へ進む



- 5** カバーを閉める



**6** [保守]を押す

- 保守の選択画面になります。

保守

クリーニング  
強制全切り  
フィード

**7** [▲]または[▼]を押して「フィード」を選択し、[Enter]を押す

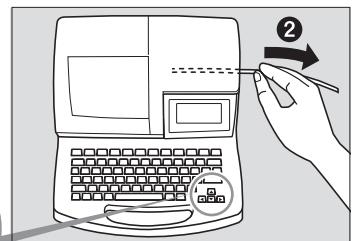
- 「順送り」と「逆送り」の操作方法が表示されます。

フィード

順送り：[◀]  
逆送り：[▶]

**8** [▶]を押し続け、チューブを逆送りしながら、印字媒体を引き抜く  
逆送りしても引き抜けないようであれば、[◀]を押して順送りする

- [▶]や[◀]を押し続けている間は連続して逆送り／順送りされます。

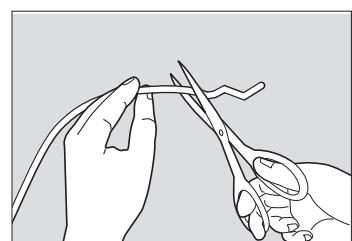


手順3でリボンカセットを取り外せなかった場合、および手順4でラベルテープを取り外せなかった場合は、カバーを開け、取り外せるかを確認します。外せるときは取り外して、カバーを閉じます。

外せない場合はいったんカバーを閉じます。[▶]や[◀]を押し続け、再びカセットを取り出せることを確認します。取り出せるようになるまで、カバー一開／閉および[▶]や[◀]押し下げを繰り返します。

**9** [▶]逆送りと[◀]順送りを繰り返し、印字媒体を完全に引き抜く**10** 詰まって折れ曲がったり傷ついたりした部分、印字済みの部分がある場合は切り取る

- 詰まった印字媒体を取り除く処理が終了しました。

**11** 印字するための準備を行う（「Part2 基本的な操作」）

- カバーを開け、取り外したリボンカセットやチューブまたはラベルテープカセットをセットし、カバーを閉じる
- [取消]を押し、文字入力画面に戻る

## ■ チューブやラベルテープが排出／搬送されないとき

### Memo

例えば、次のようなときに、フィード機能を使います。

#### 【例】

- 印字媒体を交換するとき、「取り出し」を実行しても、搬送ローラーから印字媒体から解放されず取り出せないときに使う。

- 印字実行し、プリンターが動作しているのに印字物が排出口から出てこないときに使う。

この場合は、チューブやラベルテープがプリンター内部で詰まっている可能性があるため、カバーを開けて詰まっているかを確認し、詰まっているときの対処に使う。「その他の詰まり対処（搬送エラーメッセージ表示なし）」（**140ページ**）をごらんください。

保守の「フィード」機能を使うと、プリンターにセットしたチューブやラベルテープを任意に搬送することができます。

ただし、この機能は、チューブやラベルテープが思った通りに排出／搬送されないなどの場合にお使いください。フィードし続けると、印字媒体を傷つけたり、リボンカセットのリボンを巻き込んで詰まりの原因になったりすることがあります。

### 1 印字中など、プリンターが動作している場合は、「ピピピッ」と音がするまで[取消]を押す

プリンターの電源が切れている場合は、電源を入れておく

### 2 [保守]を押す

- 保守の選択画面になります。

保守  
クリーニング  
強制全切り  
フィード ▼

### 3 [▲]または[▼]を押して「フィード」を選択し、[Enter]を押す

- 「順送り」と「逆送り」の操作方法が表示されます。

フィード  
順送り：[◀]  
逆送り：[▶]

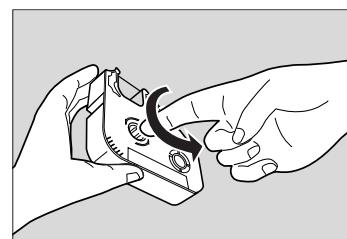
### 4 [◀]または[▶]を押し続け、任意の位置まで搬送する

#### ● 重要 逆送りしすぎない！

逆送りしすぎるとラベルテープがカセットの中に入ってしまいます。「ラベルテープなどがカセットの中に入ってしまった」（**38ページ**）をごらんください。

#### ● 重要 リボンがたるんでいないことを確認してください！

逆送りすると、リボンカセットのリボンが巻き込まれてたるむ場合があります。カバーを開けてたるんでいないことを確認し、たるんでいるときは、たるみを取ってください。



# 5-2 カッターが切れにくくなったら

## Memo

半切りが深すぎてチューブなどが完全に切断されてしまうような場合は、カットの深さを浅く調整します。なお、カットの深さは印字媒体ごとに設定することができます。

## Memo

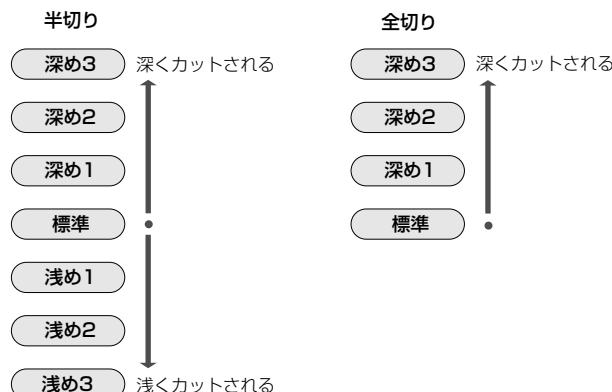
必要以上にカットの深さを深くするとカッターやカッター受け台が早く消耗してしまいますのでご注意ください。

## Memo

カッター交換は、カッター動作回数50,000回毎を目安におこなってください。カッター動作回数の確認については「カッター動作回数を記録する」(☞148ページ)をごらんください。

## ■ カットの深さを変える

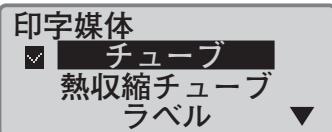
チューブやラベルテープがうまく切斷されないときはカットの深さを変えてみてください。カットの深さは「半切り」と「全切り」でそれつぎのように調整することができます。また、調整は印字媒体ごとに行うことができます。



【例】ラベルテープの全切りがうまく切れないで1段階カットを深くする。

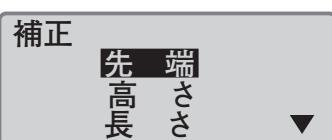
### 1 [補正]を押す

- 印字媒体の選択画面になります。



### 2 [▲]または[▼]を押して「ラベル」を選択し、[Enter]を押す

- 調整の対象となる印字媒体を選択します。
- [Enter]を押すと、補正の選択画面になります。



### 3 [▲]または[▼]を押して「全切り」を選択し、[Enter]を押す

- 全切りの調整画面になります。



## 4 [▲]または[▼]を押して「深さ」を選択し、[Enter]を押す

- カットの深さ調整画面になります。



カットの深さが標準設定であることが表示される。

## 5 [▲]を1回押して、「深め1」を表示する

- [▲]を押すたびにカットが1段階ずつ深くなります。



カットの深さが「深め1」であることを確認する。

## 6 [Enter]を押す

- 文字入力画面に戻ります。ここでカットの深さが1段階深くなりました。

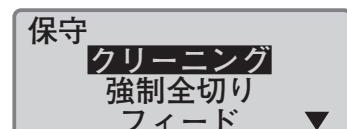


### それでもカッターの切れが悪いときは（強制全切り）

何度もカット深さを調整したのにうまく全切りできない、というときは「強制全切り」を試してみてください。強制全切りを行うと、カッターはもっとも深い位置まで切り込みを行います。強制全切りをしてもなお切れない場合は、カッターを交換する必要があります。交換手順については「カッターを交換する」(P146ページ)をごらんください。

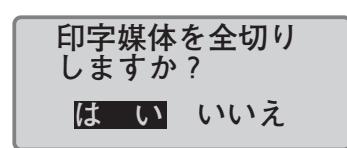
#### 1.[保守]を押す

- 保守の選択画面になります。



#### 2.[▲]または[▼]を押して「強制全切り」を選択し、[Enter]を押す

- 全切りの確認画面が表示されます。



#### 3.[◀]または[▶]を押して「はい」を選択し、[Enter]を押す

- 全切りが行われます。

**Memo**

カットの強さは印字媒体ごとに設定することができます。

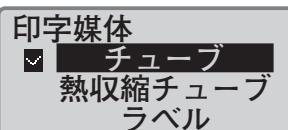
## ■ カットの強さを強くする

チューブやラベルテープの材質によって、カットがスムーズに行えないときはカットの強さを強くしてみてください。カットの強さは「半切り」と「全切り」でそれぞれ「標準」と「強い」の2段階に調整することができます。

【例】チューブの全切りがうまく切れないのでカットを強くする。

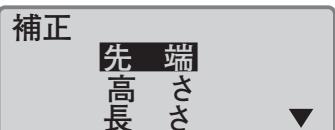
### 1 [補正]を押す

- 印字媒体の選択画面になります。



### 2 [▲]または[▼]を押して「チューブ」を選択し、[Enter]を押す

- 調整の対象となる印字媒体を選択します。
- [Enter]を押すと、補正の選択画面になります。



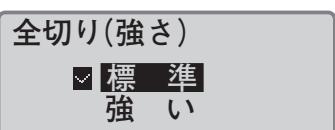
### 3 [▲]または[▼]を押して「全切り」を選択し、[Enter]を押す

- 全切りの調整画面になります。



### 4 [▲]または[▼]を押して「強さ」を選択し、[Enter]を押す

- カットの深さ調整画面になります。



カットの強さが標準設定であることが表示される。

### 5 [▼]を1回押して、「強い」を選択する



### 6 [Enter]を押す

- 文字入力画面に戻ります。これでカットの強さが強くなりました。

# 5-3 カッターを交換する

## Memo

半切りのカット深さを最も浅く調整しているにもかかわらず、半切りが深すぎる場合はカッター受け台が消耗している可能性があります。

## Memo

カッター交換は、カッター動作回数50,000回毎を目安におこなってください。カッター動作回数の確認については「カッター動作回数を記録する」(148ページ)をごらんください。

「強制全切り」(144ページ)を行ってもチューブやラベルテープがうまく切断されないときはカッターを交換してください。カッターを交換するときは「カッター受け台」も必ずいっしょに交換してください。カッターのお求めはお求めの販売店にお問い合わせください。

## ⚠ 注意 手順を守って！

カッターは直接触ることができないような構造になっていますが、取り扱いを誤ると刃が露出してケガをするおそれがあります。本書に記載されていない操作は絶対にしないでください。また、必ず手順通りに操作を行ってください。

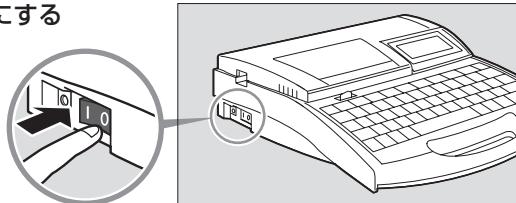
## 不要となったカッターはすぐに処分して！

交換した部品は放置しないでください。幼児の手などに触れるときケガをするおそれがあります。

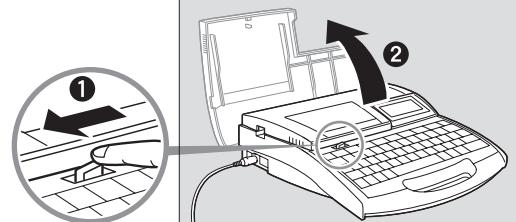
地域の条例に従って、すみやかに廃棄してください。

### 1 電源スイッチをOFFにする

- 「○」側を押します。

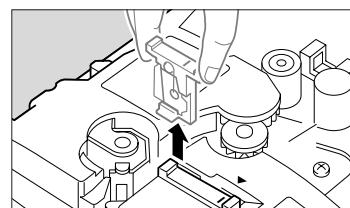


### 2 カバーを開ける



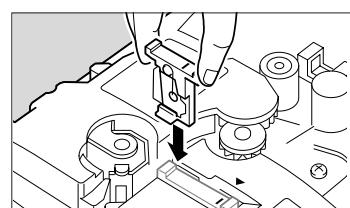
### 3 カッターを引き出す

- 取り出したカッターはすぐに処分します。

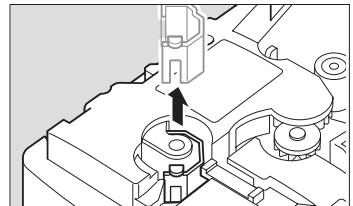


### 4 新しいカッターをセットする

- 向きに注意して、カッターの一(ライン)を◀マークに合わせて、奥に突き当たるまで差し込みます。

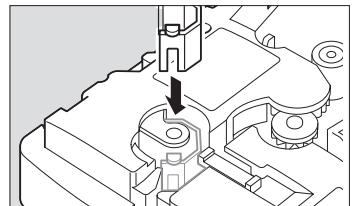


## 5 カッター受け台を引き出す

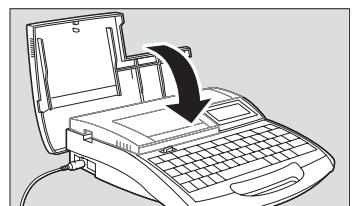


## 6 新しいカッター受け台をセットする

- 向きに注意して、奥に突き当たるまで差し込みます。

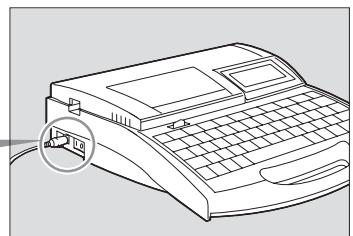


## 7 カバーを閉める



## 8 電源スイッチをONにする

- 「I」側を押します。



## 9 [保守]を押す

- 保守の選択画面になります。

保守

クリーニング  
強制全切り  
フィード

**Memo**

「カッター交換」を受け付けると、カットの深さや強さが標準に戻ります。

## 10 [▲]または[▼]を押して「カッター交換」を選択し、[Enter]を押す

- 右の表示がされたあと、文字入力画面に戻ります。

カッター交換を  
受けつけました。

## 11 カッター動作回数を記録する

- くわしくは「カッター動作回数を記録する」(■148ページ)をごらんください。



参考

### カッター動作回数を記録する

カッターを交換したときは、カッター動作回数を次のような手順で確認して、本書の「カッター動作記録」へ記録してください。(「カッターアクション記録」 p.177ページ)

#### 1. [保守]を押す

- 保守の選択画面になります。

保守

クリーニング  
強制全切り  
フィード



#### 2. [▲]または[▼]を押して「4：動作

記録」を選択し、[Enter]を押す

- 動作記録の確認画面が表示されます。

カッター動作回数

50000 回

本体走行距離

10000 m

#### 3. 動作記録を記録したあと、[取消]を押す

- 文字入力画面に戻ります。

#### Memo

カッターを外している場合でも  
カッター動作を行いカウントア  
ップします。

# 5-4 カセットを交換する

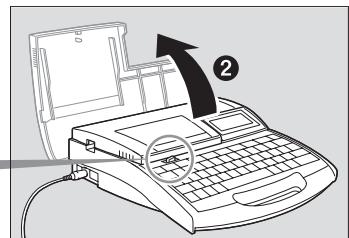
## ■ リボンカセットを交換する

印字中に「リボン終了」のメッセージが表示されたら、つぎのようにしてリボンカセットを交換してください。交換リボンカセットについてはお求めの販売店にお問い合わせください。

### Memo

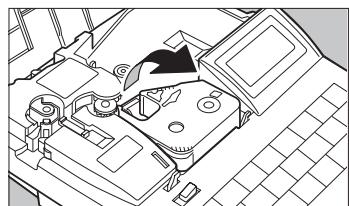
使用済みのリボンカセットは、ビニール袋などに入れ、地域の条例にしたがって廃棄してください。

### 1 カバーを開ける



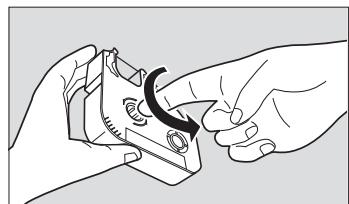
### 2 リボンカセットを取り出す

- 手前に引くようにして取り外します。



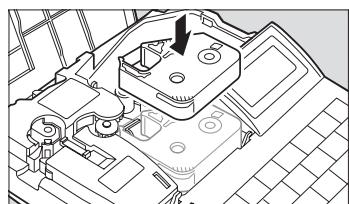
### 3 新しいリボンのたるみを取る

- ストッパーを外してから、リボンのたるみを取ります。

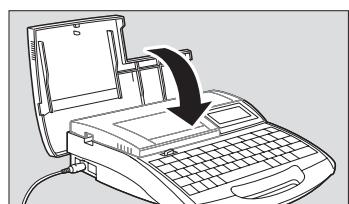


### 4 新しいリボンカセットをセットする

- カチッと音がするまでしっかりと押します。



### 5 カバーを閉める



### 6 [Enter]を押す

- 中断されたページのつぎのページから印字が再開されます。

#### 注意 ICチップには触らないで！

リボンカセットのICチップには触らないでください。リボンカセットの情報が読み取れなくなることがあります。

**Memo**

4mmL.D.Strip、ラップアラウンドテープの場合はラベルテープカセットと同じ要領で、透明チューブ、記名板の場合はチューブと同じ要領で操作します。

**Memo**

使用済みのチューブや、ラベルテープカセットは、地域の条例にしたがって廃棄してください。

**Memo**

[Enter]を押した後プリンターの動作が止まても、チューブまたはラベルテープを取り出せない場合は、フィード機能を使います（「チューブやラベルテープが排出/搬送されないとき」 p.142ページ）。

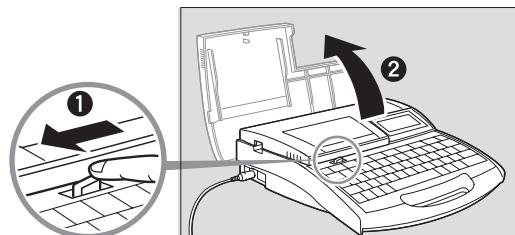
## ■ チューブやラベルテープカセットを交換する

つぎのようにしてチューブまたはラベルテープカセットを取り出し、新しいものをセットしてください。チューブやラベルカセットについてはお求めの販売店にお問い合わせください。

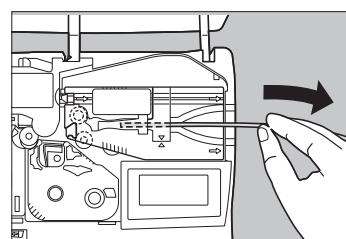
### 1 [取出し]を押して[Enter]を押す

- 印字媒体が逆送りされます。

### 2 カバーを開ける

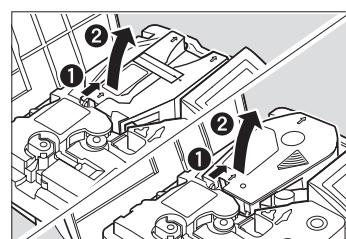


### 3 (チューブ、記名板のみ) アタッチメントからチューブを引き抜く



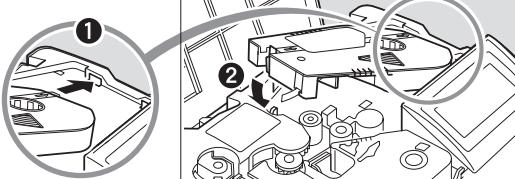
### 4 アタッチメントまたはラベルテープカセットを本体から取り外す

- レバーを右に引きながら上に持ち上げて取り外します。



### 5 新しいチューブやラベルテープカセットをセットする

- くわしくは「Part 2 基本的な操作」をごらんください。



# 5-5 お手入れ

## ■ 本体の清掃

水を含ませて堅くしぼった布などで拭いてください。アルコールやベンジンなどの溶剤を使用すると表面処理を傷めるばかりでなく、故障の原因となりますのでおやめください。

## ■ 搬送ローラーの清掃

搬送ローラーの汚れはガーゼを使用して取り除きます。汚れがひどいときは水をガーゼに数滴含ませ、軽くしぼってから拭き取るようにしてください。アルコールやベンジンなどは絶対に使用しないでください。内部に入ると故障の原因になります。

### 1 [保守] を押す

- 保守の選択画面になります。

保守

クリーニング  
強制全切り  
フィード



### 2 [▲] または [▼] を押して、「クリーニング」を選択し、[Enter] を押す

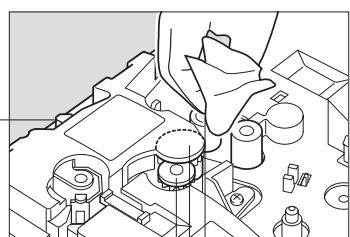
クリーニング  
カバーを開けて清掃してください。

### 3 カバーを開ける

クリーニング  
清掃後、カバーを閉じてください。

### 4 搬送ローラーを清掃する

リリースレバー  
搬送ローラー2、3を清掃するときは、  
このリリースレバーを右に引きます。



搬送ローラー1  
搬送ローラー2  
搬送ローラー3

### 5 カバーを閉める

- 搬送ローラーが回転します。

### 6 手順3~5を繰り返す

### 7 [取消] を押す

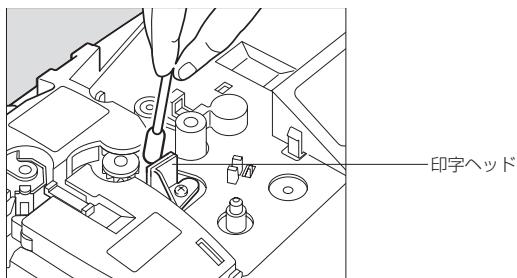
- メッセージが消え、文字入力画面に戻ります。

#### Memo

カバーを6回開閉すると、ローラーが1回転します。

## ■ 印字ヘッドの清掃

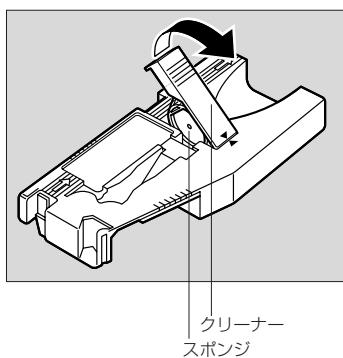
印字ヘッドの汚れは綿棒で取り除きます。ヘッド部を傷つけないように十分注意してください。また、清掃を始めるまえに必ず電源スイッチをOFFにしてください。汚れがひどいときは水を綿棒に数滴含ませてから拭き取るようにします。アルコールやベンジンなどは絶対に使用しないでください。故障の原因になります。



## ■ クリーナーの清掃/交換

アタッチメントにはチューブおよび記名板の表面に付着した汚れを除去するクリーナーがついています。図のようにしてクリーナーを取り外し、スポンジに付着した汚れを取り除いてください。なお、スポンジが破損した場合は、クリーナーごと交換してください。

交換用クリーナーは、お求めの販売店にお問い合わせください。



# Part 6

## 付録

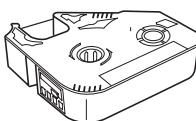
ここでは、消耗品やオプション、ローマ字／かな入力をはじめとした各種一覧表、おもな仕様について説明します。

<b>6-1</b>	消耗品とオプション	154
■消耗品	.....	154
■オプション	.....	155
<b>6-2</b>	エラーメッセージ一覧表	156
<b>6-3</b>	こんなときには	159
<b>6-4</b>	ローマ字/かな入力表	161
<b>6-5</b>	記号一覧表	162
<b>6-6</b>	区点コード表	163
<b>6-7</b>	機能一覧	175
<b>6-8</b>	おもな仕様	176

## ■ 消耗品

本機で使用する消耗品はつぎの通りです。詳しくはお求めの販売店にお問い合わせください。

インクリボンカセット（黒色、白色）



専用力セットをお求めください。

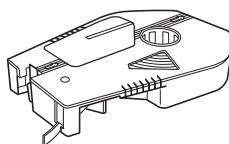
※黒色は40mと100mの2種類あります。

記名板専用インクリボンカセット  
(黒色)



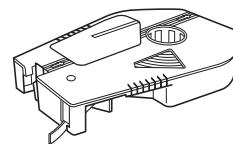
専用力セットをお求めください。

ラベルテープ（白色、黄色、銀色）



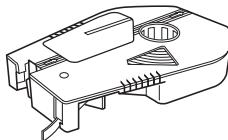
ラベル幅6mm、9mm、12mmの専用力セットをお求めください。

ラップアラウンドテープ（白色）



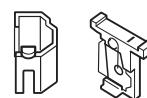
専用力セットをお求めください。

4mmI.D.Strip(白色)



専用力セットをお求めください。

カッターセット



専用カッターセットをお求めください。

## ■ その他の消耗品

● チューブ/透明チューブ/熱収縮チューブ



内径がΦ2.5mm～6.5mmのチューブをお使いいただけます。市販品をお求めください。

使用できるチューブの厚さは0.5mmタイプです。

※市販のチューブ、記名板の中には本プリンターで印字できないものがあります。印字できることを確認してからご使用ください。

● 記名板



幅が8.0mm、8.5mm、9.5mm、10mm、厚みが0.5mmの市販品をお求めください。

● カッターセット

● クリーナーセット

● ウォーマークリーナー

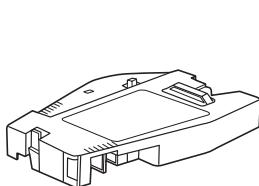
● 記名板クリーナー

● ラップアラウンドテープ用搬送補助ガイド

## ■ オプション

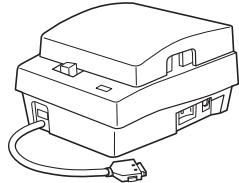
つぎのようなオプションを使用することができます。詳しくはお求めの販売店にお問い合わせください。

チューブウォーマー



チューブウォーマーは寒さで堅くなったチューブを温めるための装置です。チューブウォーマーを使うと、低温環境でもきれいに印字できるようになります。

チューブフィーダー



チューブフィーダーはリール式のチューブをプリンターにまっすぐ搬送するための装置です。チューブフィーダーを使うと、チューブのねじれや伸縮のない安定した搬送で、きれいに印字できるようになります。

チューブフィーダー装着時は高速モードでも自動的に中速のスピードになります。

キャリングバッグ



持ち運びに便利な専用のキャリングバッグです。本機をバッグに入れたままで印字することができます。

### ■ その他のオプション

- チューブアタッチメント
- 記名板アタッチメント
- AC電源ケーブル
- ACアダプター

# 6-2 エラーメッセージ一覧表

メッセージ	内容	対処方法
変更できません	設定不能な選択をしようとした。	取扱説明書を見て再度設定しなおす。
設定範囲外です！	設定範囲外の値を入力しようとした。	取扱説明書を見て再度設定しなおす。
縦向き／横書きでは、文字間の設定はできません	印刷の向きが「縦向き／横書き」のときに、文字間隔を選択しようとした。	印刷の向きが「縦向き／横書き」のときは、文字間隔は選択できない。
ペーストするデータがありません	ペーストするページデータがない状態で、ペーストしようとした。	ページをカットまたはコピーして、ペーストするデータを用意する。
空き容量不足 これ以上文字の入力はできません	メモリの空き容量が不足している状態で文字を入力しようとした。	入力データを削除して空き容量を確保する。
長さオーバー 入力データが設定長を超えてます	設定範囲外の値を入力しようとした。	取扱説明書を見て再度設定しなおす。
このページには既に連番が設定されています	すでに連番が設定されているページに別の連番を設定しようとした。	連番の設定は1ページにつき1つしかできない。
文字数オーバー 入力可能文字数を超えてます	入力可能な文字数を超えて文字を入力しようとした。	入力可能な文字数で入力しなおす。
×××××××は既に存在します 名前を変更してください	すでに存在するフォルダ名を指定しようとした。	別のフォルダ名にする。
空き容量不足 これ以上保存できません	保存メモリが少ない状態でファイル保存をしようとした。	不要なファイルを削除して空き容量を確保する。
ファイルがありません	保存ファイルがないのに、ファイルの呼び出しや削除をしようとした。	ファイルの保存先フォルダーを確認する。 ファイルを保存し直す。
選択したフォルダー内にファイルはありません	フォルダー内に保存ファイルがないのに、ファイルの呼び出しや削除をしようとした。	
選択したフォルダー内に既に50ファイル保存されています	1つのフォルダーに50ファイル以上保存しようとした。	不要なファイルを削除してから保存するか、別のフォルダーに保存する。
2mm角では入力できません	文字の大きさが2mmのときに、漢字や記号を入力しようとした。	文字の大きさを3mmまたは6mmに変更する。
1.3mm角では記号入力はできません	文字の大きさが1.3mmのときは、記号入力および区点コード入力ができない。	文字の大きさを1.3mm角以外に変更する。
1.3mm角では英数入力のみ可能ですか	文字の大きさが1.3mmのときは、ローマ字入力モードおよびかな入力モードでは入力できない。	入力モードを英数入力に切り替える。
文字数オーバー 変更できません	記名板印字エリア「拡張」で最大の文字を入力されているページに対し、カット長を「自動」に変更しようとした。	文字を削除し、変更可能な文字数にしてから、設定変更を行う。

メッセージ	内容	対処方法
入力できません カット長または文字サイズを変更してください。	設定されている文字サイズとカット長では、入力ができない。	カット長または文字サイズを変更する。
3行設定されたデータがあります	分割または結合しようとしていたページに3行のデータがあった。	3行のページを変更または削除する。
連番設定されたデータがあります	分割、結合しようとしているページに連番が設定されている	連番部分を削除する。
文字データありません	文字データがないのに、印字しようとした。	文字データを入力してから印字する。
印字媒体がセットされていません	印字媒体がセットされていない状態で印字しようとした。	印字媒体をセットし、[Enter]を押すと印字が始まる。
リボンカセットがセットされています	リボンカセットがセットされていない状態で印字しようとした。	リボンカセットをセットする。
印字媒体終了 印字媒体を引き抜いてください	印字中に印字媒体がなくなった。	印字媒体を本体から引き抜き、新しい印字媒体に交換する。
新しい印字媒体をセットしてください	「印字媒体終了」のメッセージ後、印字媒体を引き抜いた。	新しい印字媒体をセットし、[Enter]を押すと印字が再開される。
リボン終了 リボンカセットを交換してください	印刷中にリボンがなくなった。	新しいリボンカセットに交換し、[Enter]を押すと印字が再開される。
印字媒体の先端が検出できません。ヘッド～カッター間の印字媒体を取り除いてください	印字媒体が正しくセットされていない状態で操作しようとした。 印字ヘッドとカッターの間に印字媒体が詰まっている。	いったん印字媒体を取り出し、正しくセットしてから[Enter]を押す。 印字ヘッドとカッターの間に印字媒体を取り除いてから、[Enter]を押す。
印字ヘッド位置を初期化できません	何らかの原因で印字ヘッド位置を初期化できない。	[Enter]を押す。それでも、同じメッセージが表示される場合は修理対応窓口に連絡する。(巻末)
印字ヘッドを印刷位置に移動できません	何らかの原因で印字ヘッドを印刷位置に移動できない。	[Enter]を押す。それでも、同じメッセージが表示される場合は修理対応窓口に連絡する。(巻末)
カッター位置を初期化できません	何らかの原因でカッター位置を初期化できない。	[Enter]を押す。それでも、同じメッセージが表示される場合は修理対応窓口に連絡する。(巻末)
データチェック 全設定を初期化します	何らかの原因でデータにエラーが発生し、データが初期化された。	プリンター機能を設定し直す。 保存データを確認し、データを入力・保存し直す。
フィーダー接続では中速で印刷します。何かキーを押してください。	印字速度「高速」設定で、フィーダーを接続している。	印字速度「中速」で印字される。

メッセージ	内容	対処方法
カバーを閉じて何かキーを押してください	カバーが開いている状態で操作をしようとした。	カバーを閉じて、何かキーを押す。
ファイル保存中に電源が切れました。保存データをチェックしています	ファイル保存中に電源を切った。不正なデータは削除される。	保存ファイルを確認する。 入力中データや保存されていないファイルは、入力・保存し直す。
ファイル呼出し中に電源が切れました。入力データを初期化しています	ファイル呼出し中に電源を切った。 入力データは削除される。	
ファイル削除中に電源が切れました。保存データをチェックしています	ファイル削除中に電源を切った。	保存ファイルを確認する。 削除されていないファイルは削除する。
チューブフィーダー エラー	何らかの原因でチューブフィーダー(オプション)にエラーが発生した。	チューブフィーダーの取扱説明書を見て確認する。
メモリバックアップ用電池容量不足 修理対応窓口にご連絡ください	メモリバックアップ用電池の容量が不足している。	修理対応窓口に連絡する。(巻末)
メモリバックアップ用電池容量不足 メモリを初期化します	メモリバックアップ用電池の容量が不足したため、設定データを初期化した。	修理対応窓口に連絡する。(巻末)
搬送エラー 搬送路内に媒体が詰まっていますか？[取消] [Enter]	チューブまたはラベルテープが詰まった。	「チューブやラベルテープが詰まつたら」(138ページ)を参考に、詰まった印字媒体を取り除く。
印刷中…まもなくリボン終了	印刷中にリボンカセットの残量が少なくなってきた。 (残り約10m)	新しいリボンカセットを用意する。 長尺印字する場合は新しいリボンカセットに交換する。
リボンカセットの情報が読み取れませんでした。残量が表示できません	リボンカセットと通信ができなかつた。またはリボン終了となり、終了の情報がリボンに書き込まれた。	何かキーを押して、あとに表示される画面の指示に従い操作してください。
記名板印字エリア「拡張」では、印字媒体は記名板のみとなります。	記名板印字エリア「拡張」を選択した。	印字媒体が記名板のみとなる。 他の媒体に印字したい場合は、「短いピッチ幅で印刷する」(125ページ) または「カット長や文字配置を変える」(114ページ)を参考に、カット長を「自動」に設定する。

# 6-3 こんなときには

現象	原因	対処方法
電源スイッチを入れても何も表示されない。	ACアダプターが正しくセットされていない。	電源スイッチをOFFにし、ACアダプターがコンセントや本体にしっかりと接続されているかを確認。その後、電源スイッチをONにする。
専用のACアダプターを使用していない。	専用のACアダプターを使用していない。	専用のACアダプターを使用する。専用のもの以外を使用すると回路を破損したり、加熱したりして大変危険。
上記以外の原因。	上記以外の原因。	「すべての設定を初期値に戻す」(135ページ)を行う。
起動画面が表示されたまま文字入力画面が表示されない。	編集データが不正。	「すべての設定を初期値に戻す」(135ページ)を行う。
ACアダプターをセットしても、表示がACアダプターマークに変わらない。	ACアダプターが正しくセットされていない。	電源スイッチをOFFにし、ACアダプターのプラグはコンセントや本体にしっかりと接続されているかを確認。その後、電源スイッチをONにする。
何も印字されない、または正しく印字できない。 きれいに印字されない。	文字データが入力されていない。	文字データがない状態では印字操作できな い。文字を入力するか、ファイルを呼び出 して文字データを用意する。
印刷時に選択した印字媒体のサイズが、実際にセットされている印字媒体のサイズと一致していない。	印刷時に選択した印字媒体のサイズが、 実際にセットされている印字媒体のサイズ と一致していない。	セットされている印字媒体のサイズを確 認し、同じサイズを選択する。
印字開始位置や印字縦位置が正しく設定されていない。	印字開始位置や印字縦位置が正しく設定 されていない。	「印字開始位置と縦位置を微調整する」(122 ページ)を参考に正しく設定しなおす。
リボンカセットが正しくセットされていない。	リボンカセットが正しくセットされてい ない。	リボンカセットを取り出し、たるみを取つ てから再度セットしなおす。
アタッチメントまたはカセット類が正しくセットされていない。	アタッチメントまたはカセット類が正しく セットされていない。	アタッチメントまたはカセット類を取り出 し、再度セットしなおす。
チューブやラベルテープがつぶれ、ねじ れなどの変形を起こしている。	チューブやラベルテープがつぶれ、ねじ れなどの変形を起こしている。	変形箇所を切り取ってから再度セットしな おす。変形のない印字媒体を使う。
チューブやラベルテープが汚れている。	チューブやラベルテープが汚れている。	汚れを取り除く。
搬送ローラーが汚れている。	搬送ローラーが汚れている。	「搬送ローラーの清掃」(151ページ)を 参考にローラーを清掃する。
印刷ヘッドが汚れている。	印刷ヘッドが汚れている。	「印字ヘッドの清掃」(152ページ)を参 考に印字ヘッドを清掃する。
クリーナーが汚れている。	クリーナーが汚れている。	「クリーナーの清掃/交換」(152ページ)を 参考にスポンジに付着した汚れを取り除く。
クリーナーが消耗している。	クリーナーが消耗している。	新しいクリーナーに交換する。クリーナー のお求めは、お求めの販売店にお問い合わせ ください。
印字物の表面が汚れている。	チューブの搬送時、先端がリボンカセッ トに触れたためインクがついた。	乾いた布で印字物についた汚れを拭き取 る。

現象	原因	対処方法
チューブやラベルテープが搬送されない。	チューブの供給負荷が重すぎる。	チューブに負荷がかからないようにする。4.9N(500gf)以上の負荷がかかるとチューブを搬送できない。
	搬送ローラーが汚れてすべりが発生している。	「搬送ローラーの清掃」(151ページ)を参考にローラーを清掃する。
	チューブやラベルテープの搬送路に汚れがある。	汚れを取り除く。
印字媒体が排出されない。	使用環境が適切でない。	温度 15°C ~ 32.5°C、湿度 35% ~ 85%RHの環境で使う。オプションのチューブウォーマーを使用すると、5°Cまでの環境で使用可能。
	印字媒体が詰まっている。	「チューブやラベルテープが詰まつたら」(138ページ)を参考に詰まりを取り除く。
	チューブが斜めにカットされる。	チューブに巻きくせ(カール)がついていると、まっすぐに搬送されず、先端が斜めにカットされる場合がある。特に長尺巻きチューブなどに印字するときは、できるだけねじれをとってから印字する。
ラベルテープが正しくカットされない。	ラップアラウンドテープ用搬送補助ガイドが付いている。	付いている場合取り外す。
12mmラベルテープが全切りされない。	印字物の排出口周辺に排出を妨げる物があり、まっすぐに排出されず、曲がった状態でカットされた。	印字物の排出口周辺には物を置かないようして、印字する。
半切りできない。	カッターまたはカッター受け台が正しくセットされていない。	「カッターを交換する」(146ページ)を参考に正しくセットする。
	カットの深さや強さが適切でない。	「カットの深さを変える」(143ページ)、「カットの強さを強くする」(145ページ)を参考に正しく調整する。
	カッターが消耗している。	「カッターを交換する」(146ページ)を参考に、カッターとカッタ受け台を両方とも交換する。
半切りが切れすぎる。	カッター受け台が消耗している。	「カッターを交換する」(146ページ)を参考に、カッタとカッタ受け台を両方とも交換する。
	カッターまたはカッター受け台が正しくセットされていない。	「カッターを交換する」(146ページ)を参考に正しくセットする。
	カットの深さや強さが適切でない。	「カットの深さを変える」(143ページ)、「カットの強さを強くする」(145ページ)を参考に正しく調整する。
全切りできない。	カッターが消耗している。	「カッターを交換する」(146ページ)を参考に、カッターとカッタ受け台を両方とも交換する。
リボン切れ	チューブにビニールテープの糊のような粘りがある汚れがついている。	汚れのないチューブを使用してください。
印刷で「記名板」以外の印字媒体が選択できない。	記名板印字エリア設定で、「拡張」に設定したページがある。	「短いピッチ幅で印刷する」(125ページ)または「カット長や文字配置を変える」(114ページ)を参考に、カット長を「自動」に設定する。

※ACアダプターのジャック部の不具合、破損は修理ができません。お近くの販売店にて購入してください。  
※チューブ印刷において機械の構造上、印字始めから約60mmまでは設定したカット長より若干短めに加工されます。

# 6-4 ローマ字/かな入力表

<b>ア</b>	ア A	イ I	ウ U	エ E	オ O	ア LA XA	イ LI XI	ウ LU XU	エ LE XE	オ LO XO
<b>カ</b>	カ KA	キ KI	ク KU	ケ KE	コ KO					
<b>サ</b>	サ SA	シ SI	ス SU	セ SE	ソ SO	シャ SYA SHA	シイ SYI	シュ SYU SHU	シェ SYE SHE	ショ SYO SHO
<b>タ</b>	タ TA	チ TI CHI	ツ TU TSU	テ TE	ト TO	チャ TYA CYA CHA	チイ TYI CYI	チュ TYU CYU CHU	チエ TYE CYE CHE	チョ TYO CYO CHO
			ツ LTU XTU			テヤ THA	ティ THI	テュ THU	テエ THE	テヨ THO
						ツア TSA	ツイ TSI		ツエ TSE	ツオ TSO
<b>ナ</b>	ナ NA	ニ NI	ヌ NU	ネ NE	ノ NO	ニヤ NYA	ニイ NYI	ニユ NYU	ニエ NYE	ニヨ NYO
<b>ハ</b>	ハ HA	ヒ HI	フ HU	ヘ HE	ホ HO	ヒヤ HYA FA FYA	ヒイ HYI FI FYI	ヒュ HYU FU FYU	ヒエ HYE FE FYE	ヒョ HYO FO FYO
<b>マ</b>	マ MA	ミ MI	ム MU	メ ME	モ MO	ミヤ MYA	ミイ MYI	ミュ MYU	ミエ MYE	ミヨ MYO
<b>ヤ</b>	ヤ YA	イ YI	ユ YU	イエ YE	ヨ YO	ヤ LYA XYA	イ LYI	ユ LYU XYU	エ LYE XYE	ヨ LYO XYO
<b>ラ</b>	ラ RA	リ RI	ル RU	レ RE	ロ RO	リヤ RYA	リイ RYI	リュ RYU	リエ RYE	リヨ RYO
<b>ワ</b>	ワ WA	ウィ WI	ウ WU	ウェ WE	ヲ WO					
<b>ン</b>	ン NN N									
<b>ガ</b>	ガ GA	ギ GI	グ GU	ゲ GE	ゴ GO	グア GWA ギャ GYA	グイ GWI ギイ GYI	グウ GWU ギュ GYU	グエ GWE ギエ GYE	グオ GWO ギョ GYO
<b>ザ</b>	ザ ZA	ジ ZI JI	ズ ZU	ゼ ZE	ゾ ZO	ジャ ZYA JA JYA	ジイ ZYI JU JYI	ジュ ZYU JE JYU	ジエ ZYE JO JYE	ジョ ZYO JO JYO
<b>グ</b>	ダ DA	ヂ DI	ヅ DU	デ DE	ド DO	ヂヤ DYA ヂ DHA	ヂイ DYI ヂ DHI	ヂュ DYU ヂ DHU	ヂエ DYE ヂ DHE	ヂョ DYO ヂ DHO
<b>バ</b>	バ BA	ビ BI	ブ BU	ベ BE	ボ BO	ビヤ BYA	ビイ BYI	ビュ BYU	ビエ BYE	ビヨ BYO
<b>パ</b>	パ PA	ピ PI	ブ PU	ペ PE	ボ PO	ピヤ PYA	ピイ PYI	ピュ PYU	ピエ PYE	ピヨ PYO
<b>ヴ</b>	ヴア VA	ヴィ VI	ヴ VU	ヴェ VE	ヴォ VO					



子音を連続して入力すると「っ」が表示されます。ただし、NNと入力した場合は「ん」が表示されます。

参考

# 6-5 記号一覧表

## 記号1

記号2

μν κμ μν̄ cμ̄ m̄ kμ̄ μν̄  
cμ̄ m̄ c c μλ dλ λ μγ kg  
Hz μΑ kΩ kW cal Å °C °K  
ΑΒΓΔΕΖΗΘ  
ΙΚΛΜΝΞΟΠ  
ΡΣΤΥΦΧΨΩ  
αβγδεζηθ  
ικλμνξοπ  
ρστυφχψω

記号3

A grid of 20 numbered circles (1-20) and 12 lettered circles (A-Q), followed by Roman numerals I-VII and Arabic numerals i-ix.

記号4

# 6-6 区点コード表

0101	0102	0103	0104	0105	0106	0107	0108	0109	0110	0111	0112	0113	0114	0115	0116	0117	0118	0119	0120	0121
0122	0123	0124	0125	0126	0127	0128	0129	0130	0131	0132	0133	0134	0135	0136	0137	0138	0139	0140	0141	0142
ゞ	"	全	々	タ	ク	○	-	-	/	\	~		..	..	..	..	..	..	..	(
0143	0144	0145	0146	0147	0148	0149	0150	0151	0152	0153	0154	0155	0156	0157	0158	0159	0160	0161	0162	0163
)	[	]	{	}	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	{ }	+ - ± ×		
0164	0165	0166	0167	0168	0169	0170	0171	0172	0173	0174	0175	0176	0177	0178	0179	0180	0181	0182	0183	0184
÷	=	≠	<	>	≤	≥	∞	♂	♀			℃	¥	\$	¢	£	%	#		
0185	0186	0187	0188	0189	0190	0191	0192	0193	0194											
&	*	@	S	☆	★	○	●	◎	◇											
0201	0202	0203	0204	0205	0206	0207	0208	0209	0210	0211	0212	0213	0214	0215	0216	0217	0218	0219	0220	0221
◆	□	■	△	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓		=							
0222	0223	0224	0225	0226	0227	0228	0229	0230	0231	0232	0233	0234	0235	0236	0237	0238	0239	0240	0241	0242
ε	϶	϶	϶	϶	϶	϶	϶	϶	϶	϶	϶	϶	϶	϶	϶	϶	϶	϶	϶	϶
0243	0244	0245	0246	0247	0248	0249	0250	0251	0252	0253	0254	0255	0256	0257	0258	0259	0260	0261	0262	0263
V	↶	⇒	↶	↷	A	↷	↷	↷	↷	↷	↷	↷	↷	↷	↷	↷	↷	↶	↑	(~)
0264	0265	0266	0267	0268	0269	0270	0271	0272	0273	0274	0275	0276	0277	0278	0279	0280	0281	0282	0283	0284
▽	≡	≒	≒	≒	≒	≒	≒	≒	≒	≒	≒	≒	≒	≒	≒	≒	≒	Ⓐ	%.	#
0285	0286	0287	0288	0289	0290	0291	0292	0293	0294	O										
0301	0302	0303	0304	0305	0306	0307	0308	0309	0310	0311	0312	0313	0314	0315	0316	0317	0318	0319	0320	0321
6	7	8	S	G	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	O	1	2	3	4	5
0322	0323	0324	0325	0326	0327	0328	0329	0330	0331	0332	0333	0334	0335	0336	0337	0338	0339	0340	0341	0342
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z					
0343	0344	0345	0346	0347	0348	0349	0350	0351	0352	0353	0354	0355	0356	0357	0358	0359	0360	0361	0362	0363
a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	
0385	0386	0387	0388	0389	0390	0391	0392	0393	0394											
U	V	W	X	Y	Z	!														
0401	0402	0403	0404	0405	0406	0407	0408	0409	0410	0411	0412	0413	0414	0415	0416	0417	0418	0419	0420	0421
あ	い	い	う	う	え	え	お	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	
0422	0423	0424	0425	0426	0427	0428	0429	0430	0431	0432	0433	0434	0435	0436	0437	0438	0439	0440	0441	0442
ざ	し	じ	す	す	せ	せ	ぞ	ぞ	た	だ	ち	ち	つ	づ	て	で	と	ど	な	
0443	0444	0445	0446	0447	0448	0449	0450	0451	0452	0453	0454	0455	0456	0457	0458	0459	0460	0461	0462	0463
に	ぬ	ね	の	は	ば	ば	ひ	び	ひ	ふ	ぶ	ぶ	へ	べ	ペ	ほ	ぼ	ま	み	
0464	0465	0466	0467	0468	0469	0470	0471	0472	0473	0474	0475	0476	0477	0478	0479	0480	0481	0482	0483	0484
む	め	も	や	や	ゆ	ゆ	よ	よ	ら	り	れ	ろ	わ	わ	ゑ	ゑ	を	ん		
0485	0486	0487	0488	0489	0490	0491	0492	0493	0494											
0501	0502	0503	0504	0505	0506	0507	0508	0509	0510	0511	0512	0513	0514	0515	0516	0517	0518	0519	0520	0521
ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	
0522	0523	0524	0525	0526	0527	0528	0529	0530	0531	0532	0533	0534	0535	0536	0537	0538	0539	0540	0541	0542
ザ	シ	ジ	ス	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ツ	ヅ	ヅ	テ	ト	ド	ナ
0543	0544	0545	0546	0547	0548	0549	0550	0551	0552	0553	0554	0555	0556	0557	0558	0559	0560	0561	0562	0563
ニ	ヌ	ヌ	ノ	ハ	ハ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	フ	ブ	ヘ	ベ	ベ	ホ	ボ	ボ	マ	ミ
0564	0565	0566	0567	0568	0569	0570	0571	0572	0573	0574	0575	0576	0577	0578	0579	0580	0581	0582	0583	0584
ム	メ	モ	ヤ	ヤ	ユ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	フ	フ	ヰ	ヰ	ン	ヴ		
0585	0586	0587	0588	0589	0590	0591	0592	0593	0594											
カ	ケ																			
0601	0602	0603	0604	0605	0606	0607	0608	0609	0610	0611	0612	0613	0614	0615	0616	0617	0618	0619	0620	0621
А	В	Г	Д	Е	З	Н	Ө	І	К	Л	М	Н	О	Р	С	Т	Ү	Ф		
0622	0623	0624	0625	0626	0627	0628	0629	0630	0631	0632	0633	0634	0635	0636	0637	0638	0639	0640	0641	0642
Х	Ψ	Ω																		
0643	0644	0645	0646	0647	0648	0649	0650	0651	0652	0653	0654	0655	0656	0657	0658	0659	0660	0661	0662	0663
入党	入党	入党																		
0664	0665	0666	0667	0668	0669	0670	0671	0672	0673	0674	0675	0676	0677	0678	0679	0680	0681	0682	0683	0684
0685	0686	0687	0688	0689	0690	0691	0692	0693	0694											
0701	0702	0703	0704	0705	0706	0707	0708	0709	0710	0711	0712	0713	0714	0715	0716	0717	0718	0719	0720	0721
А	Б	В	Г	Д	Е	҃	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	Р	С	Т	Ү	Ф
0722	0723	0724	0725	0726	0727	0728	0729	0730	0731	0732	0733	0734	0735	0736	0737	0738	0739	0740	0741	0742
Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Ш	Ы	Ы	Э	Ю	Я										
0743	0744	0745	0746	0747	0748	0749	0750	0751	0752	0753	0754	0755	0756	0757	0758	0759	0760	0761	0762	0763
О	П	Р	С	Т	Ү	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ы	Ы	Ӯ	Ӯ	Ӯ	Ӯ	Ӯ	Ӯ	Ӯ
0785	0786	0787	0788	0789	0790	0791	0792	0793	0794											

0801	0802	0803	0804	0805	0806	0807	0808	0809	0810	0811	0812	0813	0814	0815	0816	0817	0818	0819	0820	0821	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
0822	0823	0824	0825	0826	0827	0828	0829	0830	0831	0832	0833	0834	0835	0836	0837	0838	0839	0840	0841	0842	
+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
0843	0844	0845	0846	0847	0848	0849	0850	0851	0852	0853	0854	0855	0856	0857	0858	0859	0860	0861	0862	0863	
.	.	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	
0864	0865	0866	0867	0868	“	869	0870	0871	0872	0873	0874	0875	0876	0877	0878	0879	0880	0881	0882	0883	0884
オ	ツ	ヤ	ユ	ヨ	フ	カ	ケ														
0885	0886	0887	0888	0889	0890	0891	0892	0893	0894												
0901	0902	0903	0904	0905	0906	0907	0908	0909	0910	0911	0912	0913	0914	0915	0916	0917	0918	0919	0920	0921	
♂	♂	♀	♀	□	□	□	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
0922	0923	0924	0925	0926	0927	0928	0929	0930	0931	0932	0933	0934	0935	0936	0937	0938	0939	0940	0941	0942	
✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	✉	
0943	0944	0945	0946	0947	0948	0949	0950	0951	0952	0953	0954	0955	0956	0957	0958	0959	0960	0961	0962	0963	
⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	
0964	0965	0966	0967	0968	0969	0970	0971	0972	0973	0974	0975	0976	0977	0978	0979	0980	0981	0982	0983	0984	
⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	
0985	0986	0987	0988	0989	0990	0991	0992	0993	0994												
1001	1002	1003	1004	1005	1006	1007	1008	1009	1010	1011	1012	1013	1014	1015	1016	1017	1018	1019	1020	1021	
1022	1023	1024	1025	1026	1027	1028	1029	1030	1031	1032	1033	1034	1035	1036	1037	1038	1039	1040	1041	1042	
1043	1044	1045	1046	1047	1048	1049	1050	1051	1052	1053	1054	1055	1056	1057	1058	1059	1060	1061	1062	1063	
1064	1065	1066	1067	1068	1069	1070	1071	1072	1073	1074	1075	1076	1077	1078	1079	1080	1081	1082	1083	1084	
1085	1086	1087	1088	1089	1090	1091	1092	1093	1094												
1101	1102	1103	1104	1105	1106	1107	1108	1109	1110	1111	1112	1113	1114	1115	1116	1117	1118	1119	1120	1121	
1122	1123	1124	1125	1126	1127	1128	1129	1130	1131	1132	1133	1134	1135	1136	1137	1138	1139	1140	1141	1142	
1143	1144	1145	1146	1147	1148	1149	1150	1151	1152	1153	1154	1155	1156	1157	1158	1159	1160	1161	1162	1163	
1164	1165	1166	1167	1168	1169	1170	1171	1172	1173	1174	1175	1176	1177	1178	1179	1180	1181	1182	1183	1184	
1185	1186	1187	1188	1189	1190	1191	1192	1193	1194												
1201	1202	1203	1204	1205	1206	1207	1208	1209	1210	1211	1212	1213	1214	1215	1216	1217	1218	1219	1220	1221	
1222	1223	1224	1225	1226	1227	1228	1229	1230	1231	1232	1233	1234	1235	1236	1237	1238	1239	1240	1241	1242	
1243	1244	1245	1246	1247	1248	1249	1250	1251	1252	1253	1254	1255	1256	1257	1258	1259	1260	1261	1262	1263	
⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	
1264	1265	1266	1267	1268	1269	1270	1271	1272	1273	1274	1275	1276	1277	1278	1279	1280	1281	1282	1283	1284	
⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	
1285	1286	1287	1288	1289	1290	1291	1292	1293	1294												
⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	⌚	
1301	1302	1303	1304	1305	1306	1307	1308	1309	1310	1311	1312	1313	1314	1315	1316	1317	1318	1319	1320	1321	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	I	
1322	1323	1324	1325	1326	1327	1328	1329	1330	1331	1332	1333	1334	1335	1336	1337	1338	1339	1340	1341	1342	
II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	i	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x	10	11	
1343	1344	1345	1346	1347	1348	1349	1350	1351	1352	1353	1354	1355	1356	1357	1358	1359	1360	1361	1362	1363	
1364	1365	1366	1367	1368	1369	1370	1371	1372	1373	1374	1375	1376	1377	1378	1379	1380	1381	1382	1383	1384	
⌚	⌚	No.	KK	TEL	FAX	am	pm	(日)	拂	拂	(有)	(付)									
1385	1386	1387	1388	1389	1390	1391	1392	1393	1394												
1401	1402	1403	1404	1405	1406	1407	1408	1409	1410	1411	1412	1413	1414	1415	1416	1417	1418	1419	1420	1421	
1422	1423	1424	1425	1426	1427	1428	1429	1430	1431	1432	1433	1434	1435	1436	1437	1438	1439	1440	1441	1442	
1443	1444	1445	1446	1447	1448	1449	1450	1451	1452	1453	1454	1455	1456	1457	1458	1459	1460	1461	1462	1463	
1464	1465	1466	1467	1468	1469	1470	1471	1472	1473	1474	1475	1476	1477	1478	1479	1480	1481	1482	1483	1484	
1485	1486	1487	1488	1489	1490	1491	1492	1493	1494												

1501	1502	1503	1504	1505	1506	1507	1508	1509	1510	1511	1512	1513	1514	1515	1516	1517	1518	1519	1520	1521
1522	1523	1524	1525	1526	1527	1528	1529	1530	1531	1532	1533	1534	1535	1536	1537	1538	1539	1540	1541	1542
1543	1544	1545	1546	1547	1548	1549	1550	1551	1552	1553	1554	1555	1556	1557	1558	1559	1560	1561	1562	1563
1564	1565	1566	1567	1568	1569	1570	1571	1572	1573	1574	1575	1576	1577	1578	1579	1580	1581	1582	1583	1584
1585	1586	1587	1588	1589	1590	1591	1592	1593	1594											
1601	1602	1603	1604	1605	1606	1607	1608	1609	1610	1611	1612	1613	1614	1615	1616	1617	1618	1619	1620	1621
1622	1623	1624	1625	1626	1627	1628	1629	1630	1631	1632	1633	1634	1635	1636	1637	1638	1639	1640	1641	1642
幹	扱	宛	姐	虹	餡	絢	綾	鮎	或	粟	裕	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以
伊	位	依	偉	困	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	胃	緯
1643	1644	1645	1646	1647	1648	1649	1650	1651	1652	1653	1654	1655	1656	1657	1658	1659	1660	1661	1662	1663
1664	1665	1666	1667	1668	1669	1670	1671	1672	1673	1674	1675	1676	1677	1678	1679	1680	1681	1682	1683	1684
委	衣	謂	達	遣	医	井	亥	域	育	郁	機	一	壹	溢	逸	稻	茨	芋	鰐	允
1685	1686	1687	1688	1689	1690	1691	1692	1693	1694											
印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭											
1701	1702	1703	1704	1705	1706	1707	1708	1709	1710	1711	1712	1713	1714	1715	1716	1717	1718	1719	1720	1721
院	陰	隱	隱	時	右	宇	鳥	羽	迂	雨	卯	鶴	窺	丑	碓	臼	渦	嘔	唄	鬻
蔚	鰻	姥	廢	浦	瓜	閏	噂	云	運	雲	荏	餉	叡	當	嬰	影	映	曳	榮	永
泳	洩	瑛	穎	穎	英	衛	詠	銳	液	疫	益	駢	悅	越	閱	閑	榎	榎	円	
園	堰	奄	宴	延	怨	援	援	沿	演	炎	焰	煙	燕	猿	縁	艷	苑	菌	遠	
1785	1786	1787	1788	1789	1790	1791	1792	1793	1794											
鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	応											
1801	1802	1803	1804	1805	1806	1807	1808	1809	1810	1811	1812	1813	1814	1815	1816	1817	1818	1819	1820	1821
押	旺	横	欧	殴	王	翁	禊	鶯	黃	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶	牡	乙	
1822	1823	1824	1825	1826	1827	1828	1829	1830	1831	1832	1833	1834	1835	1836	1837	1838	1839	1840	1841	1842
俺	卸	恩	溫	穩	音	下	化	仮	何	伽	価	佳	加	嘉	夏	嫁	家	寡	科	
1843	1844	1845	1846	1847	1848	1849	1850	1851	1852	1853	1854	1855	1856	1857	1858	1859	1860	1861	1862	1863
暇	果	架	歌	河	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	華	裏	蝦	課	解	貨	
1864	1865	1866	1867	1868	1869	1870	1871	1872	1873	1874	1875	1876	1877	1878	1879	1880	1881	1882	1883	1884
迦	過	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	会	解	塊	
1885	1886	1887	1888	1889	1890	1891	1892	1893	1894											
壞	廻	快	怪	悔	恢	懷	戒	拐	改											
1901	1902	1903	1904	1905	1906	1907	1908	1909	1910	1911	1912	1913	1914	1915	1916	1917	1918	1919	1920	1921
魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	効	外	咳	害	崖	慨	
1922	1923	1924	1925	1926	1927	1928	1929	1930	1931	1932	1933	1934	1935	1936	1937	1938	1939	1940	1941	1942
涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	涅	蛙	垣	柿	蛎	郭	隔	革	學	岳	楽	額	捲	格
1943	1944	1945	1946	1947	1948	1949	1950	1951	1952	1953	1954	1955	1956	1957	1958	1959	1960	1961	1962	1963
核	殼	獲	確	穫	角	赫	較	郭	閣	隔	革	學	岳	樂	額	顎	額	掛	笠	櫻
1964	1965	1966	1967	1968	1969	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984
樞	棍	鰐	潟	割	喝	恰	活	渴	滑	葛	褐	轄	且	鰐	叶	柾	樺	鞆	株	
1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994											
兜	竈	蒲	釜	鑊	嗤	鴨	柏	茅	萱											
2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
粥	刈	刈	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勸	勤	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干	幹	患
2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042
感	慣	憾	換	敢	柏	桓	棺	款	歎	汗	漢	潤	灌	環	甘	監	看	竿	管	簡
2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	2057	2058	2059	2060	2061	2062	2063
緩	缶	翰	肝	艦	莞	觀	諫	貢	還	鑑	間	閑	陷	韓	館	基	奇	嬉	寄	岐
2064	2065	2066	2067	2068	2069	2070	2071	2072	2073	2074	2075	2076	2077	2078	2079	2080	2081	2082	2083	2084
巖	玩	癌	眼	岩	翫	賛	質	頑	願	企	伎	危	喜	器	基	奇	嬉	寄	岐	
2085	2086	2087	2088	2089	2090	2091	2092	2093	2094											
希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	槇	棄											
2101	2102	2103	2104	2105	2106	2107	2108	2109	2110	2111	2112	2113	2114	2115	2116	2117	2118	2119	2120	2121
機	帰	毅	氣	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	責	起	軌	輝	飢	騎	鬼	龜	
2122	2123	2124	2125	2126	2127	2128	2129	2130	2131	2132	2133	2134	2135	2136	2137	2138	2139	2140	2141	2142
偽	儀	妓	宜	戲	技	擬	欺	儀	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	吉	吃	喫	
2143	2144	2145	2146	2147	2148	2149	2150	2151	2152	2153	2154	2155	2156	2157	2158	2159	2160	2161	2162	2163
桔	橘	詰	砧	泰	却	客	脚	虐	逆	久	仇	休	及	吸	宮	弓	及	急	救	
2164	2165	2166	2167	2168	2169	2170	2171	2172	2173	2174	2175	2176	2177	2178	2179	2180	2181	2182	2183	2184
朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	糾	給	旧	牛	去	居	巨	拒	拵	拵	拵	
2185	2186	2187	2188	2189	2190	2191	2192	2193	2194											
虛	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京											

2201	2202	2203	2204	2205	2206	2207	2208	2209	2210	2211	2212	2213	2214	2215	2216	2217	2218	2219	2220	2221
供	俠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峽	強	彊	怯	恐	恭	挾	教
2222	2223	2224	2225	2226	2227	2228	2229	2230	2231	2232	2233	2234	2235	2236	2237	2238	2239	2240	2241	2242
橋	況	狂	狹	矯	胸	脅	興	蒿	鄉	鏡	饗	饗	驚	仰	凝	堯	曉	業	局	曲
2243	2244	2245	2246	2247	2248	2249	2250	2251	2252	2253	2254	2255	2256	2257	2258	2259	2260	2261	2262	2263
極	玉	桐	杆	僅	勤	均	巾	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	駢	芹	菌	衿	襟
2264	2265	2266	2267	2268	2269	2270	2271	2272	2273	2274	2275	2276	2277	2278	2279	2280	2281	2282	2283	2284
謹	近	金	吟	銀	九	俱	句	狗	玖	矩	苦	軀	駆	駢	駒	具	愚	虞	喰	喰
2285	2286	2287	2288	2289	2290	2291	2292	2293	2294											
空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	鉗	屈	肩	屈	屈	屈	屈	屈	屈	屈	屈	屈	屈	卦
2301	2302	2303	2304	2305	2306	2307	2308	2309	2310	2311	2312	2313	2314	2315	2316	2317	2318	2319	2320	2321
掘	窟	窟	窟	窟	窟	窟	窟	窟	窟	粟	粟	粟	粟	君	君	君	君	軍	郡	卦
2322	2323	2324	2325	2326	2327	2328	2329	2330	2331	2332	2333	2334	2335	2336	2337	2338	2339	2340	2341	2342
袈	祁	係	傾	啓	圭	啓	圭	圭	圭	型	型	徑	徑	惠	惠	慧	慧	携	敬	景
桂	溪	畦	稽	稽	稽	稽	稽	稽	稽	圭	圭	圭	圭	圭	圭	圭	圭	芸	芸	鯨
2343	2344	2345	2346	2347	2348	2349	2350	2351	2352	2353	2354	2355	2356	2357	2358	2359	2360	2361	2362	2363
劇	載	擊	激	激	隙	隙	隙	隙	隙	縫	縫	縫	縫	縫	縫	縫	縫	縫	縫	縫
2385	2386	2387	2388	2389	2390	2391	2392	2393	2394	潔	潔	潔	潔	洁	洁	洁	洁	洁	洁	券
劍	喧	圈	堅	嫌	建	憲	憲	憲	憲	捲	捲	捲	捲	捲	捲	捲	捲	捲	捲	捲
2401	2402	2403	2404	2405	2406	2407	2408	2409	2410	2411	2412	2413	2414	2415	2416	2417	2418	2419	2420	2421
檢	權	牽	犬	獻	研	絹	絹	絹	絹	見	見	見	見	見	見	見	見	見	見	元
2422	2423	2424	2425	2426	2427	2428	2429	2430	2431	2432	2433	2434	2435	2436	2437	2438	2439	2440	2441	2442
原	嚴	幻	弦	減	源	玄	現	現	現	言	言	言	言	言	言	言	言	言	姑	孤
2443	2444	2445	2446	2447	2448	2449	2450	2451	2452	2453	2454	2455	2456	2457	2458	2459	2460	2461	2462	2463
庫	弧	戶	故	枯	枯	枯	枯	枯	枯	枯	枯	枯	枯	枯	枯	枯	枯	枯	枯	互
2464	2465	2466	2467	2468	2469	2470	2471	2472	2473	2474	2475	2476	2477	2478	2479	2480	2481	2482	2483	2484
伍	午	吳	吾	吾	吾	吾	吾	吾	吾	悟	悟	悟	悟	悟	悟	悟	悟	悟	悟	候
2485	2486	2487	2488	2489	2490	2491	2492	2493	2494	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧
候	倖	光	公	功	功	勾	勾	勾	勾	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口
2501	2502	2503	2504	2505	2506	2507	2508	2509	2510	2511	2512	2513	2514	2515	2516	2517	2518	2519	2520	2521
后	喉	坑	垢	好	孔	宏	宏	宏	宏	巧	巧	巧	巧	巧	巧	巧	巧	抗	拘	控
2522	2523	2524	2525	2526	2527	2528	2529	2530	2531	2532	2533	2534	2535	2536	2537	2538	2539	2540	2541	2542
攻	昂	晃	更	更	杭	校	校	校	校	洪	洪	洪	洪	洪	洪	洪	洪	紅	紜	絞
2543	2544	2545	2546	2547	2548	2549	2550	2551	2552	2553	2554	2555	2556	2557	2558	2559	2560	2561	2562	2563
綱	耕	考	肯	肯	膀	膀	膀	膀	膀	航	航	航	航	航	航	航	航	鈸	鈸	鈸
2564	2565	2566	2567	2568	2569	2570	2571	2572	2573	2574	2575	2576	2577	2578	2579	2580	2581	2582	2583	2584
項	香	高	高	鴻	剛	劫	合	壞	豪	轟	轟	轟	轟	轟	轟	轟	轟	轟	轟	轟
2585	2586	2587	2588	2589	2590	2591	2592	2593	2594											
黑	獄	漉	腰	鮠	忽	惚	惚	惚	惚	惚	惚	惚	惚	惚	惚	惚	惚	惚	惚	惚
2601	2602	2603	2604	2605	2606	2607	2608	2609	2610	2611	2612	2613	2614	2615	2616	2617	2618	2619	2620	2621
此	頃	今	困	坤	墮	恨	懇	昏	根	昆	昆	昆	昆	昆	昆	昆	昆	良	魂	又
2622	2623	2624	2625	2626	2627	2628	2629	2630	2631	2632	2633	2634	2635	2636	2637	2638	2639	2640	2641	2642
唆	嵯	左	差	查	沙	砂	砂	詐	鎖	坐	座	座	座	座	座	座	座	哉	塞	妻
2643	2644	2645	2646	2647	2648	2649	2650	2651	2652	2653	2654	2655	2656	2657	2658	2659	2660	2661	2662	2663
宰	彩	才	採	栽	歲	災	采	采	采	碎	砦	砦	砦	砦	砦	砦	砦	裁	際	在
2664	2665	2666	2667	2668	2669	2670	2671	2672	2673	2674	2675	2676	2677	2678	2679	2680	2681	2682	2683	2684
材	罪	財	涙	涙	坂	坂	榦	榦	榦	榦	榦	榦	榦	榦	榦	榦	榦	削	朔	柵
2685	2686	2687	2688	2689	2690	2691	2692	2693	2694											
窄	策	索	錯	錯	桺	桺	桺	桺	桺	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	參	山	慘
2701	2702	2703	2704	2705	2706	2707	2708	2709	2710	2711	2712	2713	2714	2715	2716	2717	2718	2719	2720	2721
翠	拶	撥	擦	札	札	札	札	薩	薩	雜	雜	鮫	鮫	皿	皿	皿	皿	參	山	撒
2722	2723	2724	2725	2726	2727	2728	2729	2730	2731	2732	2733	2734	2735	2736	2737	2738	2739	2740	2741	2742
散	棧	燐	瑞	產	產	產	產	產	產	贊	贊	贊	贊	贊	贊	贊	贊	使	刺	司
2743	2744	2745	2746	2747	2748	2749	2750	2751	2752	2753	2754	2755	2756	2757	2758	2759	2760	2761	2762	2763
史	嗣	四	士	始	姉	姿	子	子	子	市	市	市	市	市	市	市	市	旨	枝	止
2764	2765	2766	2767	2768	2769	2770	2771	2772	2773	2774	2775	2776	2777	2778	2779	2780	2781	2782	2783	2784
死	氏	祉	祉	私	糸	糸	糸	糸	糸	脂	脂	脂	脂	脂	脂	脂	脂	賜	賜	賜
2785	2786	2787	2788	2789	2790	2791	2792	2793	2794											
齒	事	似	侍	兒	字	寺	慈	持	時	時	時	時	時	時	時	時	時	參	山	慘
2801	2802	2803	2804	2805	2806	2807	2808	2809	2810	2811	2812	2813	2814	2815	2816	2817	2818	2819	2820	2821
滋	治	爾	璽	痔	痔	示	而	耳	耳	自	自	自	自	自	自	自	自	竺	軸	穴
2822	2823	2824	2825	2826	2827	2828	2829	2830	2831	2832	2833	2834	2835	2836	2837	2838	2839	2840	2841	2842
零	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆	疾	質	質	質	質	質	質	質	柴	芝	蕊
2843	2844	2845	2846	2847	2848	2849	2850	2851	2852	2853	2854	2855	2856	2857	2858	2859	2860	2861	2862	2863
舍	写	射	捨	赦	斜	煮	紗	社	主	取	守	手	朱	珠	種	資	趣	杓	爵	爵
2864	2865	2866	2867	2868	2869	2870	2871	2872	2873	2874	2875	2876	2877	2878	2879	2880	2881	2882	2883	2884
酌	釀	錫	錫	若	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	珠	種	資	趣	杓	爵	爵
2885	2886	2887	2888	2889	2890	2891	2892	2893	2894											
受	呪	壽	授	樹	綏	需	囚	囚	囚											

2901	2902	2903	2904	2905	2906	2907	2908	2909	2910	2911	2912	2913	2914	2915	2916	2917	2918	2919	2920	2921	
宗就	州修	愁拾	洲秀	秋終	繡習	臭舟	衆襲	蒐讐	蹕跋	蹕蹕											
2922	2923	2924	2925	2926	2927	2928	2929	2930	2931	2932	2933	2934	2935	2936	2937	2938	2939	2940	2941	2942	
酉酬	酉集	酉醜	酉什	酉住	酉充	酉十	酉從	酉戎	酉柔	酉汁	酉渢	酉獸	酉縱	酉重	酉銃	酉叔	酉夙	酉宿	酉淑	酉週	
2943	2944	2945	2946	2947	2948	2949	2950	2951	2952	2953	2954	2955	2956	2957	2958	2959	2960	2961	2962	2963	
祝縮	祝肅	祝塾	祝熟	祝出	祝術	祝述	祝俊	祝峻	祝春	祝瞬	祝竣	祝舜	祝駿	祝淮	祝循	祝旬	祝樞	祝殉	祝淳	祝譖	
2964	2965	2966	2967	2968	2969	2970	2971	2972	2973	2974	2975	2976	2977	2978	2979	2980	2981	2982	2983	2984	
準潤	準盾	準純	準巡	準遵	準順	準處	準初	準所	準暑	準曙	準渚	準庶	準緒	準署	準書	準著	準諸	準諸	準諸	準諸	
2985	2986	2987	2988	2989	2990	2991	2992	2993	2994												
助叙	女序	女徐	女怒	女鋤	女除	女傷	女償														
3001	3002	3003	3004	3005	3006	3007	3008	3009	3010	3011	3012	3013	3014	3015	3016	3017	3018	3019	3020	3021	
勝匠	升召	哨商	唱逕	逕逕	商逕	商逕															
3022	3023	3024	3025	3026	3027	3028	3029	3030	3031	3032	3033	3034	3035	3036	3037	3038	3039	3040	3041	3042	
抄招	掌昇	昌晶	昭晶	晶晶	晶晶																
3043	3044	3045	3046	3047	3048	3049	3050	3051	3052	3053	3054	3055	3056	3057	3058	3059	3060	3061	3062	3063	
硝礁	礁祥	祥称	称章	章笑	笑庄	庄紹	紹肖	肖宣	宣蕪	蕪衝	衝裳	裳訟	訟証	証詔	詔詳	詳象	象詔	詔杖	杖醬	醬淨	淨
3064	3065	3066	3067	3068	3069	3070	3071	3072	3073	3074	3075	3076	3077	3078	3079	3080	3081	3082	3083	3084	
鉢鍾	鐘鐘	鐘鞘	鞘上	上丈	丈冗	冗城	城場	場壠	壠嬢	嬢常	常情	情擾	擾條	條杖	杖						
3085	3086	3087	3088	3089	3090	3091	3092	3093	3094												
状置	置穰	穰蒸	蒸讓	讓釀	釀錠	錠囑	囑埴	埴飾													
3101	3102	3103	3104	3105	3106	3107	3108	3109	3110	3111	3112	3113	3114	3115	3116	3117	3118	3119	3120	3121	
拭植	植殖	殖燭	燭織	織職	職色	色蝕	蝕辱	辱尻	尻伸	伸信	信侵	侵唇	唇娠	娠寢	寢審	審心	心慎	慎			
3122	3123	3124	3125	3126	3127	3128	3129	3130	3131	3132	3133	3134	3135	3136	3137	3138	3139	3140	3141	3142	
振新	新晋	晋森	森榛	榛浸	深申	申疹	疹真	真神	神秦	秦紳	紳臣	臣芯	芯薪	薪親	親診	診身	身辛	辛進	進		
3143	3144	3145	3146	3147	3148	3149	3150	3151	3152	3153	3154	3155	3156	3157	3158	3159	3160	3161	3162	3163	
針震	震人	人仁	仁刃	刃塵	塵塵	塵尋	尋甚	甚盡	盡腎	腎訊	訊迅	迅陣	陣勒	勒筭	筭瑞	瑞隨	隨髓	髓崇	崇數	數	
3164	3165	3166	3167	3168	3169	3170	3171	3172	3173	3174	3175	3176	3177	3178	3179	3180	3181	3182	3183	3184	
逗吹	吹垂	垂帥	帥推	推水	水炊	炊睡	睡粹	粹衰	衰遂	遂醉	醉錐	錐錐	錐隨	錐瑞							
3185	3186	3187	3188	3189	3190	3191	3192	3193	3194												
枢趨	趨雛	雛据	据杉	杉相	相菅	菅頗	頗雀	雀裾	裾顚	顚穿	穿箭	箭線	線								
3201	3202	3203	3204	3205	3206	3207	3208	3209	3210	3211	3212	3213	3214	3215	3216	3217	3218	3219	3220	3221	
澄擗	擗寸	寸世	世瀬	瀬畝	畝是	是淒	淒勢	勢姓	姓征	征性	性成	成政	政整	整星	星晴	晴樓	樓栖	栖正	正席	席	
3222	3223	3224	3225	3226	3227	3228	3229	3230	3231	3232	3233	3234	3235	3236	3237	3238	3239	3240	3241	3242	
清牲	牲生	生盛	盛精	精聖	聖聲	聲製	製西	西誠	誠誓	誓請	請逝	逝醒	醒青	青靜	靜吝	吝贍	贍稅	稅隻	隻設	設	
3243	3244	3245	3246	3247	3248	3249	3250	3251	3252	3253	3254	3255	3256	3257	3258	3259	3260	3261	3262	3263	
惜咸	咸忻	忻析	析石	石積	積籍	籍脊	脊赤	赤跡	跡蹟	蹟蹟											
3264	3265	3266	3267	3268	3269	3270	3271	3272	3273	3274	3275	3276	3277	3278	3279	3280	3281	3282	3283	3284	
窈節	說雪	雪絕	絕舌	舌蠅	蠅蟬	蟬仙	仙先	先千	千占	占宣	宣專	專尖	尖川	川戰	戰扇	扇撰	撰栓	栓梅	梅泉	泉	
3285	3286	3287	3288	3289	3290	3291	3292	3293	3294												
浅洗	洗染	染潛	潛煎	煎燔	燔穿	穿旋	旋箭	箭線													
3301	3302	3303	3304	3305	3306	3307	3308	3309	3310	3311	3312	3313	3314	3315	3316	3317	3318	3319	3320	3321	
織羨	羨腺	腺舛	舛船	船薦	薦詮	詮賤	賤踐	踐選	選遷	遷錢	錢銑	銑閃	閃鮮	鮮前	前善	善漸	漸然	然全	全禪	禪訴	
3322	3323	3324	3325	3326	3327	3328	3329	3330	3331	3332	3333	3334	3335	3336	3337	3338	3339	3340	3341	3342	
繕膳	膳纏	纏增	增塑	塑措	措曾	曾楚	楚狠	狠疎	疎疎												
3343	3344	3345	3346	3347	3348	3349	3350	3351	3352	3353	3354	3355	3356	3357	3358	3359	3360	3361	3362	3363	
阻遙	遙鼠	鼠僧	僧創	創双	双叢	叢倉	倉喪	喪壯	壯奏	奏爽	爽宋	宋層	層匱	匱匱	匱惣	惣想	想搜	搜掃	掃挾	挾搔	
3364	3365	3366	3367	3368	3369	3370	3371	3372	3373	3374	3375	3376	3377	3378	3379	3380	3381	3382	3383	3384	
操早	早曹	巢巣	巣檣	檣槽	槽漕	漕燥	燥爭	爭相	相窓	窓糟	糟總	總綜	綜聰	聰草	草莊	莊蒼	蒼藻	藻			
3385	3386	3387	3388	3389	3390	3391	3393	3394													
裝走	走送	送遭	遭鎗	鎗霜	霜騷	騷像	像增	增憎	憎只	只											
3401	3402	3403	3404	3405	3406	3407	3408	3409	3410	3411	3412	3413	3414	3415	3416	3417	3418	3419	3420	3421	
臟藏	藏贈	贈造	造促	促側	側則	則即	息息	息捉	捉束	束測	測足	足速	速俗	俗屬	屬賊	賊族	族統	統卒	卒袖	袖	
3422	3423	3424	3425	3426	3427	3428	3429	3430	3431	3432	3433	3434	3435	3436	3437	3438	3439	3440	3441	3442	
其揬	揬存	存尊	尊捐	捐多	多太	太汰	汰訖	訖記	記託	託詫	詫記	記鑛	鑛妥	妥情	情打	打柁	柁柁	柁柁	柁柁	柁柁	
3443	3444	3445	3446	3447	3448	3449	3450	3451	3452	3453	3454	3455	3456	3457	3458	3459	3460	3461	3462	3463	
陀馳	馳驛	驛體	體堆	堆對	耐耐	耐岱	岱待	待怠	怠態	態戴	戴替	替泰	泰滯	滯卓	卓啄	啄宅	宅托	托拓	拓沢	沢	
3464	3465	3466	3467	3468	3469	3470	3471	3472	3473	3474	3475	3476	3477	3478	3479	3480	3481	3482	3483	3484	
退逮	逮隊	隊黛	黛鯛	鯛鯛	鯛代	代台	台第	第醍	醍鷺	鷺鷺											
3485	3486	3487	3488	3489	3490	3491	3492	3493	3494												
濯琢	琢託	託鐸	鐸濁	濁諾	諾貞	貞貞															
3501	3502	3503	3504	3505	3506	3507	3508	3509	3510	3511	3512	3513	3514	3515	3516	3517	3518	3519	3520	3521	
叩但	但達	達醜	醜奪	奪脫	脫豎	豎豎															
3522	3523	3524	3525	3526	3527	3528	3529	3530	3531	3532	3533	3534	3535	3536	3537	3538	3539	3540	3541	3542	
旦歎	歎淡	淡湛	湛炭	炭短	短端	端筆	筆耽	耽蛋	蛋誕	誕鑛	鑛鍛	鍛團	團彈	彈斷	斷坦	坦暖	暖段	段檀	檀櫛	櫛櫛	
3543	3544	3545	3546	3547	3548	3549	3550	3551	3552	3553	3554	3555	3556	3557	3558	3559	3560	3561	3562	3563	
男談	談值	值知	知地	地弛	弛恥	恥智	智池	池痴	痴置	置致	致聯	聯馳	馳畜	畜齋	齋鑄	鑄鑄	鑄鑄	鑄鑄	鑄鑄	鑄鑄	
3564	3565	3566	3567	3568	3569	3570	3571	3572	3573	3574	3575	3576	3577	3578	3579	3580	3581	3582	3583	3584	
逐秩	秩窒	窒茶	茶嫡	嫡着	着中	中仲	仲宙	宙忠	忠忠	忠抽	抽昼	昼柱	柱注	注虫	虫衷	衷註	註酌	酌鑄	鑄鑄	鑄鑄	
3585	3586	3587	3588	3589	3590	3591	3592	3593	3594												

3601	3602	3603	3604	3605	3606	3607	3608	3609	3610	3611	3612	3613	3614	3615	3616	3617	3618	3619	3620	3621
帖	帳	斤	弔	張	彫	徵	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聽	脹	腸	蝶	調	謀
3622	3623	3624	3625	3626	3627	3628	3629	3630	3631	3632	3633	3634	3635	3636	3637	3638	3639	3640	3641	3642
超	跳	銚	長	頂	鳥	勑	摺	直	朕	沈	珍	賁	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎗
3643	3644	3645	3646	3647	3648	3649	3650	3651	3652	3653	3654	3655	3656	3657	3658	3659	3660	3661	3662	3663
痛	通	塚	梅	掴	櫻	佃	漬	柘	辻	葛	綴	鍔	椿	坪	壘	壩	嫗	紬	爪	吊
3664	3665	3666	3667	3668	3669	3670	3671	3672	3673	3674	3675	3676	3677	3678	3679	3680	3681	3682	3683	3684
釣	鶴	亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	悌	抵	挺	提	梯
3685	3686	3687	3688	3689	3690	3691	3692	3693	3694											
汀	碇	禎	楨	締	程	締	締	蹄	蹄	通										
3701	3702	3703	3704	3705	3706	3707	3708	3709	3710	3711	3712	3713	3714	3715	3716	3717	3718	3719	3720	3721
邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	笛	適	鏽	溺	哲	徹	撤	轍	迭	鉄	典	
3722	3723	3724	3725	3726	3727	3728	3729	3730	3731	3732	3733	3734	3735	3736	3737	3738	3739	3740	3741	3742
填	天	展	纏	甜	貼	転	顛	點	伝	殿	殿	殿	電	田	電	吐	堵	塗	妬	
3743	3744	3745	3746	3747	3748	3749	3750	3751	3752	3753	3754	3755	3756	3757	3758	3759	3760	3761	3762	3763
屠	徒	斗	杜	社	渡	登	菟	菟	都	镀	砾	砾	努	度	土	奴	怒	倒	党	
3764	3765	3766	3767	3768	3769	3770	3771	3772	3773	3774	3775	3776	3777	3778	3779	3780	3781	3782	3783	3784
凍	刀	唐	塔	塘	嶼	嶼	嶼	嶼	嶼	嶼	嶼	嶼	嶼	嶼	嶼	嶼	嶼	湯	湯	
3785	3786	3787	3788	3789	3790	3791	3792	3793	3794											
燈	當	痘	禱	禱	禱	等	答	筒	糖	統	到									
3801	3802	3803	3804	3805	3806	3807	3808	3809	3810	3811	3812	3813	3814	3815	3816	3817	3818	3819	3820	3821
董	蕩	藤	討	躋	踏	踏	踏	踏	踏	鑑	頭	騰	闊	動	動	同	堂	導	憧	撞
3822	3823	3824	3825	3826	3827	3828	3829	3330	3831	3832	3833	3834	3835	3836	3837	3838	3839	3840	3841	3842
洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鵠	匿	得	德	流	特	督	禿	篤	毒	獨	詭	柄
3843	3844	3845	3846	3847	3848	3849	3850	3351	3852	3853	3854	3855	3856	3857	3858	3859	3860	3861	3862	3863
橡	凸	突	榦	届	届	届	届	届	届	屆	屆	屆	屆	屆	屆	屆	屆	屆	屆	屆
3864	3865	3866	3867	3868	3869	3870	3871	3872	3873	3874	3875	3876	3877	3878	3879	3880	3881	3882	3883	3884
奈	那	内	乍	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𢈉	𢈉	𢈉	𢈉	𢈉	𢈉	𢈉	𢈉	𢈉	𢈉	𢈉	𢈉	𢈉
3885	3886	3887	3888	3889	3890	3891	3892	3893	3894											
式	迹	匱	睂	睂	睂	睂	睂	睂	睂	睂	睂	睂	睂	睂	睂	睂	睂	睂	睂	睂
3901	3902	3903	3904	3905	3906	3907	3908	3909	3910	3911	3912	3913	3914	3915	3916	3917	3918	3919	3920	3921
如	屎	黽	任	姪	忍	認	認	認	認	寧	葱	猫	熱	年	念	檢	燃	燃	粘	乃
3922	3923	3924	3925	3926	3927	3928	3929	3930	3931	3932	3933	3934	3935	3936	3937	3938	3939	3940	3941	3942
廸	之	禁	囊	惱	濃	納	能	能	能	膿	農	覩	巴	把	播	霸	杷	波	派	晝
3943	3944	3945	3946	3947	3948	3949	3950	3951	3952	3953	3954	3955	3956	3957	3958	3959	3960	3961	3962	3963
破	婆	罵	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑	邑
3964	3965	3966	3967	3968	3969	3970	3971	3972	3973	3974	3975	3976	3977	3978	3979	3980	3981	3982	3983	3984
模	煤	狼	買	壳	陪	陪	陪	陪	陪	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽
3985	3986	3987	3988	3989	3990	3991	3992	3993	3994											
舶	薄	迫	曝	漠	漠	漠	漠	漠	漠	莫	駁	麥	入	入	入	入	入	入	入	入
4001	4002	4003	4004	4005	4006	4007	4008	4009	4010	4011	4012	4013	4014	4015	4016	4017	4018	4019	4020	4021
函	箱	裕	箸	肇	苦	苦	苦	苦	苦	幅	肌	畷	八	鉢	澆	發	醡	髮	罰	拔
4022	4023	4024	4025	4026	4027	4028	4029	4030	4031	4032	4033	4034	4035	4036	4037	4038	4039	4040	4041	4042
閥	鳩	嘶	塙	蛤	蛤	蛤	蛤	蛤	蛤	半	反	叛	帆	搬	斑	板	汜	汎	犯	畔
4043	4044	4045	4046	4047	4048	4049	4050	4051	4052	4053	4054	4055	4056	4057	4058	4059	4060	4061	4062	4063
繁	般	藩	販	範	采	煩	煩	煩	煩	煩	飯	挽	晚	番	盤	磐	𧈧	卑	否	庇
4064	4065	4066	4067	4068	4069	4070	4071	4072	4073	4074	4075	4076	4077	4078	4079	4080	4081	4082	4083	4084
彼	悲	扉	批	披	比	泌	皮	碑	秘	絆	剥	矧	博	罷	肥	肥	費	避	非	飛
4085	4086	4087	4088	4089	4090	4091	4092	4093	4094											
樞	籰	備	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾
4101	4102	4103	4104	4105	4106	4107	4108	4109	4110	4111	4112	4113	4114	4115	4116	4117	4118	4119	4120	4121
鼻	格	裨	匹	疋	疋	疋	疋	疋	疋	疋	膝	時	弼	畢	筆	逼	姬	媛	紐	謬
4122	4123	4124	4125	4126	4127	4128	4129	4130	4131	4132	4133	4134	4135	4136	4137	4138	4139	4140	4141	4142
俵	彪	標	氷	漂	表	評	豹	廟	廟	廟	苗	病	苗	富	富	富	蒜	鈕	品	敷
4143	4144	4145	4146	4147	4148	4149	4150	4151	4152	4153	4154	4155	4156	4157	4158	4159	4160	4161	4162	4163
彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻	敏	瓶	付	付	埠	埠	埠	埠	埠	埠	埠	埠	埠	埠
4164	4165	4166	4167	4168	4169	4170	4171	4172	4173	4174	4175	4176	4177	4178	4179	4180	4181	4182	4183	4184
斧	普	浮	父	符	符	符	符	符	符	符	腐	膚	譖	賦	赴	阜	侮	武	舞	葡
4185	4186	4187	4188	4189	4190	4191	4192	4193	4194											
封	楓	風	葺	路	路	伏	副	復	幅	幅	幅	幅	幅	幅	幅	幅	幅	幅	幅	幅
4201	4202	4203	4204	4205	4206	4207	4208	4209	4210	4211	4212	4213	4214	4215	4216	4217	4218	4219	4220	4221
福	腹	複	淵	淵	扒	扒	扒	扒	扒	扒	沸	佛	物	吻	吻	噴	噴	熒	熒	糞
4222	4223	4224	4225	4226	4227	4228	4229	4230	4231	4232	4233	4234	4235	4236	4237	4238	4239	4240	4241	4242
紛	霧	文	間	丙	併	兵	兵	兵	兵	兵	兵	兵	兵	兵	兵	兵	兵	兵	兵	兵
4243	4244	4245	4246	4247	4248	4249	4250	4251	4252	4253	4254	4255	4256	4257	4258	4259	4260	4261	4262	4263
碧	別	瞽	蔑	範	偏	變	片	篇	編	邊	返	遍	便	勉	勉	婉	弁	舖	舖	舖
4264	4265	4266	4267	4268	4269	4270	4271	4272	4273	4274	4275	4276	4277	4278	4279	4280	4281	4282	4283	4284
圃	捕	步	甫	補	輔	穗	募	墓	戊	暮	母	母	母	母	母	母	母	母	母	母
4285	4286	4287	4288	4289	4290	4291	4292	4293	4294											



5001	5002	5003	5004	5005	5006	5007	5008	5009	5010	5011	5012	5013	5014	5015	5016	5017	5018	5019	5020	5021	
辯	劬	勁	劙	券	勁	勑	勑	勞	勑	勑	飭	勁	勑	勑	勑	勑	勑	勑	匈	匈	匈
5022	5023	5024	5025	5026	5027	5028	5029	5030	5031	5032	5033	5034	5035	5036	5037	5038	5039	5040	5041	5042	
匐	匏	匕	匱	匱	匱	匱	匱	匱	匱	匱	匱	匱	匱	匱	匱	匱	匱	匱	匱	匱	
5043	5044	5045	5046	5047	5048	5049	5050	5051	5052	5053	5054	5055	5056	5057	5058	5059	5060	5061	5062	5063	
卷	厂	彫	廁	廈	廸	廸	廸	廸	廸	廸	參	纂	雙	叟	曼	變	叮	叨	叭	叭	
5064	5065	5066	5067	5068	5069	5070	5071	5072	5073	5074	5075	5076	5077	5078	5079	5080	5081	5082	5083	5084	
呀	听	吭	吼	吼	呐	呐	呴	呴	呴	呴	呴	呴	呴	呴	呴	呴	呴	呴	呴	呴	
5085	5086	5087	5088	5089	5090	5091	5092	5093	5094												
吩咐	咆	哇	嘔	咸	咥	咥	咬	哄	哈	咨											
5101	5102	5103	5104	5105	5106	5107	5108	5109	5110	5111	5112	5113	5114	5115	5116	5117	5118	5119	5120	5121	
咫	晒	咤	咤	曷	曷	曷	曷	曷	曷	曷	曷	曷	曷	曷	曷	曷	曷	曷	曷	曷	
5122	5123	5124	5125	5126	5127	5128	5129	5130	5131	5132	5133	5134	5135	5136	5137	5138	5139	5140	5141	5142	
倬	啖	啖	啖	唳	唳	唳	唳	唳	唳	唳	唳	唳	唳	唳	唳	唳	唳	唳	唳	唳	
5143	5144	5145	5146	5147	5148	5149	5150	5151	5152	5153	5154	5155	5156	5157	5158	5159	5160	5161	5162	5163	
嗚	嗚	嗟	嗟	嘎	嘎	嘎	嘎	嘎	嘎	嘎	嘎	嘎	嘎	嘎	嘎	嘎	嘎	嘎	嘎	嘎	
5164	5165	5166	5167	5168	5169	5170	5171	5173	5174	5175	5176	5177	5178	5179	5180	5181	5182	5183	5184	5184	
噫	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	嚙	
5185	5186	5187	5188	5189	5190	5191	5192	5193	5194												
贈	囑	囑	囑	圉	圉	圉	圉	圉	圉												
5201	5202	5203	5204	5205	5206	5207	5208	5209	5210	5211	5212	5213	5214	5215	5216	5217	5218	5219	5220	5221	
圈	國	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	
5222	5223	5224	5225	5226	5227	5228	5229	5230	5231	5232	5233	5234	5235	5236	5237	5238	5239	5240	5241	5242	
垓	垠	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	
5243	5244	5245	5246	5247	5248	5249	5250	5251	5252	5253	5254	5255	5256	5257	5258	5259	5260	5261	5262	5263	
塙	毀	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	塙	
5264	5265	5266	5267	5268	5269	5270	5271	5273	5274	5275	5276	5277	5278	5279	5280	5281	5282	5283	5284	5284	
壘	壘	壯	壯	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	壺	
5285	5286	5287	5288	5289	5290	5291	5292	5293	5294												
奕	奐	奐	奐	奐	奐	奐	奐	奐	奐	奐	奐	奐	奐	奐	奐	奐	奐	奐	奐	奐	
5301	5302	5303	5304	5305	5306	5307	5308	5309	5310	5311	5312	5313	5314	5315	5316	5317	5318	5319	5320	5321	
奸	妁	妝	佞	佞	妣	妣	妣	妣	妣	妣	妣	妣	妣	妣	妣	妣	妣	妣	妣	妣	
5322	5323	5324	5325	5326	5327	5328	5329	5330	5331	5332	5333	5334	5335	5336	5337	5338	5339	5340	5341	5342	
婉	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	
5343	5344	5345	5346	5347	5348	5349	5350	5351	5352	5353	5354	5355	5356	5357	5358	5359	5360	5361	5362	5363	
嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	嫋	
5364	5365	5366	5367	5368	5369	5370	5371	5372	5373	5374	5375	5376	5377	5378	5379	5380	5381	5382	5383	5384	
它	宦	宸	寃	冠	雀	雀	寃	寃	寃	寃	寃	寃	寃	寃	寃	寃	寃	寃	寃	寃	
5385	5386	5387	5388	5389	5390	5391	5392	5393	5394												
尗	尗	尗	尗	尗	尗	尗	尗	尗	尗	尗	尗	尗	尗	尗	尗	尗	尗	尗	尗	尗	
5401	5402	5403	5404	5405	5406	5407	5408	5409	5410	5411	5412	5413	5414	5415	5416	5417	5418	5419	5420	5421	
屐	屏	屏	屏	屬	屬	屬	屬	屬	屬	屬	屬	屬	屬	屬	屬	屬	屬	屬	屬	屬	
5422	5423	5424	5425	5426	5427	5428	5429	5430	5431	5432	5433	5434	5435	5436	5437	5438	5439	5440	5441	5442	
峩	峩	峩	峩	峩	峩	峩	峩	峩	峩	峩	峩	峩	峩	峩	峩	峩	峩	峩	峩	峩	
5443	5444	5445	5446	5447	5448	5449	5450	5451	5452	5453	5454	5455	5456	5457	5458	5459	5460	5461	5462	5463	
峩	嵬	嵬	嵬	嵬	嵬	嵬	嵬	嵬	嵬	嵬	嵬	嵬	嵬	嵬	嵬	嵬	嵬	嵬	嵬		
5464	5465	5466	5467	5468	5469	5470	5471	5472	5473	5474	5475	5476	5477	5478	5479	5480	5481	5482	5483	5484	
巫	已	危	希	希	希	希	希	希	希	希	希	希	希	希	希	希	希	希	希	希	
5485	5486	5487	5488	5489	5490	5491	5492	5493	5494												
并	么	麼	麼	廣	庠	廁	廁	廁	廁	廁	廁	廁	廁	廁	廁	廁	廁	廁	廁	廁	
5501	5502	5503	5504	5505	5506	5507	5508	5509	5510	5511	5512	5513	5514	5515	5516	5517	5518	5519	5520	5521	
廖	廣	廝	廝	廝	廝	廝	廝	廝	廝	廝	廝	廝	廝	廝	廝	廝	廝	廝	廝	廝	
5522	5523	5524	5525	5526	5527	5528	5529	5530	5531	5532	5533	5534	5535	5536	5537	5538	5539	5540	5541	5542	
弑	弒	弒	弒	弒	弒	弒	弒	弒	弒	弒	弒	弒	弒	弒	弒	弒	弒	弒	弒	弒	
5543	5544	5545	5546	5547	5548	5549	5550	5551	5552	5553	5554	5555	5556	5557	5558	5559	5560	5561	5562	5563	
徊	徊	徊	徊	徊	徊	徊	徊	徊	徊	徊	徊	徊	徊	徊	徊	徊	徊	徊	徊	徊	
5564	5565	5566	5567	5568	5569	5570	5571	5572	5573	5574	5575	5576	5577	5578	5579	5580	5581	5582	5583	5584	
怙	怙	怙	怙	怙	怙	怙	怙	怙	怙	怙	怙	怙	怙	怙	怙	怙	怙	怙	怙	怙	
5585	5586	5587	5588	5589	5590	5591	5592	5593	5594												
恤	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	恂	
5601	5602	5603	5604	5605	5606	5607	5608	5609	5610	5611	5612	5613	5614	5615	5616	5617	5618	5619	5620	5621	
悄	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	悛	
5622	5623	5624	5625	5626	5627	5628	5629	5630	5631	5632	5633	5634	5635	5636	5637	5638	5639	5640	5641	5642	
憇	懶	懶	懶	懶	懶	懶	懶	懶	懶	懶	懶	懶	懶	懶	懶	懶	懶	懶	懶	懶	
5643	5644	5645	5646	5647	5648	5649	5650	5651	5652	5653	5654	5655	5656	5657	5658	5659	5660	5661	5662	5663	
憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	憊	
5664	5665	5666	5667	5668	5669	5670	5671	5672	5673	5674	5675	5676	5677	5678	5679	5680	5681	5682	5683	5684	
憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	
5685	5686	5687	5688	5689	5690	5691	5692	5693	5694												

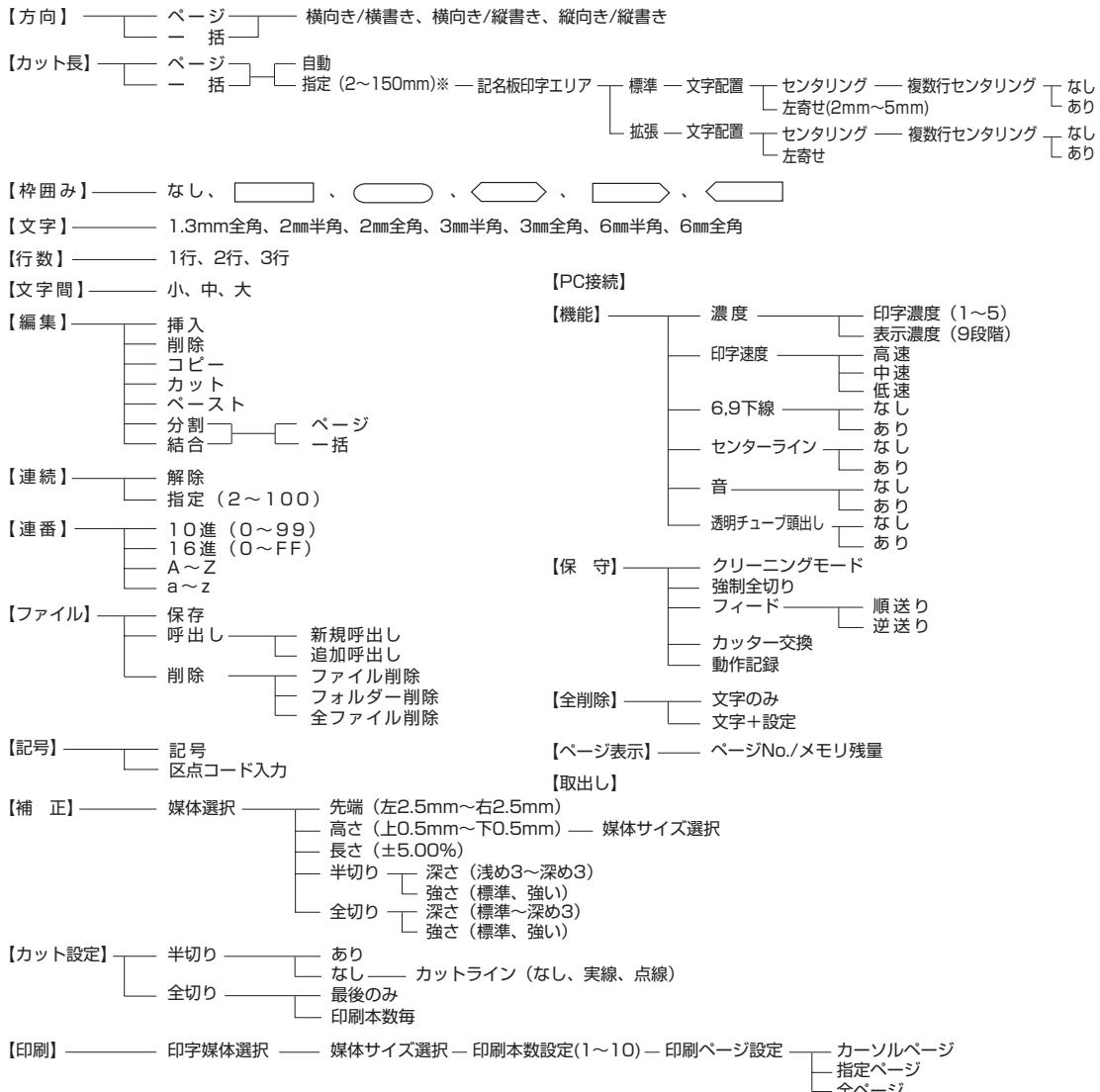
5701	5702	5703	5704	5705	5706	5707	5708	5709	5710	5711	5712	5713	5714	5715	5716	5717	5718	5719	5720	5721
憂	戇	截	戮	戰	戲	截	扁	扎	扞	扣	扛	扱	扱	扼	扛	抉	找	抒	抓	抖
5722	5723	5724	5725	5726	5727	5728	5729	5730	5731	5732	5733	5734	5735	5736	5737	5738	5739	5740	5741	5742
拔	抃	抔	拗	𢃠	抻	挈	拿	拆	擔	拈	拜	拌	𢃠	𢃠	𢃠	𢃠	拉	格	拮	拱
5743	5744	5745	5746	5747	5748	5749	5750	5751	5752	5753	5754	5755	5756	5757	5758	5759	5760	5761	5762	5763
搦	挂	挈	拯	拵	捐	挾	捍	搜	捏	掖	掎	掀	𢃠	捶	掣	掏	掉	掟	掻	捫
5764	5765	5766	5767	5768	5769	5770	5771	5772	5773	5774	5775	5776	5777	5778	5779	5780	5781	5782	5783	5784
捩	拶	揩	揅	揅	揅	揅	揅	揅	揅	揅	揅	揅	揅	揅	揅	揅	揅	揅	揅	揅
5785	5786	5787	5788	5789	5790	5791	5792	5793	5794											
摶	搏	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶
5801	5802	5803	5804	5805	5806	5807	5808	5809	5810	5811	5812	5813	5814	5815	5816	5817	5818	5819	5820	5821
據	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶
5822	5823	5824	5825	5826	5827	5828	5829	5830	5831	5832	5833	5834	5835	5836	5837	5838	5839	5840	5841	5842
操	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶	摶
5843	5844	5845	5846	5847	5848	5849	5850	5851	5852	5853	5854	5855	5856	5857	5858	5859	5860	5861	5862	5863
數	斂	斂	斂	斂	斂	斂	斂	斂	斂	斂	斂	斂	斂	斂	斂	斂	斂	斂	斂	斂
5864	5865	5866	5867	5868	5869	5870	5871	5872	5873	5874	5875	5876	5877	5878	5879	5880	5881	5882	5883	5884
戔	冕	冕	冕	冕	冕	冕	冕	冕	冕	冕	冕	冕	冕	冕	冕	冕	冕	冕	冕	冕
5885	5886	5887	5888	5889	5890	5891	5892	5893	5894											
暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎	暎
5901	5902	5903	5904	5905	5906	5907	5908	5909	5910	5911	5912	5913	5914	5915	5916	5917	5918	5919	5920	5921
暭	暭	暭	暭	暭	暭	暭	暭	暭	暭	暭	暭	暭	暭	暭	暭	暭	暭	暭	暭	暭
5922	5923	5924	5925	5926	5927	5928	5929	5930	5931	5932	5933	5934	5935	5936	5937	5938	5939	5940	5941	5942
初	初	杆	杆	杆	杆	杆	杆	杆	杆	杆	杆	杆	杆	杆	杆	杆	杆	杆	杆	杆
5943	5944	5945	5946	5947	5948	5949	5950	5951	5952	5953	5954	5955	5956	5957	5958	5959	5960	5961	5962	5963
朮	朮	朮	朮	朮	朮	朮	朮	朮	朮	朮	朮	朮	朮	朮	朮	朮	朮	朮	朮	朮
5964	5965	5966	5967	5968	5969	5970	5971	5972	5973	5974	5975	5976	5977	5978	5979	5980	5981	5982	5983	5984
梅	梅	梅	梅	梅	梅	梅	梅	梅	梅	梅	梅	梅	梅	梅	梅	梅	梅	梅	梅	梅
5985	5986	5987	5988	5989	5990	5991	5992	5993	5994											
梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧	梧
6001	6002	6003	6004	6005	6006	6007	6008	6009	6010	6011	6012	6013	6014	6015	6016	6017	6018	6019	6020	6021
楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨
6022	6023	6024	6025	6026	6027	6028	6029	6030	6031	6032	6033	6034	6035	6036	6037	6038	6039	6040	6041	6042
楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸
6043	6044	6045	6046	6047	6048	6049	6050	6051	6052	6053	6054	6055	6056	6057	6058	6059	6060	6061	6062	6063
楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨	楨
6064	6065	6066	6067	6068	6069	6070	6071	6072	6073	6074	6075	6076	6077	6078	6079	6080	6081	6082	6083	6084
槲	槲	槲	槲	槲	槲	槲	槲	槲	槲	槲	槲	槲	槲	槲	槲	槲	槲	槲	槲	槲
6085	6086	6087	6088	6089	6090	6091	6092	6093	6094											
橦	橈	橈	橈	橈	橈	橈	橈	橈	橈	橈	橈	橈	橈	橈	橈	橈	橈	橈	橈	橈
6101	6102	6103	6104	6105	6106	6107	6108	6109	6110	6111	6112	6113	6114	6115	6116	6117	6118	6119	6120	6121
櫟	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟
6122	6123	6124	6125	6126	6127	6128	6129	6130	6131	6132	6133	6134	6135	6136	6137	6138	6139	6140	6141	6142
櫚	欵	欵	欵	欵	欵	欵	欵	欵	欵	欵	欵	欵	欵	欵	欵	欵	欵	欵	欵	欵
6143	6144	6145	6146	6147	6148	6149	6150	6151	6152	6153	6154	6155	6156	6157	6158	6159	6160	6161	6162	6163
孖	孖	孖	孖	孖	孖	孖	孖	孖	孖	孖	孖	孖	孖	孖	孖	孖	孖	孖	孖	孖
6164	6165	6166	6167	6168	6169	6170	6171	6172	6173	6174	6175	6176	6177	6178	6179	6180	6181	6182	6183	6184
靡	𡗩	𡗩	𡗩	𡗩	𡗩	𡗩	𡗩	𡗩	𡗩	𡗩	𡗩	𡗩	𡗩	𡗩	𡗩	𡗩	𡗩	𡗩	𡗩	𡗩
6185	6186	6187	6188	6189	6190	6191	6192	6193	6194											
泄	決	泓	沾	泗	泗	泗	泗	泗	泗	泗	泗	泗	泗	泗	泗	泗	泗	泗	泗	泗
6201	6202	6203	6204	6205	6206	6207	6208	6209	6210	6211	6212	6213	6214	6215	6216	6217	6218	6219	6220	6221
汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨
6222	6223	6224	6225	6226	6227	6228	6229	6230	6231	6232	6233	6234	6235	6236	6237	6238	6239	6240	6241	6242
浙	涎	涕	涕	涕	涕	涕	涕	涕	涕	涕	涕	涕	涕	涕	涕	涕	涕	涕	涕	涕
6243	6244	6245	6246	6247	6248	6249	6250	6251	6252	6253	6254	6255	6256	6257	6258	6259	6260	6261	6262	6263
淤	滯	滯	滯	滯	滯	滯	滯	滯	滯	滯	滯	滯	滯	滯	滯	滯	滯	滯	滯	滯
6264	6265	6266	6267	6268	6269	6270	6271	6272	6273	6274	6275	6276	6277	6278	6279	6280	6281	6282	6283	6284
滿	游	測	溪	溪	溪	溪	溪	溪	溪	溪	溪	溪	溪	溪	溪	溪	溪	溪	溪	溪
6285	6286	6287	6288	6289	6290	6291	6292	6293	6294											
灌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌
6301	6302	6303	6304	6305	6306	6307	6308	6309	6310	6311	6312	6313	6314	6315	6316	6317	6318	6319	6320	6321
漾	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉	瀉
6322	6323	6324	6325	6326	6327	6328	6329	6330	6331	6332	6333	6334	6335	6336	6337	6338	6339	6340	6341	6342
澡	澤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	澤
6343	6344	6345	6346	6347	6348	6349	6350	6351	6352	6353	6354	6355	6356	6357	6358	6359	6360	6361	6362	6363
瀚	瀦	瀦	瀦	瀦	瀦	瀦	瀦	瀦	瀦	瀦	瀦	瀦	瀦	瀦	瀦	瀦	瀦	瀦	瀦	瀦
6364	6365	6366	6367	6368	6369	6370	6371	6372	6373	6374	6375	6376	6377	6378	6379	6380	6381	6382	6383	6384
熳	熳	熳	熳	熳	熳	熳	熳	熳	熳	熳	熳	熳	熳	熳	熳	熳	熳	熳	熳	熳
6385	6386	6387	6388	6389	6390	6391	6392	6393	6394											
熑	熑	熑	熑	熑	熑	熑	熑	熑	熑	熑	熑	熑	熑	熑	熑	熑	熑	熑	熑	熑

6401	6402	6403	6404	6405	6406	6407	6408	6409	6410	6411	6412	6413	6414	6415	6416	6417	6418	6419	6420	6421
燹	燭	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰	爲	爻	俎	爿	牀	牆	牋	牘	牕	牴	牎	牑
6422	6423	6424	6425	6426	6427	6428	6429	6430	6431	6432	6433	6434	6435	6436	6437	6438	6439	6440	6441	6442
犇	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧
6443	6444	6445	6446	6447	6448	6449	6450	6451	6452	6453	6454	6455	6456	6457	6458	6459	6460	6461	6462	6463
猖	猝	猴	瑞	猩	狼	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧	犧
6464	6465	6466	6467	6468	6469	6470	6471	6472	6473	6474	6475	6476	6477	6478	6479	6480	6481	6482	6483	6484
玻	珀	珮	珮	珞	琅	瑩	瑩	瑩	瑩	瑩	瑩	瑩	瑩	瑩	瑩	瑩	瑩	瑩	瑩	瑩
6485	6486	6487	6488	6489	6490	6491	6492	6493	6494											
瑪	瑤	瑾	璋	璞	瓊	瓈	瓈	瓈	瓈	瓈	瓈	瓈	瓈	瓈	瓈	瓈	瓈	瓈	瓈	瓈
6501	6502	6503	6504	6505	6506	6507	6508	6509	6510	6511	6512	6513	6514	6515	6516	6517	6518	6519	6520	6521
瓠	甌	甌	甌	甌	甌	甌	甌	甌	甌	甌	甌	甌	甌	甌	甌	甌	甌	甌	甌	甌
6522	6523	6524	6525	6526	6527	6528	6529	6530	6531	6532	6533	6534	6535	6536	6537	6538	6539	6540	6541	6542
早	苗	盼	盼	盼	盼	盼	盼	盼	盼	盼	盼	盼	盼	盼	盼	盼	盼	盼	盼	盼
6543	6544	6545	6546	6547	6548	6549	6550	6551	6552	6553	6554	6555	6556	6557	6558	6559	6560	6561	6562	6563
疔	疚	疣	疣	疣	疣	疣	疣	疣	疣	疣	疣	疣	疣	疣	疣	疣	疣	疣	疣	疣
6564	6565	6566	6567	6568	6569	6570	6571	6572	6573	6574	6575	6576	6577	6578	6579	6580	6581	6582	6583	6584
痼	瘻	瘻	瘻	瘻	瘻	瘻	瘻	瘻	瘻	瘻	瘻	瘻	瘻	瘻	瘻	瘻	瘻	瘻	瘻	瘻
6585	6586	6587	6588	6589	6590	6591	6592	6593	6594											
癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰
6601	6602	6603	6604	6605	6606	6607	6608	6609	6610	6611	6612	6613	6614	6615	6616	6617	6618	6619	6620	6621
癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰	癰
6622	6623	6624	6625	6626	6627	6628	6629	6630	6631	6632	6633	6634	6635	6636	6637	6638	6639	6640	6641	6642
盒	盞	盞	盞	盞	盞	盞	盞	盞	盞	盞	盞	盞	盞	盞	盞	盞	盞	盞	盞	盞
6643	6644	6645	6646	6647	6648	6649	6650	6651	6652	6653	6654	6655	6656	6657	6658	6659	6660	6661	6662	6663
睨	睫	睛	睛	睛	睛	睛	睛	睛	睛	睛	睛	睛	睛	睛	睛	睛	睛	睛	睛	睛
6664	6665	6666	6667	6668	6669	6670	6671	6672	6673	6674	6675	6676	6677	6678	6679	6680	6681	6682	6683	6684
瞶	瞶	瞶	瞶	瞶	瞶	瞶	瞶	瞶	瞶	瞶	瞶	瞶	瞶	瞶	瞶	瞶	瞶	瞶	瞶	瞶
6685	6686	6687	6688	6689	6690	6691	6692	6693	6694											
礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪
6701	6702	6703	6704	6705	6706	6707	6708	6709	6710	6711	6712	6713	6714	6715	6716	6717	6718	6719	6720	6721
磚	磚	磚	磚	磚	磚	磚	磚	磚	磚	磚	磚	磚	磚	磚	磚	磚	磚	磚	磚	磚
6722	6723	6724	6725	6726	6727	6728	6729	6730	6731	6732	6733	6734	6735	6736	6737	6738	6739	6740	6741	6742
禱	齋	禱	禱	禱	禱	禱	禱	禱	禱	禱	禱	禱	禱	禱	禱	禱	禱	禱	禱	禱
6743	6744	6745	6746	6747	6748	6749	6750	6751	6752	6753	6754	6755	6756	6757	6758	6759	6760	6761	6762	6763
稻	稾	稾	稾	稾	稾	稾	稾	稾	稾	稾	稾	稾	稾	稾	稾	稾	稾	稾	稾	稾
6764	6765	6766	6767	6768	6769	6770	6771	6772	6773	6774	6775	6776	6777	6778	6779	6780	6781	6782	6783	6784
竈	竈	竈	竈	竈	竈	竈	竈	竈	竈	竈	竈	竈	竈	竈	竈	竈	竈	竈	竈	竈
6785	6786	6787	6788	6789	6790	6791	6792	6793	6794											
笊	笊	笊	笊	笊	笊	笊	笊	笊	笊	笊	笊	笊	笊	笊	笊	笊	笊	笊	笊	笊
6801	6802	6803	6804	6805	6806	6807	6808	6809	6810	6811	6812	6813	6814	6815	6816	6817	6818	6819	6820	6821
筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭
6822	6823	6824	6825	6826	6827	6828	6829	6830	6831	6832	6833	6834	6835	6836	6837	6838	6839	6840	6841	6842
筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭
6843	6844	6845	6846	6847	6848	6849	6850	6851	6852	6853	6854	6855	6856	6857	6858	6859	6860	6861	6862	6863
篷	築	築	築	築	築	築	築	築	築	築	築	築	築	築	築	築	築	築	築	築
6864	6865	6866	6867	6868	6869	6870	6871	6872	6873	6874	6875	6876	6877	6878	6879	6880	6881	6882	6883	6884
籥	杙	杙	杙	杙	杙	杙	杙	杙	杙	杙	杙	杙	杙	杙	杙	杙	杙	杙	杙	杙
6885	6886	6887	6888	6889	6890	6891	6892	6893	6894											
穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢
6901	6902	6903	6904	6905	6906	6907	6908	6909	6910	6911	6912	6913	6914	6915	6916	6917	6918	6919	6920	6921
紦	紦	紦	紦	紦	紦	紦	紦	紦	紦	紦	紦	紦	紦	紦	紦	紦	紦	紦	紦	紦
6922	6923	6924	6925	6926	6927	6928	6929	6930	6931	6932	6933	6934	6935	6936	6937	6938	6939	6940	6941	6942
絳	絳	絳	絳	絳	絳	絳	絳	絳	絳	絳	絳	絳	絳	絳	絳	絳	絳	絳	絳	絳
6943	6944	6945	6946	6947	6948	6949	6950	6951	6952	6953	6954	6955	6956	6957	6958	6959	6960	6961	6962	6963
緺	緺	緺	緺	緺	緺	緺	緺	緺	緺	緺	緺	緺	緺	緺	緺	緺	緺	緺	緺	緺
6964	6965	6966	6967	6968	6969	6970	6971	6972	6973	6974	6975	6976	6977	6978	6979	6980	6981	6982	6983	6984
繩	繩	繩	繩	繩	繩	繩	繩	繩	繩	繩	繩	繩	繩	繩	繩	繩	繩	繩	繩	繩
6985	6986	6987	6988	6989	6990	6991	6992	6993	6994											
纏	纏	纏	纏	纏	纏	纏	纏	纏	纏	纏	纏	纏	纏	纏	纏	纏	纏	纏	纏	纏
7001	7002	7003	7004	7005	7006	7007	7008	7009	7010	7011	7012	7013	7014	7015	7016	7017	7018	7019	7020	7021
罿	罿	罿	罿	罿	罿	罿	罿	罿	罿	罿	罿	罿	罿	罿	罿	罿	罿	罿	罿	罿
7022	7023	7024	7025	7026	7027	7028	7029	7030	7031	7032	7033	7034	7035	7036	7037	7038	7039	7040	7041	7042
羔	羞	羞	羞	羞	羞	羞	羞	羞	羞	羞	羞	羞	羞	羞	羞	羞	羞	羞	羞	羞
7043	7044	7045	7046	7047	7048	7049	7050	7051	7052	7053	7054	7055	7056	7057	7058	7059	7060	7061	7062	7063
翫	翫	翫	翫	翫	翫	翫	翫	翫	翫	翫	翫	翫	翫	翫	翫	翫	翫	翫	翫	翫
7064	7065	7066	7067	7068	7069	7070	7071	7072	7073	7074	7075	7076	7077	7078	7079	7080	7081	7082	7083	7084
聰	聲	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰	聰
7085	7086	7087	7088	7089	7090	7091	7092	7093	7094											
胚	胚	胚	胚	胚	胚	胚	胚	胚	胚	胚	胚	胚	胚	胚	胚	胚	胚	胚	胚	胚

7101	7102	7103	7104	7105	7106	7107	7108	7109	7110	7111	7112	7113	7114	7115	7116	7117	7118	7119	7120	7121
隋	胰	脾	肺	腑	肺	腱	腮	腥	腦	腴	脰	膊	膀	脅	膠	膾	膀	膍	膔	膔
7122	7123	7124	7125	7126	7127	7128	7129	7130	7131	7132	7133	7134	7135	7136	7137	7138	7139	7140	7141	7142
腸	膩	臍	脾	膚	臍	臍	臂	臂	膚	膚	膚	膚	膚	膚	膚	膚	膚	膚	膚	膔
7143	7144	7145	7146	7147	7148	7149	7150	7151	7152	7153	7154	7155	7156	7157	7158	7159	7160	7161	7162	7163
臻	臾	异	春	舅	與	舊	舍	舐	舖	舖	船	舫	舸	舳	艅	艤	艤	艤	艤	艤
7164	7165	7166	7167	7168	7169	7170	7171	7172	7173	7174	7175	7176	7177	7178	7179	7180	7181	7182	7183	7184
牆	艨	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆	牆
7185	7186	7187	7188	7189	7190	7191	7192	7193	7194											
苺	莓	范	苻	苹	苞	茆	苜	首	莧	莧	莧	莧	莧	莧	莧	莧	莧	莧	莧	莧
7201	7202	7203	7204	7205	7206	7207	7208	7209	7210	7211	7212	7213	7214	7215	7216	7217	7218	7219	7220	7221
茵	荀	荀	茲	茱	荀	茹	荐	合	茯	茫	荔	荔	庭	義	蒼	莢	莢	莢	莢	莢
7222	7223	7224	7225	7226	7227	7228	7229	7230	7231	7232	7233	7234	7235	7236	7237	7238	7239	7240	7241	7242
助	莊	荼	菟	荳	葱	莠	莉	菴	宣	莧	菽	菽	菽	菽	菽	菽	菽	蓀	蓀	蓀
7243	7244	7245	7246	7247	7248	7249	7250	7251	7252	7253	7254	7255	7256	7257	7258	7259	7260	7261	7262	7263
菲	萍	萍	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋	蘋
7264	7265	7266	7267	7268	7269	7270	7271	7272	7273	7274	7275	7276	7277	7278	7279	7280	7281	7282	7283	7284
药	施	高	翁	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪	蕪
7285	7286	7287	7288	7289	7290	7291	7292	7293	7294											
蓼	蔬	簇	蒂	葡	蓼	荪	蕘	蕘	蕘	蕘	蕘	蕘	蕘	蕘	蕘	蕘	蕘	蕘	蕘	蕘
7301	7302	7303	7304	7305	7306	7307	7308	7309	7310	7311	7312	7313	7314	7315	7316	7317	7318	7319	7320	7321
蕩	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿
7322	7323	7324	7325	7326	7327	7328	7329	7330	7331	7332	7333	7334	7335	7336	7337	7338	7339	7340	7341	7342
藏	臺	貌	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿	蘿
7343	7344	7345	7346	7347	7348	7349	7350	7351	7352	7353	7354	7355	7356	7357	7358	7359	7360	7361	7362	7363
號	虧	虱	蚘	蚘	蚘	蚘	蚘	蚘	蚘	蚘	蚘	蚘	蚘	蚘	蚘	蚘	蚘	蚘	蚘	蚘
7364	7365	7366	7367	7368	7369	7370	7371	7372	7373	7374	7375	7376	7377	7378	7379	7380	7381	7382	7383	7384
蛟	蛛	蛇	蜒	蠍	蠍	蠍	蠍	蠍	蠍	蠍	蠍	蠍	蠍	蠍	蠍	蠍	蠍	蠍	蠍	蠍
7385	7386	7387	7388	7389	7390	7391	7392	7393	7394											
蝠	蝶	蝶	蝶	蝶	蝶	蝶	蝶	蝶	蝶	蝶	蝶	蝶	蝶	蝶	蝶	蝶	蝶	蝶	蝶	蝶
7401	7402	7403	7404	7405	7406	7407	7408	7409	7410	7411	7412	7413	7414	7415	7416	7417	7418	7419	7420	7421
螭	螭	螭	螭	螭	螭	螭	螭	螭	螭	螭	螭	螭	螭	螭	螭	螭	螭	螭	螭	螭
7422	7423	7424	7425	7426	7427	7428	7429	7430	7431	7432	7433	7434	7435	7436	7437	7438	7439	7440	7441	7442
蟠	蟠	蟠	蟠	蟠	蟠	蟠	蟠	蟠	蟠	蟠	蟠	蟠	蟠	蟠	蟠	蟠	蟠	蟠	蟠	蟠
7443	7444	7445	7446	7447	7448	7449	7450	7451	7452	7453	7454	7455	7456	7457	7458	7459	7460	7461	7462	7463
衙	衛	衛	杉	袁	袁	袁	袁	袁	袁	袁	袁	袁	袁	袁	袁	袁	袁	袁	袁	袁
7464	7465	7466	7467	7468	7469	7470	7471	7472	7473	7474	7475	7476	7477	7478	7479	7480	7481	7482	7483	7484
赭	祚	祐	裔	裊	裊	裊	裊	裊	裊	裊	裊	裊	裊	裊	裊	裊	裊	裊	裊	裊
7485	7486	7487	7488	7489	7490	7491	7492	7493	7494											
褫	襯	襯	襯	襯	襯	襯	襯	襯	襯	襯	襯	襯	襯	襯	襯	襯	襯	襯	襯	襯
7501	7502	7503	7504	7505	7506	7507	7508	7509	7510	7511	7512	7513	7514	7515	7516	7517	7518	7519	7520	7521
襦	襏	襏	襏	襏	襏	襏	襏	襏	襏	襏	襏	襏	襏	襏	襏	襏	襏	襏	襏	襏
7522	7523	7524	7525	7526	7527	7528	7529	7530	7531	7532	7533	7534	7535	7536	7537	7538	7539	7540	7541	7542
覩	觀	觚	觚	觚	觚	觚	觚	觚	觚	觚	觚	觚	觚	觚	觚	觚	觚	觚	觚	觚
7543	7544	7545	7546	7547	7548	7549	7550	7551	7552	7553	7554	7555	7556	7557	7558	7559	7560	7561	7562	7563
詫	詫	詫	詫	詫	詫	詫	詫	詫	詫	詫	詫	詫	詫	詫	詫	詫	詫	詫	詫	詫
7564	7565	7566	7567	7568	7569	7570	7571	7572	7573	7574	7575	7576	7577	7578	7579	7580	7581	7582	7583	7584
誦	誦	誦	誦	誦	誦	誦	誦	誦	誦	誦	誦	誦	誦	誦	誦	誦	誦	誦	誦	誦
7585	7586	7587	7588	7589	7590	7591	7592	7593	7594											
謾	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁
7601	7602	7603	7604	7605	7606	7607	7608	7609	7610	7611	7612	7613	7614	7615	7616	7617	7618	7619	7620	7621
譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁	譁
7622	7623	7624	7625	7626	7627	7628	7629	7630	7631	7632	7633	7634	7635	7636	7637	7638	7639	7640	7641	7642
豕	豬	豬	豬	豬	豬	豬	豬	豬	豬	豬	豬	豬	豬	豬	豬	豬	豬	豬	豬	豬
7643	7644	7645	7646	7647	7648	7649	7650	7651	7652	7653	7654	7655	7656	7657	7658	7659	7660	7661	7662	7663
貢	貢	貢	貢	貢	貢	貢	貢	貢	貢	貢	貢	貢	貢	貢	貢	貢	貢	貢	貢	貢
7664	7665	7666	7667	7668	7669	7670	7671	7672	7673	7674	7675	7676	7677	7678	7679	7680	7681	7682	7683	7684
赭	赭	赭	赭	赭	赭	赭	赭	赭	赭	赭	赭	赭	赭	赭	赭	赭	赭	赭	赭	赭
7685	7686	7687	7688	7689	7690	7691	7692	7693	7694											
跕	跕	跕	跕	跕	跕	跕	跕	跕	跕	跕	跕	跕	跕	跕	跕	跕	跕	跕	跕	跕
7701	7702	7703	7704	7705	7706	7707	7708	7709	7710	7711	7712	7713	7714	7715	7716	7717	7718	7719	7720	7721
蹠	蹠	蹠	蹠	蹠	蹠	蹠	蹠	蹠	蹠	蹠	蹠	蹠	蹠	蹠	蹠	蹠	蹠	蹠	蹠	蹠
7722	7723	7724	7725	7726	7727	7728	7729	7730	7731	7732	7733	7734	7735	7736	7737	7738	7739	7740	7741	7742
躡	躡	躡	躡	躡	躡	躡	躡	躡	躡	躡	躡	躡	躡	躡	躡	躡	躡	躡	躡	躡
7743	7744	7745	7746	7747	7748	7749	7750	7751	7752	7753	7754	7755	7756	7757	7758	7759	7760	7761	7762	7763
輕	輒	輒	輒	輒	輒	輒	輒	輒	輒	輒	輒	輒	輒	輒	輒	輒	輒	輒	輒	輒
7764	7765	7766	7767	7768	7769	7770	7771	7772	7773	7774	7775	7776	7777	7778	7779	7780	7781	7782	7783	7784
鞚	鞚	鞚	鞚	鞚	鞚	鞚	鞚	鞚	鞚	鞚	鞚	鞚	鞚	鞚	鞚	鞚	鞚	鞚	鞚	鞚
7785	7786	7787	7788	7789	7790	7791	7792	7793	7794											
遂	遂	遂	遂	遂	遂	遂	遂	遂	遂	遂	遂	遂	遂	遂	遂	遂	遂	遂	遂	遂

7801	7802	7803	7804	7805	7806	7807	7808	7809	7810	7811	7812	7813	7814	7815	7816	7817	7818	7819	7820	7821
邊	遐	遑	適	迺	遯	逾	適	邁	遞	遨	遙	隨	遲	遲	遲	遽	邁	邀	邊	邊
7822	7823	7824	7825	7826	7827	7828	7829	7830	7831	7832	7833	7834	7835	7836	7837	7838	7839	7840	7841	7842
遷	郵	邱	邵	郢	扈	鄂	鄖	鄂	鄒	郢	郢	鄖	鄖	鄖	鄖	酈	酈	酈	酈	酈
7843	7844	7845	7846	7847	7848	7849	7850	7851	7852	7853	7854	7855	7856	7857	7858	7859	7860	7861	7862	7863
醒	醋	醉	醡	醣	醫	醣	醪	醣	醣	釀	釀	釀	釀	釀	釀	釀	釀	釀	釀	釀
7864	7865	7866	7867	7868	7869	7870	7871	7872	7873	7874	7875	7876	7877	7878	7879	7880	7881	7882	7883	7884
釵	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤	鉤
7885	7886	7887	7888	7889	7890	7891	7892	7893	7894											
鋸	鋤	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸
7901	7902	7903	7904	7905	7906	7907	7908	7909	7910	7911	7912	7913	7914	7915	7916	7917	7918	7919	7920	7921
鋗	錢	錚	錚	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸	鋸
7922	7923	7924	7925	7926	7927	7928	7929	7930	7931	7932	7933	7934	7935	7936	7937	7938	7939	7940	7941	7942
鋕	鎔	鎔	鎔	鎔	鎔	鎔	鎔	鎔	鎔	鎔	鎔	鎔	鎔	鎔	鎔	鎔	鎔	鎔	鎔	鎔
7943	7944	7945	7946	7947	7948	7949	7950	7951	7952	7953	7954	7955	7956	7957	7958	7959	7960	7961	7962	7963
鑾	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑	鑑
7964	7965	7966	7967	7968	7969	7970	7971	7972	7973	7974	7975	7976	7977	7978	7979	7980	7981	7982	7983	7984
閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨	閨
7985	7986	7987	7988	7989	7990	7991	7992	7993	7994											
阤	阤	阤	阤	阤	阤	阤	阤	阤	陝											
8001	8002	8003	8004	8005	8006	8007	8008	8009	8010	8011	8012	8013	8014	8015	8016	8017	8018	8019	8020	8021
陝	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝	陝
8022	8023	8024	8025	8026	8027	8028	8029	8030	8031	8032	8033	8034	8035	8036	8037	8038	8039	8040	8041	8042
雍	襍	雜	雜	雜	雜	雜	雜	雜	寬	寬	寬	寬	寬	寬	寬	寬	寬	寬	寬	寬
8043	8044	8045	8046	8047	8048	8049	8050	8051	8052	8053	8054	8055	8056	8057	8058	8059	8060	8061	8062	8063
靄	靄	靄	靄	靄	靄	靄	靄	靄	靄	靄	靄	靄	靄	靄	靄	靄	靄	靄	靄	靄
8064	8065	8066	8067	8068	8069	8070	8071	8072	8073	8074	8075	8076	8077	8078	8079	8080	8081	8082	8083	8084
靽	靽	靽	靽	靽	靽	靽	靽	靽	靽	靽	靽	靽	靽	靽	靽	靽	靽	靽	靽	靽
8085	8086	8087	8088	8089	8090	8091	8092	8093	8094											
頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤	頤	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎
8101	8102	8103	8104	8105	8106	8107	8108	8109	8110	8111	8112	8113	8114	8115	8116	8117	8118	8119	8120	8121
顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎	顎
8122	8123	8124	8125	8126	8127	8128	8129	8130	8131	8132	8133	8134	8135	8136	8137	8138	8139	8140	8141	8142
餅	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉
8143	8144	8145	8146	8147	8148	8149	8150	8151	8152	8153	8154	8155	8156	8157	8158	8159	8160	8161	8162	8163
駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢	駢
8164	8165	8166	8167	8168	8169	8170	8171	8172	8173	8174	8175	8176	8177	8178	8179	8180	8181	8182	8183	8184
驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃	驃
8185	8186	8187	8188	8189	8190	8191	8192	8193	8194											
彭	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦
8201	8202	8203	8204	8205	8206	8207	8208	8209	8210	8211	8212	8213	8214	8215	8216	8217	8218	8219	8220	8221
髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦	髦
8222	8223	8224	8225	8226	8227	8228	8229	8230	8231	8232	8233	8234	8235	8236	8237	8238	8239	8240	8241	8242
魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘
8243	8244	8245	8246	8247	8248	8249	8250	8251	8252	8253	8254	8255	8256	8257	8258	8259	8260	8261	8262	8263
鮆	鮆	鮆	鮆	鮆	鮆	鮆	鮆	鮆	鮆	鮆	鮆	鮆	鮆	鮆	鮆	鮆	鮆	鮆	鮆	鮆
8264	8265	8266	8267	8268	8269	8270	8271	8272	8273	8274	8275	8276	8277	8278	8279	8280	8281	8282	8283	8284
鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀
8285	8286	8287	8288	8289	8290	8291	8292	8293	8294											
鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟	鴟
8301	8302	8303	8304	8305	8306	8307	8308	8309	8310	8311	8312	8313	8314	8315	8316	8317	8318	8319	8320	8321
鶲	鶲	鶲	鶲	鶲	鶲	鶲	鶲	鶲	鶲	鶲	鶲	鶲	鶲	鶲	鶲	鶲	鶲	鶲	鶲	鶲
8322	8323	8324	8325	8326	8327	8328	8329	8330	8331	8332	8333	8334	8335	8336	8337	8338	8339	8340	8341	8342
鷗	鷗	鷗	鷗	鷗	鷗	鷗	鷗	鷗	鷗	鷗	鷗	鷗	鷗	鷗	鷗	鷗	鷗	鷗	鷗	鷗
8343	8344	8345	8346	8347	8348	8349	8350	8351	8352	8353	8354	8355	8356	8357	8358	8359	8360	8361	8362	8363
鷙	鷙	鷙	鷙	鷙	鷙	鷙	鷙	鷙	鷙	鷙	鷙	鷙	鷙	鷙	鷙	鷙	鷙	鷙	鷙	鷙
8364	8365	8366	8367	8368	8369	8370	8371	8372	8373	8374	8375	8376	8377	8378	8379	8380	8381	8382	8383	8384
徵	徵	徵	徵	徵	徵	徵	徵	徵	徵	徵	徵	徵	徵	徵	徵	徵	徵	徵	徵	
8385	8386	8387	8388	8389	8390	8391	8392	8393	8394											
鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐
8401	8402	8403	8404	8405	8406	8407	8408	8409	8410	8411	8412	8413	8414	8415	8416	8417	8418	8419	8420	8421
鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐
8422	8423	8424	8425	8426	8427	8428	8429	8430	8431	8432	8433	8434	8435	8436	8437	8438	8439	8440	8441	8442
鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐
8443	8444	8445	8446	8447	8448	8449	8450	8451	8452	8453	8454	8455	8456	8457	8458	8459	8460	8461	8462	8463
鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐	鰐
8464	8465	8466	8467	8468	8469	8470	8471	8472	8473	8474	8475	8476	8477	8478	8479	8480	8481	8482	8483	8484

# 6-7 機能一覧



\* 【カット長】の【指定】での印刷について  
 記名板印字エリア「標準」でカット長を8.5mm未満に指定した印刷をおこなう場合は、以下の仕様となります。

印字媒体	カット長を8.5mm未満に指定したときの仕様
記名板	カット長を指定できますが、文字配置は【センタリング】のみの設定となります。
ラベル	カット長を指定できますが、文字配置は【センタリング】のみの設定となります。 ※但し、【カット設定】の【半切り】を【あり】で印字したときにセンタリングされないことがあります。 ラベルテープでカット長を3.5mm以下で半切りをする場合は、以下の方法・設定を行ってください。 ・9mm、12mm幅のラベルテープをご使用ください。 ・カットの深さの調整が必要になります。 (P.143ページ)
チューブ 4mm I.D. Strip 透明チューブ 熱収縮チューブ ラップアラウンドテープ	カット長を指定しても、実際の印刷では印刷品位を保つために、カット長を【自動】に変換して行います。 (左右端余白は2.0mm以上になります)

印字方式	熱転写方式
解像度	300dpi
印字速度	チューブ：高速モード40mm/秒 中速モード25mm/秒 低速モード18.5mm/秒 ラベル：高速モード40mm/秒 中・低速モード25mm/秒
処理速度	高速モード42本/分 中速モード35本/分 低速モード30本/分 (印字条件：チューブ印字でカット長20mm、3mm全角5文字印字、半切りする、カット強さは標準のとき)
インクリボン	リボンカセット(黒色、白色) 長さ：黒色40m、100m/白色85m 記名板用黒色40m
印字文字サイズ	1.3mm全角、2mm全角/半角、3mm全角/半角、6mm全角/半角 (ただし、半角、1.3mmおよび2mmは漢字印字不可)
文字種類	JIS第1水準、JIS第2水準、記号類
入力方式	ノートパソコンタイプキーボード(JIS配列準拠)
入力方法	ローマ字かな漢字変換入力、ひらがなカタカナ入力、英数字入力、区点コード入力、記号入力
辞書数	約80,000語
表示方式	バックライト付き液晶表示器によるグラフィック表示 (160×64ドット)
表示文字数	入力データ10文字×2行(全角表示時)
メモリ容量	印字文字データ記憶部* 約2,500文字 ファイル保存記憶部* 約15,000文字 *内蔵バッテリで5年以上保持可能
カット方式	自動半切り、自動全切り
電源	ACアダプター (K30120) NISCA Corporation AC100V～240V 50/60Hz
インターフェース	USB2.0 Full-Speed (PC接続キット使用) ※USB1.1対応可能
動作環境	温度 15℃～32.5℃、湿度 10%～85%** **チューブウォーマー(オプション)装着により5℃～18℃の低温時でも使用可能
保管環境	温度 5℃～35℃、湿度 10%～90%
最大消費電力	17.3W
本体寸法	幅(W) 250mm×奥行(D) 300mm×高さ(H) 85mm
本体質量	2.0kg(本体のみ)

#### 印字媒体

チューブ	PVCチューブ 内径Φ2.5～6.5mm対応厚さ0.5mmタイプ ※チューブは印字できることを確認してからご使用ください。
ラベルテープ	カセット(白色、黄色、銀色) 幅6mm、9mm、12mm 長さ30m(銀色27m)
ラップアラウンドテープ	カセット(印字部のみ白色、その他は透明) 巻き長さ8m 長さ33mm 幅8mm～150mm(カット長設定により幅の変更可能)
4mmI.D.Strip	カセット(白色) 幅4.0mm 長さ5m 厚さ1.0mm ※4mmI.D.Stripは印字できることを確認してからご使用ください。
記名板	記名板 厚さ0.5mm 幅 8mm、8.5mm、9.5mm、10mm ※オプションの記名板アタッチメントが必要 ※本体カッターによるカット不可 ※ 記名板は印字できることを確認してからご使用ください。

- その他の使用できる印字媒体についての詳細は、お求めの販売店にお問い合わせください。
- 製品改良のため、予告なく仕様が変更されることがありますのでご了承ください。
- 市販のチューブ、記名板の中には本プリンターで印字できないものがあります。印字できることを確認してからご使用ください。

## カッター動作記録

回	年	月	日
回	年	月	日
回	年	月	日
回	年	月	日
回	年	月	日
回	年	月	日
回	年	月	日
回	年	月	日
回	年	月	日
回	年	月	日
回	年	月	日
回	年	月	日
回	年	月	日
回	年	月	日
回	年	月	日
回	年	月	日
回	年	月	日



# Canon

## お客様ご相談窓口について

お客様相談センター  
全国共通電話番号

050-555-90064

受付時間 [平日] 9:00~12:00 / 13:00~17:00

(土・日・祝祭日と年末年始、弊社休業日は休ませていただきます)

\*海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は  
03-5428-1344をご利用ください。音声ガイダンスに従って「カードプリンタ」とお  
話しください。

\*受付時間は予告無く変更する場合が有ります。あらかじめご了承ください。

- 製品には保証書が同梱されています。必要な事項が記入されているかどうか確  
認の上、大切に保管してください。万一の故障のときの本体無償修理期間はご  
購入後半年間です。ただし、消耗品類(紙類、カセット等)は、保証の対象とはな  
りません。
- 保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打  
ち切り後7年間です。
- その他アフターサービスなどについてご不明な点がありましたら、ご購入の販  
売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。
- 修理を依頼されるときは下記の修理対応窓口までご連絡ください。

キヤノンシステムアンドサポート株式会社

テクニカルリペアセンター

〒141-0032 東京都品川区大崎5-10-6 大崎ロジスティックビル4F TEL 03-5496-0720

PUB. 4Y5-8250-030

©Nisca Corporation 2013

PRINTED IN JAPAN